第二種郵便物認可　昭和七年十月十三日　臺灣日日新報　（木曜日）　第一萬一千六百七十九號　（一）

臺灣日日新報 夕刊

十月十二日
夕刊定價一部貳錢

露國大使、某所で 陸相と重要會見

日滿露三國條約にも言及か

ト氏の活躍注目さる

【東京十二日發電通】駐日露國大使トラヤノフスキー氏は數日前市内某所で荒木陸相と非公式會見を行つた、會見内容は大使の希望に依り極祕とされてゐるが、大使はロシアの滿洲國承認問題を中心に日滿露三國間の將來に關する重要提言を爲したものの如く、三國不可侵條約、在滿ロシア既得權益、三國經濟提携並に日滿露三國同盟說等にも言及したと信ぜられてゐるが、露國大使の活躍は注目されてゐる【寫眞は右から荒木陸相、左がトラヤノフスキー大使】

増税せよとは 强ひて言はない

公債で賄へるならば……

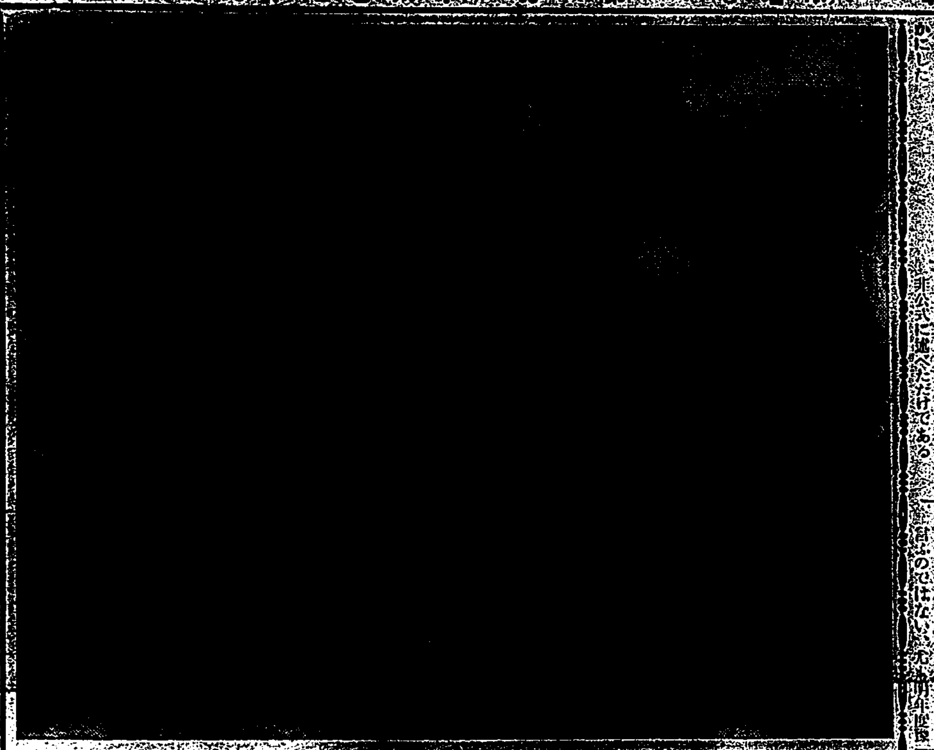
陸相、態度を表明

【東京十二日發電通】軍部の増税說に關し明年度國軍費要求に對する荒木陸相の態度は注目されてゐるが、陸相は次の如く態度を明かにした

一、自分は未だ増税を提唱した事はない單に先日の閣議散會後三土藏相に對し三億圓に上る明年度陸軍豫算を賄ふために一時的増税も已むを得ぬではないかと非公式に述べただけである

一、又増税するとせば擔税力ある富者階級より初めるは當然ではないか

一、若し財政當局が公債で賄へると云ふなら强いて増税すべしと云ふのではない、尤も明年度豫算は五億を越えるが明後年度はずつと減少し十年後には平年度程度に減少しやう



聯盟東京支局 廢止に反對

佐藤代表が主張

【ゼネバ十一日發電通】十一日の國際聯盟總會豫算委員會はニユージランド代表ウオルフオードの提唱にかかるロンドン、パリ、ベルリン、東京、ローマの聯盟支局廢止案に就いて支局の效果如何に關し討議したが、その際我が佐藤代表は東京支局廢止反對論を支持して左の如く述べた

聯盟東京支局は唯日本國民と國際聯盟との連絡機關として活動したばかりでなく、常に聯盟の發表ものを日本文に飜譯發行して聯盟の宣傳に貢獻する所多く極めて重要な役割をしてゐる

佐藤代表の主張に對しノルウエー代表ハンブロ氏フランス代表レグエロー氏等の熱誠な贊成演說があつた

銘酒 白鹿

日滿兩國が 教育的提携

滿洲國教育視察團 二週間の豫定で來朝

【新京十一日發本社特電】滿洲政府は日滿教育文化聯盟を設立し、日滿兩國の健全なる教育的提携を圖るため文教次長谷次亨氏を團長として上村學務司長、奉天、吉林、黑龍江各省廳長省長並に各省優良學校長等十四名を以て教育視察團を編成して東京に派遣することに決した、視察團は十二日新京發、十四日大連出帆の豫定で、東京着と共に鳩山文相其他要路者を訪問し、滿洲教育會議と懇談交換の上日本の教育狀態を視察することとなつて居り、その他にその實狀を二週間の豫定で視察することとなつて居り、その結果兩國の教育聯盟が成立されるものと見られてゐる

松岡代表任命に 外相の決意表明

總會を積極的に是認して 堂々所信を披瀝

【東京十二日發電通】政府は十一月の聯盟理事會及び十二月の總會に對し松岡洋右氏を臨時總會に於ける帝國代表に正式任命したが、右は我政府が本年三月以來聯盟規約第十五條の適用に基く總會を否認し來りたる消極的態度を一擲し總會開催を是認せるものとして極めて注目されてゐる、卽ち政府は從來支那側の提訴に依り開會されたる總會に對しては單に說明員としての資格にて總會に出席したが、內田外相は外務首腦部と協議の結果

我政府は總會に對し終始留保を附し、消極的に反對の意思を表明し來つたが、法律的には理事會は全會一致を妨げずとの解釋も成り立ち、留保的態度は滿洲問題に對する我政府の決意を表明し得るの方策でないとの意見一致を見るに至つたので臨時總會を正式に承認すると共に之が討議に公式に參加し、滿洲問題に關し堂々帝國の所信を主張するの決意ある旨を闡明したものと認められ、內田外相の硬化はその效果が頗る期待されてゐる

報告書討議の際 宣言を發表

十二日の中央委員會で 支那は意見を決む

【上海十一日發聯合】リットン報告書に對する支那の意見は十二日の中央委員會で決定するが、大體國際聯盟委員會設置と滿洲非軍事化の主張は決定的であり、[illegible]報告書討議の際に支那政府の宣言を發表し、同時に[illegible]の態度を表明し[illegible]日本の侵略に基因すると說明、[illegible]が適用されれば[illegible]が保全されると云ふにある模様である

その日その日

○滿蒙の邦人勢を抑し大々的に匪賊討伐が開始された——

○今日の滿洲は過去の滿洲でない馬賊兵匪の跳梁はもう許されぬ無益の殺傷だ、降服々々

○増税と公債増發との可否優劣論は時の問題には持つて來いのもの

○負擔階級への増税、主義の上では問題でない、然し現在の資本主義機構で此の増税が中下層階級にどう響くかも考へねばならぬ

○滿洲里の邦人救出をロシアに一肌脫いで貰ふのは確かに妙案

○防寒チヨツキに袋綿の「肉彈」の名も——[illegible]物騷化した時代色

○女共產黨員が家政婦に化けて富豪の邸へ住み込むと、此の數だけで白色家政婦まで當分御難

○「水害の恐怖」に防止の根本策が建てられた事は何より祝著、唯問題は實行である

○治水關係者は濁水溪沿岸堤防斜面の芭蕉畑や新店溪岸の切立つた茶畑など改めて見直すこと

○無產階級からして斷然取締らずばなるまい、「戀」は兎かく公道より强力である場合が多い

○金八圓也で內臺間二千キロを隔てて「ああモシ〳〵」と彼氏又は彼女の肉聲が聞けるなんかは極めて惡くない

聯盟妄信を 止めよと通電

西南政治會議から

【廣東十一日發聯合】西南政治會議はリットン報告書に關し十一日聲明を發し國際聯盟の滿洲國自治は日本の二十一ヶ條要求より不都合なるものである國民は聯盟妄信を止め總ての武裝反抗を繼續すべきことを南京政府其他に通電した

聯盟內部に 自重論擡頭

滿洲國の將來を靜觀せよと 我硬論に刺戟されて

【東京十二日發電通】リットン報告書に對する日本の强硬論が反響し、更に歐洲諸國の輿論に鑑み聯盟內に滿洲國の將來を靜觀すべしとの自重論が擡頭して來た本論の論據を綜合するに

一、リットン報告を適用し徒らに日本の感情を刺戟し事變紛糾を來すは聯盟の方針でない

一、リットン報告中不公平認識不足の點の指摘さるる事多きを以てこれに絕對の信を置き得ぬ

駐米大使は 更迭しない

出淵大使近く歸任

【東京十二日發電通】目下歸朝中の駐米大使出淵勝次氏に對しては屢々その更迭說が傳へられ、又駐米大使の後任には自由任用を以て外務省外の有力政治家乃至實業家の任命を見るべしと傳へられたが、內田外相は出淵大使と數次會談の結果、アメリカの政情の推移等より見てこの際駐米大使の更迭を行ふは極めて不適切なる事を認め當初の方針に基き出淵大使の歸任を求むることに決し、最近內田外相より歸任を內命した模様である、而して歸任の時期は十一月中旬卽ち大統領選擧後のアメリカの政局が安定し、又國際聯盟に於ける形勢も大體見透しのつきたる時期を選ぶ筈である

▲中川總督は十二日夫人同伴臺灣神社に正式參拜した

◇……無絃琴……◇

內輪の內しよ話もよからうが之を傍聽が突き出して表沙汰にし略式でも處分された以上苟くも官紀の手前この際には……といふ硬論が阿房宮下を吹き捲くつて遂に總督局へ廻されてゐる古頭に名の出てゐる官吏に對してはお叱り以上の痛棒として直に辭表を出すべしといふお達し▲それほど迄せずともといふ反論もあつたが時節柄看過できぬとあつて切腹者を出すに至つたもので一、二回分を合せ高等官二名、判任官を加へると全部で三十名くらゐあり恐らく[illegible]たる風景をなしてゐる▲名譽でない關係者の言ふところを聞くと「まだ若いしとかならうが一番苦しいのは辭職[illegible]して[illegible]へ降つた上で、初て何の爲めにクビになつたかといふ說明が出來ないのが何よりも苦しい」とある、さもあらう▲[illegible]が飛び出したやうなエロ話やエロ[illegible]事件から[illegible]この種の[illegible]を[illegible]に[illegible]の間に「[illegible]」として[illegible]かれてゐる官邸

人事

▲市村富久氏（法學博士）▲外山石英氏（東洋製糖會社重役）▲後藤吉武氏（南洋ゴム會社重役）▲村上富吉氏（馬來ゴム會社長）▲木田武雄氏（日本燕業重役）▲井出松太郎氏（杉原臺北支店長）何れも十二日內地へ

▲長谷川民政氏（高雄州教務課長）十一日來北（鐵道部）

▲澤田孫政氏（臺中州教務課長）十一日來北（鐵道部）

▲高橋四郎氏（屏東郡教育課長）十一日來北（鐵道部）

滿洲の大俠客（上）

匪賊の頭目裴東閣を 無手で見事歸順さす

大日本正義團主盟酒井榮藏氏 決死の團員百餘名と來奉して

奉天本社通信員　小濱生

明治の大俠客小林佐兵衛翁の一代を繼ぐ大日本正義團主盟酒井榮藏氏は決死の團員百名を引具して八月中旬突如として奉天に現はれた、そして直ちに奉天城大北邊門外の舊師團長官邸に大日本正義團滿洲本部の看板を掲げるや、卽ち滿洲國人の仲から直に正義團の主義を理解する二百六十名に對して、九月上旬誓約宣誓式を行ひ、先づ滿洲正義團本部の實質的な素地を築げたのであつた

―◇―

當時氏の渡滿に付いての所感を訊いたが、唯正義に立脚して滿洲國人を團員に加盟せしめ、良き隣邦の友として滿洲國のために盡すのだ――とのみで多くを語らなかつたが、去る九月二十六日沿道で『盤山の匪賊頭目裴東閣を歸順せしめて、正義團員に加盟させることになつた、之から愈々正義團が披露した眞の目的を遂げるのだが、行かないか』との話であつた、私は二つ返事で同行する旨を答へて翌朝酒井氏と共に盤山へ出發した

―◇―

『おや酒井氏は是丈けの人間を連れて行くのか……』

車中で酒井氏に隨行する團員二十名の顏觸れを見て聊か不安を感じたので、その旨酒井氏に話すと

『何アに私一人で行くといふのを皆が何うしても一人じややいけない、切めて五十人だけでもお供せねば――といつて聞かないものですから、結局二十人だけ連れて行くことにしたのですよ』

と云つて一向平氣である、その內に汽車が溝幇子に着くと軍部から裝甲列車を用意してくれたので安心して盤山に向つた

―◇―

頭目裴東閣は盤山に隱居して部下の騎馬隊のみを千三百持つ盤山內の匪賊としては老北風、蔣山に次ぐ大頭目である、彼れは張學良の[illegible]をとつた人格者であるのである、其大物が正義團に歸順するとは、聊か不審を抱かずには居られなかつた

―◇―

一行が盤山に就くと、匪賊達が集合する一里餘の所へ使者が立つた、私は使者と電通の記者服部氏と再び馬車で現地に向つた、見渡す限り右も左も地平線に延びた高粱畑の中の細道を進むと、突如現はれた一隊の匪賊がある、銃口を馬車の我々に向けて馬車を止めた、通譯が頭目に會はせろといふと

『貴様達は何だ』と云つて馬車を取卷いて來たが、何んとも云へない無氣味な中を十丁餘りも行くと、迎への五六騎が馳せて來た、此處でも通譯と話合が出來ると、馬車から一同が下りて高粱に圍まれた百坪餘りの空地に出た

―◇―

其處には二三十騎餘りの騎馬隊が我々を待つてゐた、正義團員との間に二三の話が出來ると俄の一人が喇叭を吹奏した、と忽ち周圍の高粱に騷がしい物音が聞えると何處に潛んでゐたのか忽ち無數の騎馬隊が全部武裝して現はれて來た、流石に匪賊には慣れてゐる私もギヨツとした、そして廣場の周圍に整列をした、その間僅かに二十分間、實に統制のとれた此一隊には感歎せざるを得なかつた（寫眞は酒井正義團主盟と頭目裴東閣の會見）

火の鳥

(213)

加能作次郎作　石塚連畫（石塚寄港監修）

秋（二）

倫子もさすがに腹らかは解つて來たやうだつた。勿論さういふ鋼子の心持に同感したり同情したりするやうなことはなかつたが、幾らかそれを察して見るほどの心の餘裕が段々生じて來たらしかつた。

「そりやあなたにして見れば、さういふこともあるでせう。泥棒にも三分の理があるといひますからね。」

言葉は依然辛辣だつたが、鋼子は餘程穩かになつて居た。

「ですけれど。」と、倫子は續けた。「それならそれで、なぜあなたは子供に菓子箱の一箱も持つて、何分よろしくお願ひしますと、挨拶にいらつしやらないんです。相川をホテルへ呼び寄せたり、火金を出して洋服なんぞ新調して寄せようとするよりも、その方が、どれだけ誠意が屆くか知れないぢやありませんか。私だつて、それなら眞正面に受取れもするんですよ。」

「ええ、そこが私の考への足りなかつたところなんですの、ですからどうぞ……」

「あなたはいつもその手で、謝つて誤魔化るんでせうけれど、あんまり人を馬鹿にしたやり方ですよ如何にお人の家庭などといふものを無視した。踏みにじつたやり方ですよ。私なんか、あなたなんかに比べたら、本當にまだ世間も何も知らない、赤ん坊みたいなものでせうけれど、自分の利己的な考への爲に、他人の家庭まで不幸に陷れることほど、人間として不德な罪惡はないといふこと位は知つてる積もりなんです。」

倫子は幾分緩和された氣分の中にも、猶さら餘憤を洩らすやうに言つた。

「おい、おい。」

その時再び相川があらはれて倫子を呼んだ。

「澄が、また少し熱を出したやうだよ。」

「あら、お坊つちやんでも、お惡るいんですか？」

倫子は相川を見上げながら、穩しく訊ねた。

「ええ、二三日前から少し……」

「それは御心配ですね。」

「なに、大したことでないんです。一寸風邪でも引いたらしいんです……お前一寸行つて見てやつてお與、寂しがつてるから。」

相川は特に倫子をその場から退かせたい者のやうに言つた。

倫子は立ち上りながら、

「では、あなたもう歸つて下さい。そしてもう私の家へなんか、二度と來ないやうに願ひますよ。」

と嚴しく鋼子に命令するやうに言つてから、急いで奥の間の方へ立去つた。

「どうも申譯ありません。あれはあんな病氣なんですから、嘸、お腹が立つでせうが、どうか勘辨して下さい。」

相川は悄然と太息しながら謝つた。

「いいえ、一寸も腹なんか立ちません、それどころか私もいろ〳〵反省させられて、その點却つて感謝してゐる位です。ただ、私といふものを充分理解して頂けないのが殘念ですけれど……どうかよろしく御行つて下さい。そして坊つちやんをどうぞお大切に……」

鋼子は來た時とは全然別人のやうに打悄れながら暇を告げた。

こんな悲劇的な挿話があつたりして、撮影鋼子のカメラマンが今の田代といふ技師に變更されたのだが、更に角S・S撮影所內におけるる彼女の風評は、日に〳〵芳しくなくなつて行つた。横暴だとか我儘だとか、撮影所の不和を釀すとか、空氣を濁らすとか、さまざまのデマが飛ばされて、中には早く既に鋼子排斥の運動を企てる者さへあつた。

そんなことにも、鋼子は一層その身の秋を深く感じて、さすがに勝氣な自信の强い彼女も、時として、底知れぬ孤獨の寂寥に襲はれることもないではなかつた。

妻迄苦しめた——

頑固な淋病を 自宅で治した實話

栃木縣　青木幸一郎

淋病は不治であると云ふのは昔の事で、現に私は二年來の頑固な淋病を根治した體驗の持主であります。[illegible]

胃腸を損ね

[illegible]

慢性に移行

[illegible]

淋病にコリた

[illegible]

一生の不幸

[illegible]

根本から征服

[illegible]

ケンゴールが良い

[illegible]

使用が簡單

[illegible]

鮮農を迫害する 大刀會匪を殲滅さす

馬占山討伐に次ぐ大討伐で 滿洲國內の反動分子を掃蕩

【奉天十一日發本社特電】我軍が愈々匪賊大討伐を開始した東邊道（奉天以東朝鮮國境に至る十四縣）は今春來大刀會匪の跋扈するところとなつてゐる、大刀會匪は滿洲事變前第一四團長たる唐聚五を總司令として孫秀岩、李春潤、徐達三が副司令となり兵力三萬を擁し通化に總司令部を置き兵工廠、被服廠、幹部養成所等を設置し軍票なる僞造紙幣を發行して同地在住民及び十七萬の鮮農に殘虐なる迫害を與へてゐるのでこれら鮮農は悲慘の極にあり皇軍はこれら鮮農の危機を救ひ滿洲國內の反動分子掃蕩のため彼等の徹底的殲滅を期し馬占山討伐に次ぐ大討伐を開始したわけである

二千の兵匪と四十時間の激戰

中山枝隊の死傷多數の見込

【ハルビン十二日發電通】去る八日に亙る東支西部線〔illegible〕方面で我中山枝隊は兵匪二千五百と大激戰、敵は約四十時間に亙り猛烈に砲擊頑强に抵抗した、我死傷相當多數に上ると

劉の調停一蹴から 劉韓兩軍再び開戰

萊州は慘憺たる光景

【青島十一日發聯合】中央から派遣された韓川渠、劉珍年調停委員は萊州に來り劉と會見調停を開始したが劉はあくまで萊州を死守するとて之を一蹴したので調停は再び決裂し十日午後五時より韓軍との間に砲撃が開始され城內にある劉軍兵士は冬服のまゝ寒さに震へ戰意なく逃亡せんとして射殺さるゝもの少くない、一方市民は依然として一步も城外に出るを許されず苦役に服しその苦痛に堪へず自殺するもの又は韓軍の砲撃の犧牲となるもの等その數一千に及び慘憺たる光景を呈してゐる

臺北のダンスホール 二ヶ所許可さる

羽衣會館と同聲俱樂部

〈臺北市西門町羽衣會館〉〈同市日新町同聲俱樂部〉

臺北のダンスホールは臺北州令に依る取締規則が發布された結果規則に該當すべきホールの出來るまで一時全部休業の狀態にあつたが、其の後州當局に於て臺北市內の出願者に對して規則に照らして慎重調査攻究中であつたが十二日左の二ヶ所に對して許可の指令があつた

二ヶ所を限って 許可する事とした

奥田臺北州警務部長談

ダンスホールの許可について奥田警務部長は語る

長らく懸案になつてゐた舞踏場も今回西門町の羽衣會館と日新町の同聲クラブの二ヶ所が許可されることとなつた

羽衣會館は既に吉田病院との距離關係で不許可處分になつたものであるが其後構造設備を改善して更に出願したので種種調査の結果諸調の設する場所から測定して規定の距離に適合することになつたので許可せられたのである

同聲俱樂部の方は別に問題視すべきこともないが唯同方面には別に相競者が一人あつたが同クラブが先願であり且つ臺北市の現狀に於ては少くとも當分の間はこれで充分と見られるのでその方に許可して一方は不許可の處分にした、これで臺北市內南警察署管内に一ヶ所北警察署內に一ヶ所の舞踏場が出來たわけで元來舞踏場許可の是非については人の見る所によつて異なるが舞踏自體は現代の社會的要求としてこれが存在を認めて取締規則の制定せられた今日無闇にこれを拒否すべきでないと同時に一面これに伴ふ幾多の弊害を醸成することも見逃すことの出來ない事實であることが問題ないので旁々これが將來舞踏する弊害に於て先づ當分のうち市內にこれ以上に許可しない方針であるが許可になつた羽衣會館、同聲クラブに對しては取締規則制定の趣旨によつて各種の弊害を醸成しないやうに嚴重取締ることは勿論である

無罪の判決も 糠喜びに終る

開導所での傷害致死事件 檢察官の上告容れられて

第一審で懲役十年の重刑を言渡された傷害致死事件の被告が第二審で正當防衛であるといふので無罪の言渡しを受けたが檢察官が正當防衛にあらずとして上告したのが容れられて上告部で

判決に服せず事實の誤認あり正當防衛にあらず、官は

〔illegible〕刑事訴訟法に所謂重大なる事實の誤認あることを疑ふに足るべき顯著なる事由あるものとして上告し十二日上告部は被告官の上告を容れ事實審理を始めからやり直す事に決定した、但し期日は未定である、之で被告の喜びも糠喜びに終つた

大猿の間柄に在った同じく牧畜中の無罪の苦

昨年十二月一日朝開導所作業場で執務中かねて大猿の間柄に在つた同じく牧畜中の無頼漢某本に鋭刃で腹部に斬付けられ重傷を負はされ同職員室から日本刀を持出し某本の腹部を突き刺した爲めに某本は大量出血し多量の出血の爲め死亡するに至り、同開導所の名の下に一月十九日臺北地方法院刑事合議部で懲役十年の判決を言渡され正當防衛であるとて高等法院覆審部に控訴し覆審部は正當防衛と認定、原審の判決を取消し無罪の言渡しをなし、之に對し懲役十年を求刑した係り伊藤檢察官は

謝答禮特使一行 けさ、東京へ向ふ

盛大な見送裡に新京を出發

【新京十二日發聯合】滿洲國承認に對する日本への感謝を表明するため謝介石氏を首班とする一行十八名の答禮特使は十二日午前九時特急で盛大な見送り裡に出發した

謝總長の聲明

【新京十二日發電通】答禮使として日本に特派される外交總長謝介石氏は十二日朝九時新京發日本訪問の途についたが謝總長は十一日午後五時左の聲明を發した

今回の大命は先般日本が我國を承認した事に對し我執政以下官民の衷心より感謝の意を日本皇帝陛下に言上し、且つ之を日本政府國民に披瀝するにある、不肖大任を承け大過なく任務遂行を希望す

又も金塊の大密輸出か

基隆署異常な緊張

【基隆電話】基隆署では數日前から浮子時なるものを逮捕留置し清水刑事主任指揮の下に何事か秘密裡に取調べると共に各方面に向つて活動を續けつゝあるが事件の暗流につき推察する所によれば市中の風評によつて新しい大仕掛の金塊密輸出が發覺したものらしい

口論がキッカケで 二人仲よく心中（未遂）

此世を悲觀した嫁と姑

【基隆電話】基隆市高砂町一の四五銀治屋龍阿窟の後妻郭林氏換（三）と嫁郭子測林氏緞（二）は十一日午前十時自宅にて些細の事から口論を始め双方とも悲觀し兩名とも服毒自殺を決意し、兩名とも催眠劑アダリンを多量に嚥下し、其のまゝ家出、十一時頃朝日町左側附近より投身自殺を圖つたが勤務夫に發見され救助され、基隆病院に收容された者で一時は生命も危ぶまれたが、それでは一層のことと兩名とも死を選むに至つたものである

後妻であるため何かにつけて面白くなく、嫁姑も亦あたら女盛りを病魔に侵されてゐる爲め生計も豐かならず、打續く不況の爲め夫の業も思はしくない上、打續く不況が思はしくない上、其後自宅に於て兩名とも悲觀し合ひ、此の世の味氣なさを痛感したのが原因らしく、兩名ともからの二人が一緒に口論をなした揚句、互ひに悲觀し合ひ、此の世を去らねばならぬ身の不遇を嘆いてゐる

主家倉庫から盗出し競爭

二軒の店の店員

【基隆電話】基隆市義重町六ノ二九林炎商店店員林阿修（三）は入船町三ノ二〇支那人南興商店店員陳合盛（二）と共謀去る八月初めより互ひに自分の店の倉庫からマニラロープ、油類等を持出しては賣却山分けにしてゐたこと發覺、基隆署の矢野、洪兩刑事に逮捕されて目下取調べ中であるが被害は二十數件、六百餘圓に上る見込み

一聯隊退營兵 けふ離臺

臺北驛には見送人多數

臺灣步兵第一聯隊本隊退營兵百十一名は十一日臺北發臺中大隊退營兵五十一名と共に十二日午前十一時五十分臺北驛發基隆の途に就いたが、驛頭には清水軍參謀長始め各將校、西澤市尹など官民多數の見送りがあつた

有力共産黨員を 國外に追放

カメネフ、ジノヴイエフ等 反革命活動の廉で

【モスクワ十一日發電通】前內外商業人民委員長、駐伊大使等の重職にあつたレフ・カメネフ、前第三インターナショナル執行委員會議長グリゴリー・ジノヴイエフ兩氏外二十一名の有力な共產黨員は中央統制委員會の決議に依り反革命活動の廉を以て黨籍から除名されると同時に國外追放を命ぜられた

森恪氏は衰弱

肺炎に喘息を併發 發熱三十九度四

【東京十一日發電通】政友會總務森恪氏は目下國民新聞ホテルに於いて療養中であるが、病狀は依然面白からず、十日夜は發熱三十九度四、食慾減退、喘息を併發し衰弱を加へた

エロ寫眞の關係者 罰金刑又は科料

風紀紊亂で官吏は辭表提出 懲戒處分位で充分—法曹界の意見

臺北高等法院檢察局及臺北地方法院檢察局では數十葉の猥褻寫眞を目的として名に及ぶエロ寫眞頒布事件の關係者は北署高等係りで取調べ中の所既に臺北地方法院檢察局へ送局されたものであるが本件は既に起訴され數日前略式命令で本島人寫眞師一名は數十圓の罰金刑に處せられ他は全部十五圓の科料に處せられた、其の結果關係官吏は高等官に及ぶまで風紀を紊すものとして辭表を取るに至つたものである、尚本件に就いては法曹界では左の如き意見が有力である

所謂春畫の問題は單に所持するだけでは法律に觸れないので公然とやつたり、營利の目的を持つたりすると

風紀上取締らなければならないといふことになる、今回の事件はその組織が少々大々的になつた嫌はあるが辭めさせなくても懲戒處分位で充分ではなかつたか

輕い處分

懇談があつて 法院の某氏談

右に關し法院某氏は次の如く語る
罰金二十四、科料十五圓、十圓は全く輕きに失した模樣であるけれども、發官にすると云ふ關係當局者からの懇談があつて情狀酌量の上右處分となつたのである

椪柑搬出打合

【新竹電話】新竹州椪柑販賣組合會にては十二日午前十時から各組合代表者を商品陳列館に召集し、本年度椪柑搬出其他に關し打合せを行つた

出水原因除去を 市尹に陳情

川端、馬場兩町の 住民代表訪問して

臺北市川端町市場附近及び馬場町一部の住民代表として呂林利吉、堀部勝三郎、鄭々方由恭太の三氏は十二日市役所に西澤市尹を訪問して住民百十名連署になる陳情書を提出すると共に同地の出水原因除去を急速に實行されんことを懇願する所あつた、陳情の主旨は

去る八月二十四日の暴風雨に川端町一帶は出水なかつたのにただ同町私設食料品市場附近一圓及び馬場町殿舍の一部に限り近年稀なる出水を見た、その原因は先般市が新設した暗渠より各方面の放水一時に排出するのに對し、從來の排水路は狹隘で下流を立てたもので狹隘となり下流を阻止し氾濫の原因となつたものであるから市に於て速かにこの原因を除去され度いといふにある

大タロコ紹介の—寫眞大展覽會

廿一日より三日間 本社樓上にて開催

世界的雄大なる峽谷として田村林學博士が激賞してゐるタロコ峽、國立公園候補地として充分資格を具備すると云はれる大タロコの偉觀を寫眞によつて廣く世人に紹介すべく市內京町岡山寫眞館主催となり、東臺灣新報社の後援にて來る二十一、二十二、二十三の三日間本社樓上にて大タロコ紹介寫眞大展覽會を開催することとなつた、出展寫眞は全紙自然色引伸ばしの堂々たる力作六十五點で、外に花蓮港の勝地並に協會から大タロコの模型と鳥瞰圖が來てゐる

尙同展覽會では大タロコ原色版エハガキ田村博士選定十二枚一組三十錢、小澤秋成畫伯選定一組三十錢、臨海道路六枚一組十六錢にて發賣することになつてゐる

（寫眞は錐麓の斷崖より內タロコ諸山を望む）

所澤機九臺 新京到著

十一日の夕方

【新京十二日發電通】所澤陸軍八八式偵察機九臺は十一日午後四時十五分翼を揃へて新京に到著した

東家鶴燕來臺

放送局の招聘で

東京の浪界で權威のある東家浪曲會會長東家鶴燕氏は今度臺北放送局の招聘で近く來臺、本月十六日から六日間氏獨特の讀みものを放送するさうである

吉野丸より（來航）明十三日正午基隆着、陸軍歩兵第二十一聯隊長淺川兩淑兵中佐、部岡臺北旅行團一行其他 十二日基隆著電報

全臺灣陸上競技 選手權大會

女子中等陸上競技と共に プログラムを發表

來る十五日帝大競技場に於て開催される第一回全臺灣女子中等學校陸上競技大會及十六、十七の兩日引續いて同競技場に於て舉行せらるゝ第十三回全臺灣陸上競技選手權大會のプログラムは左の如く決定した

△全臺灣女子中等學校陸上競技會（十五日）入場式（午後〇時三十分）競走之部—二百米豫選（一・〇〇）八十米障碍豫選（一・三〇）〔illegible〕五〇）四百米繼走豫選（二・四〇）（以下〔illegible〕）

△全臺灣陸上競技選手權大會第一日（十六日）入場式（午後零時三十分）競走之部—十種百米（一・〇〇）女子百米豫選（一・一〇）四百米豫選（一・二〇）〔illegible〕

第二日（十七日）〔illegible〕

輪廓も 〔illegible〕

〔illegible〕十一日午後十一時迄に〔illegible〕

臺比競泳の 第二次豫選日取

廿九、卅兩日に決定

臺比對抗水上競技大會第二次豫選會並に公開女子水上競技大會は來る二十九、三十の兩日午後一時から臺南一中プールに於て擧行せらるゝことに決した、參加希望者は十八日正午迄に臺北市中央研究所武田秀人氏宛申込のこと

關西武器購入の アドが判明

襲つたが藻脱けの殼 警視廳謎の人物追跡

【東京十二日發電通】警視廳特高部では赤色ギャング事件に付き都內の主要な關係者一外中村、西城關係を十日夜更に至るまで取調べ資金調達に付き追究せる結果、果然共產黨資金局の關東地方擔當部員で關西地方の武器購入のアドが判明し特高部では大阪府警察部に急報し大阪市外豐中町新免一三六大保方の武器購入アドを襲つたが關係者逃亡し、ピストル數挺が發見されたのみであつた、尙警視廳では銀行內部にあつて資金供給の手引をしたと目さるる川崎第百大森支店取締係臨時九平（〔illegible〕）を追究すると共に、第中央部の謎の人物とさるる山本某の

天氣概況（十二日）

本島は北部が小雨東部及南部は曇り近海は北東季節風弱く海上は稍荒模樣を呈して居ります

▲天氣豫報（十三日）

一區（北部）北東の疾風曇小雨模樣
二區（東部）北東の和風曇り小雨模樣
三區（西部）北の和風晴時々曇
三區（南部）同上
臺北地方 東の疾風曇

商況（十二日）

〔illegible〕

米況

正米市場 〔illegible〕
正米市況（前場）期米安に撥付安 〔illegible〕

大阪期米

〔illegible〕

東京期米

〔illegible〕

神戶期米

〔illegible〕

新やく ニキビとり キキメ下 絕對 安全 流下 醫學博士ドクトル証明付
逸品ソバカス取カルニン

皇太子殿下御誕辰記念 大日本地圖 〔illegible〕

大信長食商社 販賣 〔illegible〕 辻豐商店
小倉綿布 コール天 作業服 學生服 青年團服

ワイシャツ カラー 槇田シャツ製造所 大阪市東區久太郎町四心齋橋筋角

半ゑり 問屋 井上良商店 大阪市南區安堂寺町四

ケーオー印 手袋靴下卸 大寺商店

木栓製造機械 製造販賣 〔illegible〕

半ゑり 問屋 志村武 高村 相場表進呈

機械工具拾類 八木機械工具店 大阪市西區

文具現金問屋 客ヲ呼ブ金文具 岩澤商店

軍手軍足卸 岡本商店 大阪市北區

小間物問屋 馬場惣會社 歯ブラシ

半エリ問屋 勝本久商店

鑄布 森商會

ハギレ

棕櫚製品 掃除具 材料 中村寛二商店 大阪市西區

續殘月譜 (15)

志乃田伸司作　清水三重三畫

夜の客（一）

庄右衛門は、すつかり脱いでしまつた。

背を撫て居ると、手が痺くなるのを嘉衛は感じた。まるで仔の猫のやうな、手と足

「どうです、お父さん」

嘉衛は、心配気に覗き込んだ。

「うむ」

庄右衛門は微かに頸を下げた。

何か、嘉衛が云ふと、咳込むのを承知の上で、返事をしなければならないやうな義理が庄右衛門の心に働らく。

それが嘉衛にはよく知つて居る。で、なるべく言葉をかけまいとするけれど、それが人情だ、何とか云はねば済まないのだ。

荒い呼吸を、一寸、調へると。

「今月は、氣分がええじのう」

と、無理にも庄右衛門は嬉しさうな顔をする。

そして、

「わしは、幸福者ちや」

と口癖が始まる。

「同じ捨兒を拾つても、そなたの兄さんを拾つた羽鳥の職人さまは、そなたの爲めに死んでゆかれた。が、兄弟とは云つてもな、實際自分の育てた子は又格別ちや、わしは、病んで職人さまのことを思ふと、さぞ職人さまも吉次さんに介抱かして貰ひたかつたらうに、と思ふのぢやな。わしは、その職人さまの心のお淋しかつたのを、よう知つとつた、それが、そなたはかうしてな、どこ迄もわしについて居て、何から何まで世話してくれる。わしは勿體ない、さう思つてる」

「馬鹿な、子が父の介抱するのは當り前ちや」

嘉衛は、不平さうに呟いた。

「さうちやない、わしは子が無かつたんちやで、子は欲しかつた、そなたを拾つてから、わしもお妙も、どんなに生甲斐を感じて來たか知れんのぢや、生れながらの百姓は、つらいもんちや、何の楽しみもない、子供だけが楽しみちやつた、それも、時代が傾いて行くのになあ、ちつとも楽しく暮はなんだは、みんな、そなたが居てくれたばつかりちや、それだけで、わしはもう満足ちやつたに、何から何まで、ようしてくれて、その上時代さへも、讀み書のやうにして

くれて――」

「いいえ、そんなこと仰つしやるものぢやありませんよ」

嘉衛は、靜かに脊を撫で乍ら云つた。

「わしは、大塚伸之助さまに、生きて會へたら、何とお禮を申上げてええやら、と思つとる」

「そ、そんなことはありませんよ。そんな大塚とか、何とか云ふ人なんか、私は知りやしませんよ、父は唯一人、お父さんだけ！それはもう云つて下さるな」

「ああ、ああ、さう云つてくれる心か、わしは、どんなに――」

と病人の氣弱、庄右衛門は泣くのだ。

「お母さんは何處へだらう」

話をかへやうとして、嘉衛は云つた。

「お妙は、わしの本快を、三光稲荷さまへ月詣りに行つとるちや」

「済まない譯ですな」

「わしや、京都の伏見さまへ、一度詣りたい」

「お父さん」

嘉衛が顔を覗き込むやうにして

「近々、私が代參に行つて全快を祈願して來ます、いいでせう」

「ああ、たのむぜ、實は、ずつと昔、お前みたいな子が授かるやう願かけて、かけつ放しになつてるのぢやでのう」

と、庄右衛門は、氣がかりさうに云つた。

公開欄

本欄は讀者の自由發表の中傷は不可▲行數は十五字六十行以內▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

直取噸數引上げ問題

第三者

◇此の度全島各新聞紙上及び各地に叫ばれた商船、郵船、辰馬、山下四社の水揚賃引下げに依つて直取噸數引上げに關し郵、商兩社支店長の聲明されたことによれば在來の直取噸數は四噸以上の物を許してゐるが十月十日以上內地出帆の荷物から一噸五十噸以上但し一枚のビエールと一種類の物を直取許す上噸十錢の手數料を取る如きは荷主に對して非常に便利となり、船會社にとつても船の碇泊日數が少なくなり頗る經濟的であるが故中小運送店の犠牲は已む無き事として居るが、跛者が更に一歩進んで考へるならば斯の如きは實に一部の根據なき哭吝弱なる卓上の空論に過ぎないことを知るのであらう

◇思ふに從來の荷役賃一噸に付き一圓三十五錢は野蠻的時代（即ち大正十年）に決定した賃率で時代の變化に伴ひ船會社として水揚賃引下は當然の趨勢であらう、而して新改定率の四噸以內八十六錢、四噸以上一圓六錢を計算すれば僅か二割の引下げだけにて其の反面に現在諸條件を經過して入荷の雜貨は此の投入的不景氣に一噸五十噸否十噸さへ一個の荷物を注文する荷主が何人あらうか

◇時局柄荷主の荷物を先送するは許され得ない、又其の內九〇%までは四噸が五噸、六噸迄りのもの故運送主義に走つてゐる所が一噸五十噸といふ十三倍にも引上る爲め在來四噸以上直取出來得るものを打破されて結局ステベーの手に落して却つて莫大な水揚賃を納めなければならないではなからうか

◇のみならず荷物全部ステベーに委ねれた爲め現品引受の不便、貨化個念の無い餘計の雜費を損する等の上物損が時刻變化の甚だしい今日荷物受取迄に係る日數の遲延等の爲め荷主の損失を惹起し迷惑を招く結果を生ずるではないか

◇洪流で現に直取で生活するもの全島各地中小運送店を倒し困ちは全從業者五千餘人の生命を殺してステベーを肥すが如くは妥當と云ふべきや、實に斯の如き非道的手段を講じ民衆苦に翁を唱へやうといふ行爲は到底識者の看過し得ぬ所のものと信ずる

金刀比羅詣で

內地遍路記（八）

小野西洲

大阪では大阪商船が金刀比羅參りの團體を年中募つて間斷なく參詣者を送つてゐる、それが二泊一日を要し料金が僅かに五圓六十錢と頗る安さであり、船は午後八時大阪を出帆し翌朝六時多度津に上陸、その日に電車で善通寺に參り金刀比羅を拜し、屋島を見て、栗林公園にも遊んで夜の十時高松出帆の船に乘り翌朝大阪に歸る、船に二泊するので宿賃がいらぬ、贈禮は名ばかり、何れも自由行動、誠に經濟的で便利な遊覽方法である

○

象頭山下の琴平町に入つて驚いたのは、町の兩側軒を連ねて數百軒の宿屋は、何れも平家で間口十數間、中庭の植込も立派で奧ゆかしく、その規模の大、他處では見られぬ、中食の爲中に這入り二三の二階に通されて見ると何のことやら、奧ゆかしく見えたのは玄關の構えと同樣で油障が庭の後に並いてあるのだ、不潔な客間が僅かに三、四部屋、一寸出したまづい中食け迄を持ち來り頻に藝者を呼べと強いる、茶をのんで中食する客にこのありさま、聞けば交通の便がよくなり宿る客が全くなくなつたので、今は宿屋といふも、その實中食する支度客をあてに宿屋も藝者も商賣をしてゐるといふ、これは參詣を終へて歸りのことであつた、但しこの中も虎屋は全然態度を異にしてゐた堂々たるものだ

○

琴平宮は象頭山の中腹にありて大物主神と崇德天皇を合祀してあるといふ、麓より本社まで十八丁といふ坂路は二十歩、三十歩、石段を登つては二三間位平坦な敷石あり兩側には土産物の露店ありそれが三、四丁にして盡きてよりは玉垣石燈は百圓以上寄附の石碑で全く鎧はれ金、金、金といふやうないやな感がする、更に石段を登り長曾我部陳討の傳說で名高い假木門をくぐれば老樹鬱蒼として蟲石の「夜深天狗來休憩」の詩句を思はしめ幽邃森嚴の氣に神苑に入るの感あり、而も山上よりは清亮として神樂の音が漏れ聞えて來る

○

いよいよ登りつむれば神殿、拜殿能樂殿、繪馬殿等あり、何れも壯大華麗である、恰も樂殿では二人の妙女がさげ髪に白衣緋の袴を穿き鈴を手にし樂に合せて神樂を舞ひつつある、その古典的にして莊重優雅なること伊勢の太太神樂と並び稱すべきと思はれた、頭をめぐらせば琴平の田野遠く開け、遙山淡く、讃岐富士から五劍山、さては內海の風光まで見渡され、絕勝の眺めである、聞くにこの金刀比羅さまは神德多きため我國にては伊勢の大廟に次ぎ參人多きといふ（琴平にて）

オールサウンド 太陽は東より

十三日より新世界館上映

松竹蒲田特作、早川雪洲第一回主演

原作者	長田秀雄
監督者	早川雪洲
撮影者	小田濱太郎

―キャスト―

健二	早川雪洲
美代子	田中絹代
秋子	吉川滿子
吉岡良介	藤田東洋
宮本	齋藤達雄
金公	小倉繁
山下千將	武田春郎
信子	大谷英子
中隊長	城多二郎

解說　早川雪洲が舞臺で好評を博した「第七天國」の映畫化で氏自ら監督し主演になる、一昨年歸朝以來始めての作品なり、爲特に石川和雄氏が應援監督に當り、オールサウンド版として完成、助演者はトーキー一作毎に進境を見せてゐる田中絹代、若い瞳と肉體美の大谷英子がデヴューしてゐる

上はホテルのサンルーム

振ふシャベル、輕々と

明日の希望を見て暮す

キララ太陽は東より

―ホテルの最下層ボイラー室で働いてゐる健二の望みは上の白い服を着たボーイの仕事だつた、そして彼はいつもボーイになれる自信を持つてゐた、ある日仕事が濟んでの歸りホテルの前で逃び出されやうとする可憐な少女遊花賣りの美代子を見たが、數日後偶然にも彼女が投身自殺しやうとするのを救つた、美代子の姉は手のつけやうのない飲んだくれで悉く美代子を虐待し今度も自分の不品行のために罪を逃したのを美代子のせいにして叩き出したのだつた

×　×

人生に希望を失つた美代子が選んだのは死であつたが危ふく健二に救はれたのである、美代子を連れてひと先づボイラー室に歸つた健二はその時上の宴會場へ呼ばれ込んだ暴力團を退治しその功によつて永い間望んでゐたボーイになることが出來るやうになつた、その有頂天ない調子で美代子を家まで送つて來たが丁度そこでは美代子の姉が現はれやうとしてゐた

×　×

姉は美代子を見ると自分と共に連れて行くべき女だと飛掛に言つたので美代子も拗引されさうになつた、健二は美代子をかばつて警官の追及のまま自分の女房だと言つて漸くその場を逃れた、そして健二は警官が調べに來るまで夫婦らしくしてゐやうと美代子を連れて借てゐるガレーヂの屋根裏に歸つて來た

×　×

その翌日心配してゐた警官が調べに來たが仲良く暮してゐる夫婦に見える二人を怪しみもせず歸つたあと美代子は調べに來るまでといふ約束を果さうとした、力なく歩み去る美代子の後姿を見た健二はもう默つて見てゐられずお前がゐたいなら俺は迷惑ちやねえと云つて呼び止めた、健二に美代子への戀が芽生えて來たのだ、美代子には始めて幸福が感じられた

×　×

だが二人の幸福は短かく健二に召集令が下つて上海戰線に出征しなければならなかつた、そして惡きはそればかりではなかつた―（終）

（寫眞は雪洲と絹代）

浪曲合同一座　返り興行

十五、六日榮座で

去る一日初日榮座開演以來全島到る處好人氣で巡業中の浪曲合同大會、浪花亭綾太郎、京山華千代一行も巡業中を最後に返り興行をせずに內地歸還の筈であつた所便船の都合で一船後れる事となつたので來る十五、十六日二日間に限り榮座で

臺灣日日俳諧

△秋が來たのにカフェーの花は色もカクテル壁に咲く　双連　伊地知

△指をさしたら寄れはせぬか月に風情の萩の露　基隆　刀水

△秋は肥ますお三杯目も一人カレンダ捲てゆく　臺北　無常

△泣くな縁共運命ちや程に泣いて浮かべる世ぢやなかろ　臺北　芽作

◎殺しからうが娘にするにや惜い此萩このお月　新莊　曉風

（評）鏡法に相當の苦心の跡ある

選者　可寂

無制限、何人も投出し得、宛名は本欄宛

北投館で一般好浪家の爲め入場料も破格値段七十錢均一、早い勝ちとして一二部の區別無く入場出來る事になつた由

講談倶樂部（十一月號）

◇…そろ〳〵新年號への前哨戰を思はせる十一月號、さすが講談倶樂部だ虎視耽々といふ鋭さが、見えぬでもない

◇…加藤武雄の現代物「大東京の屋根の下」と三上於菟吉の寄來物「風雲阿修羅」二本立の讀切物が素晴らしい迫力をもつて讀者の心を掴んで離さない、次號から大もの が轡を並べて出陣するのを約する樣にも見える

富士（十一月號）

◆富士十一月號は讀切物に傑作の多いのが著しく眼立つ、野村愛正の「嵐を呼ぶ旗」若林鶴雛の芝居物語「文七元結」

◆物は異ふが小山莊一郎の冒險實話「勢ぞ巨獸地獄」田中稔の政界側面物語「秘密宮大臣生」大泉黑石の「三平君の結婚」鹿澤縣の「與安嶺下の女頭目」なども面白いことにかけては人後に落ちない、秋の夜長の樂しみには、これ以上なしといつた陣容である

東京寶塚劇場と新橋演舞場が提携

小林一三氏と演舞場川村氏の會見で成立

【東京十一日發本社特電】劇界の怪腕家小林一三氏は八日新橋演舞場川村社長と會見東京寶塚劇場の東京寶塚劇場と新橋演舞場の提携によ（り）東京劇壇を二分しこれと對抗することになつたがその曉は松竹との間に觀劇料引下げ競爭起るものと豫想される

教材映畫として『義人呉鳳』の好評

日活で配給を希望の模様　松竹も次第によつては……

臺灣プロダクション第一回作品「義人呉鳳」は目下島內各地で上映中であるが**教材映畫**として非常な好評を博してをり大變島內の巡回上映も一とまづ行き詰いたので、同プロダクションではプリント數本を製作し、內地への配給を計畫中である、ところが目下配給映畫の品羽になやみメトロの作品十二本を買ひ取つてやつとやりくりをつけてゐる日活に於て「義人呉鳳」配給の希望があるやうであるが、又松竹にあつても次第に依つてはとの意思をもらしてゐるさうであるから**臺灣プロ**作品「義人呉鳳」は近日中日活または松竹の手に依つて內地各館に封切り上映されるであらう

名家敗退將棋（十六）

（飯塚氏三回勝四人目）

平手　△六段　平野信助
先　▲六段　飯塚勘一郎

△平野氏（持駒）角金銀桂桂桂香

（圖は前回指了迄の局面）

▲飯塚氏（持駒）飛角金歩歩歩

▲五六飛△六九銀▲四一銀△四二金打▲五二歩成△四一金▲同と△七八銀成▲同玉△六九角▲八八玉△六七銀成▲三三銀△同玉迄にて平野氏の勝

▲飯塚六段曰く　五六飛は寢い惡しもするが歩切れで他に早い攻めがない

▲平野六段曰く　六九銀で必至の様に思つてゐたが詰らないには驚きました實は金二枚持つて居れば九八金でよろしい、六七銀で自玉は詰らないと思ふ三一銀と打たれば同金五二飛成三二金打でよろしい三三銀なれば同玉でよろしい

▲大崎八段總評　本局は遥かに六段としては先輩同志であるし共に道つた特徴を持つてゐるので面白い出來榮であるが互に落手のあつたは殘念である先手から序に八八銀ト辛抱すべきを五五歩ト仕掛けた如きに疑つた趣向であるが指過ぎとなつて大きい不利を招いた後手變化の所いに乘じ巧みに馬を作り優勢となつてゐたが三七歩成とと金を作る間を急いだ爲め五七兩筋を攻められ遂に桂金交換となり非常に難かしくなつたが七三桂及び四四角の妙手を指して勢を盛返し終局には寢い手もあつたが混戰の裡に勝を得たは確かしい所で努力した爲めである

臺日案內

料金　三回七十錢　五回一圓　七回以上一回七十錢　十五行以上十錢　一回五錢　十五回一圓八十錢

書籍　●文檢巡査官公試驗問題及答案集　一冊一圓五十錢郵稅八錢　臺北榮町振替臺北三○○新高堂書店

藥種商　月やく　薬（後飲んで胡乳く）世界に誇る安全流下　臺北川端町乙三神山研究所藥房支店

自動車　A型ダイナモ　修理分解　シボレー特約　太平町一丁目一金和商會

旅館　宿泊休憩　御便宜をお一泊　臺北京町四二　三一ホ倶樂部

下宿屋　高等下宿　便利第一場所におりまする　臺北本町三電三○二五太陽館支店

洋服　服地と裏地は逢坂商店　電二五四五　秋冬流行服地大阪商街　大和町

合服冬服　共進堂洋服店　臺北本町一丁目　電二○一九番

冬服の調製は新協發　技術本位　臺北京町二電三二五番

產婆　產婆　山本美江　大和町二河川渠物店內電三○四九

料理屋　壽司料理辨當　賀茂川　新公園北入　電五○九

雜件　かしわの水炊き　是非一度御試し下さいませ　榮町通り電一六三三

質屋　南門質舖　兒玉町二ノ八　電九一八番

サンゴ專門　田中サンゴ店　臺北京町二ノ一

スキー毛糸　臺北榮町　振替臺北二四○番

ベンチレータ　臺北市　多少不問

大型ミシン　ケース　臺北本町　電二八七三

サンキャラメル　大和ゴム

呉服　金現　西岡呉服　吳服眞二九四一番　江本商店　熊本市

わきが　臭の根で効果なく困りの人は是非本院へ　ハガキで申込み

ツバメ石鹸　家は住む為の機械である　ツバメは生きて行く上の油だ！　花王石鹸本舗長瀬商會

運動に何よりグリコ　約三百メートル　大阪江崎

資生堂化粧藥　クレモリン　荒れ易い初秋の肌に　皮膚の異狀を治し肌を艶美にするクリーム　五十錢・三十錢　東京銀座　資生堂

●超スピードで頭痛をなほすノーシン●

濕布に優るエキホス　肋膜炎・咽喉痛・肩凝　中耳炎・神經痛・關節炎　打撲痛・捻挫・腰痛・乳房炎等　波狀濕布の如き不便と不快感なく適當の厚さに貼布すれば、約一晝夜その効力を保持す。從つて患者に安靜を與へ又看護者の手數を省くこと大なり。無害・無刺戟にして價格また極めて低廉なり。　大阪市東區道修町　發賣元　武田長兵衛商店　鹽野義商店　合名會社二巴　包裝　一○○瓦入　二五○瓦入　五○瓦入　二○○瓦入

齒磨　カモス　バタコのみの　ほんとに利目がある　噯と開いた口を塞げるも勿体ない程の歯の白さ

美髪の精　養毛の素　美容　カモポマード

森永ミルク　赤ちゃんが大好きで丈夫に

漢文臺灣日日新報

我代表任命松岡氏
不認總會之態度變爲是認
務堂々披瀝我政府決意

十二日東京電。政府對十一月聯盟理事會。及十二月總會。正式任命松岡洋右氏。爲臨時總會帝國代表。本年三月以來。我政府曾否認聯盟規約第十五條適用之總會。此番態度。此次決定是認。極爲注目。卽從來中國提議開總會。政府所派代表。只作說明口出席。內田外相。與外務首腦部。協議結果。決定如左。

我政府對總會。終始主張。保留消極表明反對意思。法律解釋秉樞不妨委會一致之說成立。保留態度對滿洲問題。非表明我政府決意之得策云々。

以上意見一致。臨時總會。正式承認。此其討議公式參加。是因滿洲問題。堂々聞明帝國所信主張決意。內田外相。此等強硬態度。非人所爲期待云。

駐美大使不易
出淵大使總統選後
十一月中合應歸任

十三日東京電。駐美大使出淵勝次氏。屢傳更迭之說。或言駐美大使後任。可以自由任用。任命外務省外有力政治家。乃至實業家。實則內田外相。與出淵大使數次會談。自美國政情之推移觀之。以爲此際駐美大使更迭。極不合適。因擬照當初方針。求出淵大使歸任。最近似已有此內命。而歸任時期。十一月中旬。卽大統領選舉後。美國政局安定。又國際聯盟形勢。大體可觀可察云。

森氏病重
發熱三十九度四

十二日東京電。政友會顧問森恪氏。目下在鎌倉海濱大旅邸療養。但因肺炎喘息併發。經過不順。十日夜發熱三十九度四。食慾減退。狀似衰弱。公憊可憂云。

形勢難料
吉野丸起實施
直取噸數問題

基隆運送業者幹部。爲直取噸數問題。與被原。大月兩氏會見。十二日。更與兩船會社支店長會見。北結局如何。頗受一般注目。又改正案實施。卽十三日入港吉野丸起。對此發生事故之有無。殊難逆料云。

州首腦部議善後策
臺中一中事件

臺中第一中學校事件。竹下知事。中田。坂口兩部長。山口教育課長。吉川校長。伊藤高等課長。赤堀督府學務課長等。去十一日午前。在知事公室。商議善後策。散會後。據知事談云。余十日午後六時頃由臺北歸抵臺中。聞吉川中校長及山口教育課長一待余。始知其事。非常驚駭。事件起因。爲學生常有之試驗時偸看書籍。於是集關係者。開善後磋商會。其原因極簡單。意欲穩便解決。幸入院學生。生命無慮也。

郡守異動
按二十日發表

衛藤桃園郡守及山下大湖郡守退官因手續關係。按二十日頃發表。其後任。卽新竹州文書課長大園氏。及其他有資格者云。

柑價尙昂
新竹斗柚移出

新竹青果商。自去九月九日。申請斗柚檢查以來。申請四七、四五〇個。查畢一七、三九〇個。現尙剩三六、〇〇〇個在庫。比於客歲出產期。約遲十四日。新竹商人。每箇以元本二圓。配至大連出售。時價一圓八角。故今後裝出。似有躊躇。且聞權柑香市追近。而本年價昂出于意外。青菓商不易收原利。且柑更高唱。於是柑商皆袖手不與締約採買。催待盛出期之降下。小資本柑商。恐被巨商買占。均糾集合股者。購定柑宵云。

全島街庄長
奏任待遇
得總督決裁

島街庄長奏任待遇。擬增員十名。督府當局依五州知事內申。愼重調查中。其銓衡方法。第一爲街庄財政。候補者經歷。人望手腕。勤續年限等。考慮結局。因有種種支障。致遷延于今。於中川總督晉京前。宜要決定大體。由內務局。急著手調查。去十一晚。業已得總督決裁。內容極附秘密。各州分配數。卽臺北州二名。新竹州一名。臺中州三名。臺南州二名。高雄州一名。其他暫時保留云。

中外要電
高橋藏相反對增稅

東京消息。三土鐵相。閣議散會後。報告與高橋藏相會見顚末。藏相意向如左。增稅所反對。增直接國稅。我國產業現況。到底不能。奢侈品增稅。明信片起價。縱使施行。無大效果。早已入豫算編成期實行。亦當不及。且將來財政難頓。稅制整理。亦各阻碍。結局施行姑息手段。我財政根本破壞。必蹈獨逸之轍。十分研究。來十五六日頃。高橋藏相歸京後。當與齋藤首相。直接協議云々。

三國體議草發明書

日本工業俱樂部。日本商工會議所。日本經濟聯盟。三團體協議會。去十一日午前十一時半起。開之工業俱樂部。由日。兒玉。井阪諸氏其他十餘名出席。議處報告書態度。決定聽取外務部意向。而後草辭明書之案。一時半散會云。

陸軍交涉豫算承認

兵備改善費。爲八年度陸軍豫算之根幹。（滿洲事變費含在內）。陸軍省。合自十二日。與大藏省。交涉承認。爲救時局。必欲要求全金額承認。大藏省。如藉口財政難。或非公式。用陸軍部內。主張裁減。且非常手段。使有產者增稅公債利息停支云。

我代表反對廢支局

國際聯盟總會豫算委員會。去十一日。討議新西蘭代表。所唱倫敦。巴里。伯林。東京。羅馬聯盟支局廢止案。支局效果如何。我佐藤代表。支持東京支局廢止反對論其意如左。

聯盟東京支局。不特爲日本國民。與國際聯盟等聯絡機關。活動而來且常將聯盟發表。翻譯日本文發行。以代聯盟宣傳。多所貢獻。極爲重要事業。

佐藤代表。主張如是。諸威代表。法國代表。各有贊成演說。頗見熱烈云。

歐洲無一欲認滿洲

華府消息。爲美國政府特使。渡歐與各國政府。懇談滿洲及軍縮問題等。如上院共和黨議員上院外交委員李路。去九日。歸到華府。訪大統領復命。語人如左。

歐洲今各國。對滿洲國似無一欲正式承認。歐洲各國。一致支持美國極東政策與否。不便言明。美國對英法。未當談合。非頓報告。聯盟如何行動。不便逆料。聯盟或不得解決滿洲問題。將來對聯盟有何期待耶云々。

七年度末公債可七十億
八年度末可八十億
不出數年合到百億

十二日東京電。滿洲事件費。時局匡救費等。當然要二十億圓以上。明年度豫算財源。從出增稅斷行之舉。原則仍照公債方針。明年度公債新發行。當於十億圓。顧本邦國債。本年三月末。既達六十一億八千七百萬圓之巨額。更加本年度發行豫定七億八千萬圓。七年度借替所差增額。並六年度借款關滿洲事件費。（借替公債）扣除七年度減債基金。還額三千四百萬圓。七年度末。想猶有七十億圓。合之明年度。新發公債。爲八十億圓。以此情勢推移。國債總額。此後不數年。可到百億已明。待高橋藏相歸京。對財政情態。根本打算。閣僚之間。必然協議云。

北港共榮會
主催國演

北港共榮會支會。去八日午前九時半。在北港公會堂。郡共榮會支會主催第十六回國語演習會。出演者百八十四名。採點結果。成績優良者如左。

一、北港國語講習所生徒劉捺殿演題北港橋。
一、北港公學校第四學年生徒顏森。陳瑞鄉。演題內覽三勇士。
一、北港青年團員陳明新游爾昆演題吾等之着眼。
一、北港女子公學校第六學年生徒蔡氏秀蘭演題吳鳳。
一、北港女子公學校補習科生徒蔡氏換演題家事。

右五名豫定出席於臺南州主催之國語演習會云。

基隆市腸疾防遏
開衞生磋商大會
議決各種實施事項
希望市民協力實行

基隆市役所。爲磋商衞生事務。去八日午後一時。及十一日午前十時。假市役所三階會議室。開磋商會。第一日參列者。宮川臺北州衞生課長。桑原市尹。小島助役。署長代理寺田衞生主任。同署外勤監督部長。旭町元町兩派出所主任。熊谷市衞生主任。及衞生係員。基隆醫師會員。衞生委員。町委員幹事。仁濟院及市囑託醫等四十餘名。第二日。市及署衞生幹部。元町旭町兩派出所管內保正等。二十餘名出席。其所磋商事項如下。

一、腸窒扶斯防遏所關之件。九月中新患者十名。比前年同月之四名。卽增加二倍半。而此十名之中。本島人占八名。且有續發傾向。對此防遏策。各有意見。終決定開映防遏活寫。衞生講話。患者隱蔽之惡習打破等件。任當局相機實施。

二、製鐵尿尿桶配給所關之件。市內戶數一萬三千二百六十二戶之內。有設備便所者。五千三百七十九戶。其餘七千八百八十三戶。全然未有設備。島人家庭之婦人馬桶。若自家無便所者。或遠離公共便所之家庭。往々於夜半。或天未明之時。投棄於海中。或水溝中。衞生上非常不良。爰向臺北市。借入鐵製尿尿桶。百五十九個。近日中將配與双葉町。元町。玉田町。福德町。旭町。高砂町。各無設便所家庭。俾將自家之尿桶裝尿。傾於鐵製大小便桶。市當局每六日間。交換新桶一次。希望使用之時。留意於淸掃。勿有汚染外面可也。

三、便所築造促進所關之件。未設備個人便所之住家七千八百餘戶。勸誘至急築造。舊式不完全便所。漸使改造爲內務省式。共同便所。日下有二十個。因人口激增。須再增設十個所。市之豫算。本年度僅計上五百圓。不能一時徹底增設。此後將豫算所許之範圍內。逐漸增設之也。

四、塵芥箱設備所關之件。當市汚物處理區內之戶數一萬四千十九戶。市役所配給之塵芥箱。大十五個。小一千二百九十個。個人自己調製者。三千四百二十七個。合計僅四千五百十二個。尙須急爲設備者甚多。市之豫算。到底不能配給。此後欲使各家庭。自己設備。若木造者一個。僅數十錢。紅毛土造一個四圓。可隨意調製之云。

五、市內淸掃所關之件。每月十六日。爲衞生日。當日欲兼定爲警察安全日。與警察協力。努力於市內之淸掃。以期成市民保持淸潔之慣習也。

前記衞生事務磋商會。與警察方面聯絡。及與保甲協力。以此爲嚆矢。當能徹底實行。

南投警官異動

南投郡警察官吏。去十一日。發表異動如下。三四保受持劍道師範退職。三四保受持柏木巡查。轉入戶口係。戶口係花岡巡查。調草屯蕃防過所。蕃防過所島越巡查。調草屯分室內勤。同所羽田巡查。調蕃刺利蕃防過所。

宜蘭金銀商
金塊百匁
不翼飛去

宜蘭街字乾門三十三番地。金銀細工商非昌店中。去十日午後十二時。至翌日午前六時之間。收藏櫃內之金塊。約百十匁。價値九百九十圓。忽不翼飛去。急向當局報出。現正嚴搜犯人云。

一、北港女子公學校補習教育生徒。……

督府局長會議結果
長官通達地方官
關道路河川之保持

關本島治水事業之道路河川保持。前于督府開局長會議時。決定徹底的勵行。關此平塚長官。對地方長官。發出通牒如左。以期勵行。

就林野河川之防護。道路保持等。各準據從前法之所示。勵行取締。然欲期徹底之要締。在于部民各自以公共福祉爲念。進而喚起嚴守觀念。卽如河川敗地之耕作。山林之濫伐。急斜地之開墾。道路面之耕作成侵墾等。乃誘致洪水之慘害。亟須自戀道路容易決潰。毀損公共福祉。此際督勵街庄長保甲役員及學校其他機關。講求適切措置。而使部民常時有相戒之美風。進而圖公共之福祉。養成愛護國土之觀念。且更張自治精神。而努力作興于社會奉仕之良俗也。

藉民衆理解及取締
以期洪水絕滅
長官對大衆促自覺

關道路河川等保持。發出通達之旨。塚長官。爲期徹底。必要一般理解協力。對大衆絕叫。所談如左。

此次關道路河川等之保持。對地方長官。余發出依命通達。更由關係局長。關各主管事項。則于事實之詳細通牒。于言論機關。于其所主管。使一般民衆徹底。希爲協力以舉十分成績。

抑本島河川。所謂中央山脈。縱貫南北。關係上概屬橫流。其發源河床近各爲急勾配。而雨量多于內地二倍。故山間部。激流急湍。其出平地。亂流如網狀。河心不定。因而一遇霪雨。立見洪水汎濫。其慘害莫可言狀。如現防其他河川工作物之決潰流失。住家損壞。田園荒廢等。滄桑之變。不足爲奇。比年重蒙慘害。不勝遺憾。畢竟爲治水方法之不周使然者。一面因本島大衆。對治水全無關心也。一爲以河川之氾濫。爲出于天意。難以人爲濟之々謬見。且因缺公共心。敢行誘致洪水慘害之行爲。信爲主要原因。本府于大正元年。設河川調查委員會。調查九大河川。以定改修計畫之基礎。爾來于財政範圍內。實施治水工事。然此不過爲治水之一法。終不能達成治水目的。要由一般大衆知悉洪水慘害之因。與官廳施設相呼應善處。方能期其完璧。地方民衆。就自前慘害。爲此防護施設。寄附必要堤防用地。或負勞務力之一部。以此爲條件。嘆願工事急施等。然其半面。因至念者。河川敷地耕作。山林濫伐。急斜地開墾。道路法面耕作。道路侵墾等。誘致洪水慘害。因然行之。極無關心態度。誠至遺憾。希叅就此取締。認要全島一律統制。並以後苟于治水上有障害事項者。將爲斷然絕滅而出通達也。顧治水之完成。固不能徒藉官力而達成目的也。在官對植林。砂防護岸工事等治水施設。而于地方民衆。此等施設亦須愛護。苟有誘致水害之行爲。務爲嚴避。各自表心醒覺。于茲始得官民協力。得期治水之徹底。其促此等民衆自覺之法。要藉言論機關之威力。自不待言。而以立于統治第一線之警察官。街庄吏員。保甲役員。學校職員等爲中心。利用各種機會。時常指導民衆。打破宿弊以匡正陋習。永久馴致良俗。作興美風。就此後之取締。固照法之所示。將出以斷乎之處置。而當其實施。使十分知悉其所以然。並就河川敷其他栽植現存之天然果實。不爲卽時一切除却。參酌其果實之性質及時期等。一面考察現狀。並受害範圍。以收穫。而爲有十分理解之取締也。然照其事態。自有寬嚴緩急。亦屬不得已。如此民衆之理解。及束不時取締相呼應。以期將來之絕滅洪水之害。以端的而言。此斷爲道達生命。尤望帝爲諒解其趣意。俾一般民衆徹底周知。本年八九月。本島中南部及北部地方水害之報達天聽。皇上兩陛御內帑金。不勝恐懼。感泣涕大無邊之天恩。本島官民。須協力一致。傾力于本島治水防遏水害。以酬聖旨也。

大溪郡龍潭
貧民施米
及慈善家寄附

新竹州大溪郡龍潭庄。對於貧民施米。自本年六月以迄今日。賴地方有力者極力維持。故一般貧民。三餐得以繼續。庄當局鑑及農村狀態。際此米市將歸休歇。對此貧民救濟事業。有倍加努力之要。茲日下正極力募集施米。於意外得鹿埔大溪郡守自發的寄附現金四十圓。交于當庄。外更獲中壢郡新屋庄呂家聲氏之長男渠廷君。現在庄內。經營造林事業。亦自聲明寄附白米一石八斗。此外庄內。有志寄附申入者。有鍾錦氏白米六斗。李國昌氏現金貳圓。邱禮蕃氏白米六斗。陳慶祥氏三斗。滕原磯治氏二斗。翁瑞慶氏六斗。庄當局。目下正與各區委員。磋商施米方法。以期無憾云。

傷害犯人
匿蔗園中就捕

既報海山郡板橋街江子翠字第三崁人林玉衰。去十一日午後九時頃。往崛近觀戲歸途。被同所盧水連。毆打重傷。加害者。山現場逃走。當地警官。派出所范巡查並郡防犯係。有川林提生兩刑事。極力搜查。造十二日午前一時頃。探知該犯潛伏在臺灣製糖株式會社臺北工場附近蔗園中。急往捕之。双方格鬪後。被捕住。押入郡警察課。嚴重取調中云。

永靖庄民在崙子
希設汽動車停留場
十三日兩委員出府陳情

臺中州下員林驛與其隣驛之社頭驛。相去有五哩以上。故住在此兩驛中間之永靖庄崙子、湳港舊、陳厝厝、五分頭、及社頭庄湳底諸住民。約一千戶。甚痛感交通不便。若欲到員林或社頭。皆要徒步。或遠到枋橋頭大饒等處。乘自動車。始可乘汽車。該地方面住民。自去年間。豐原彰化間。運轉汽動車以來。卽熱望與運轉至二水驛同時在同庄崙子。新設一汽動車停留場。工事費各住民皆願寄附。最近聞訂來十一月起。有斷行運轉至二水驛之消息。甚爲喜歡。乃急推永靖庄長陳捷盛氏。及同庄協會員邱孚氏爲陳情委員。去十一日。訪問鈴村員林驛長。求其盡力。十三日。兩委員再到督府。訪鐵道部營業課長。及運輸課長等。妥爲陳情。期於實現云。

金塊密輸出案
約百貫保管於銀行
如何處分尙未決定

既報金塊密輸出案。州下約二百貫。經臺灣銀行。商工銀行。三十四銀行等。由東京。大阪之商人運移入者約二百貫。合計四百貫之中。既密輸出者。約三百貫。殘餘尙有百貫。價値八十八萬圓。現寄存在商工銀行。三十四銀行。稻江信用組合。臺灣銀行等。爲擔保。其內容如左。商工。四十四貫。三十四。二十一貫。稻江信組。十四貫六百匁。臺銀。六貫。其他十三貫。陳得勝二十三貫六百六十六匁。新瑞昌。五貫九百二十四匁。裕成公司三貫六百三匁。陳天江三貫三十二匁。稻水李二十七貫五百二十一匁。李爲十六貫六百九十一匁。陳水鎔九貫八十二匁。又有金塊。要如何處分。尙未決定。

奪客毆同業者

高雄市旗後町三丁目艀船夫夏清泰。年四十一。去十日午後六時頃。在水上派出所前棧橋。爲爭客故毆打同業者張金目。年四十一。咽喉部。傷負呼吸困難頗死重傷。目下在高雄醫院治療中。一面加害者卽被高雄署員檢舉。現留置取調中。

與自轉車衝突
下膝骨斷

嘉義市元町三丁目人黃琳吉。年四十一。去十日午後八時五十分。自女子公學校前。乘自轉車。至同町五丁目豐茂店前。因同店雇人翁天註。年二十。突出與自轉車衝突。右足下膝骨。被車觸斷。誠無妄之災云。

東石鋪路
土地貸下
小水路興工

臺南州東石郡下道路。郡當局。擬鋪裝新式。經費一部分。欲仰臺南州補助。月前提出申請。目下州已決定補助一萬七千圓。近將興工。而同州下新虎尾溪岸官有地。千五百甲。決定貸付農民。最近將與地方農民契約。同地嘉南大圳小水路。亦已設計完了。現正籌備着手起工。又大圳組合。虎尾郡下龍眼分線延長工事。經去十日落札。第一區工事四千四百五十五圓。支給品一千七十七圓。第二區工事四千二百八十四圓。支給品一千八百十三圓云。

惡漢被拘

文山郡深坑庄萬盛字溪子口一六五番地。劉金鳳。年二十六。素行不佳。今編入無賴漢黑籍。被送去臺東開導所。本年三月釋歸。仍舊大肆其惡。恐嚇。月五日。文山郡司法係。認爲有礙地方治安。查察檢舉。現留置取調中。聞有餘罪。如有被害者。希望出爲其報之云。

羅東乘合會社某車掌。爲自己失銜的。致失去金子。及東夥迫吳某數名。被郡留置三四天。夫眞實爲盜者固不可。然盜名泥棒。而被盜之人。同冤枉。至於某人。於心何忍。（被累者）

憤慨）酒樓一別渺難把。魂夢有々沈埋飛。一片眞情何處訴。秋風和淚酒降衣。（負知者作之）歸人也不暇之哉。誠分傷感。取求高明之士。指示醫法。（恋觀者泣訴）湖口庄採用中等學校以上之青年。爲書記何如。給料之多少。所不敢論也。（吉庄佬）

虎尾

競技練習

本年度之郡下陸上競技。亦迫在眼前。虎尾庄要出場之選手。未決定。大略爲昨年出場之選手。並本年豫定要新加入之選手。每日午後五時起。在虎尾公學校々庭。猛烈練習中。

國慶記念

去十日國慶記念日。虎尾中華會館內。亦稍々設備。表慶祝之意。而街內華僑會戶。揭揚青天白日旗。是夜在該會館內。開國慶記念宴。

水道斷水

虎尾庄水道。決定十一日午前十一時起。至翌日午前二時。因貯水塔及濾過屑掃除之故。期間中斷水云。

員林

事務監查

臺中州警務部。去十日起三日間。對員林郡警察課。施行事務監查。監查官爲二宮警務課長及坂口警務部長。並近藤特高係長。木下司法係長。廣井警務係長外數名。

同道敍禮

臺中州員林郡及北斗郡之新任街庄長。卽員林街長張溎滄。田尾庄長黃澄二。水庄長陳明。北斗街長陳宗琪。埤頭庄長張滄風五氏。去十一日午前中。同乘自動車。到臺中州廳等處。敍新任之禮。卽日歸去。

新竹

香蓮磋商

既報新竹州農會。訂十三十四兩日。在新竹市民館開香蓮講習會。同期間。一面召集市郡香蓮業者。開香蓮磋商會。當日協議。爲關于香蓮五箇年之計畫。生產擴張獎勵。栽培技術。生產販賣費所關諸項。終由米澤小倉兩博士。講話指導事項散會。

射擊成績

新竹鄕軍分會九日。在新竹牛埔山。開競點射擊會。有臺北部隊藤井大尉。講評成績。發表採點成績。卽關島氏三十六點。受一等賞。高橋氏三十五點二等賞。鈴木氏三十五點三等賞。中野大尉三十五點。四等賞。脇田氏三十四點。五等賞。以下至三十三點。均皆受賞。而來賓之射擊。深澤助役一等。中山二等。又岡氏三等。現役軍人之得賞者。藤井大尉一等。澁谷二等。下山三等。入江四等。澁部五等。白崎六等。

菜佃懇談

竹東庄菜佃懇談會。去十日。午前十時。由輪湖州技師列席。開於竹東公會堂。彭庄長。首報菜佃成績。由菜佃懇談。次由輪湖技師講菜佃事業。

鳳山

宣傳影戲

鳳山街役場。主催之納稅獎勵宣傳巡迴活動寫眞。月十日午後七時。在牛潮埔公會堂附屬公地上映。是夜觀衆蝟集。極盛況。

獎勵早植

高雄州農會鳳山支會。此回依州農會之方針。對鳳山郡下第一期作水稻。獎勵早植。現正由支會技手。每日出張各農村說明早植之有益。目下務求農村之進展。

拘審姦案

既報鳳山街赤山之某氏血與同地人黃天徐。年二十七通情一節。去數日兩許竟提出姦通罪告訴。于鳳山郡司法係一對野鴛鴦。經審召喚取調。現正留置在郡。聞不日欲送檢察局云。

監查告終

鳳山郡西村庶務課長。元田街庄係主任一行。及其他各係主任一行。對于本年定期街庄役場監查。……

基隆

給補償金

基隆市玉田町。市道改正。經已告竣。其要使用之土地和家屋。因分別關係。稍爲遲延。迄未支付。昨已分別清楚。市土木課。召各地主使其速自備申請手續。卽可有抵當證者。亦可不得

兩國祝祭

大溪郡龍潭庄。新竹郡湖口。訂十二日早由興南街抵竹。乘自動車至竹東郡關西庄。受茂茂邱。觀察後。至大溪郡龍潭庄。視察後。明日……

新築磋商

既報。基隆市大竹林。代天宮（仙公廟）新築事宜。經由爰起人等。磋商一切。近將興工新築。假基隆同風會館。設議市組。推舉新建築方法。並株金募集等件。選出發起人。顧問等。

會事

▲臺北市永樂町南靈家蔡雲溪氏之個人展覽。訂本月十四、十五十六三日間。開於臺北醫師會館。大部分加以裝潢。點數全部分百餘。讓諸同好云。

▲基隆大同吟社。去九日午後二時。假基隆市曾子寮山。爲故社友周士衡氏。開追悼會。當年九歲。由賀竊林氏由臺北古亭村現川平到基參列。其外臺北瀛社及新竹吟社各社代表參加。……

▲新竹州南部佛教會。主開佛教講習。十四日。午後二時起。由竹州關口社會課長列席。……

▲南投郡……

人事

▲臺北州興田警務部長。爲定期管內巡閱。訂來十三日十四日二日間。到文山郡役所。檢閱警務事務一般。

▲詩報社事務所。……臺北市旭町二丁目四十番地。……

▲元新營郡……

▲稻江太平町長瀨……花氏之逝去。……定來十八日。在自宅執行葬式。

臺灣日日新報

登録商標 清水式無砂精米麥機
特許 最新型の特長
一、能率倍加
一、搗減半減
一、胚芽好適
一、發熱皆無
(説明書進呈)
製造發賣元 東京市神田區五軒町三 合資會社 清水商會

新製 パイロットインキスタンド
それこそ最後の一滴まで使へる
定價一個五十錢

今日は髪を洗ふ日
思ひ立つたが吉日です
髪は手まめに洗ひませう
一個五錢(六個入三十錢)
花王シャンプー

毒蟲の必殺
蜂、毒蛇、南京蟲、ムカデ、蚊等にも是さへあれば
(説明書進呈)
貳個入壹包五拾錢 送料十包迄貳拾七錢
京都寺町綾小路 鳩居堂

宮田の自轉車

陸用發動機
戸畑鑄物株式會社

我植物學界の至寶
高雅な民衆植物學
理學博士 三好學著
最新植物學
僅か月二円であなたの所有に!
全三巻 ◇約三〇〇〇頁
上巻 植物の形態及び構造 植物に於る物質の代謝
中巻 植物體に於ける力の代謝・植物の抵抗性病害及び時間・植物の生殖
下巻 植物の分類及び分布 人生と植物 植物學進歩略史
園藝に趣味ある諸名士
教育家・文學・美術家
教養ある御家庭ぜひ一冊
特價各巻八圓
◇定價九圓・菊大判・送料内地・四五◇
特價期間――十月三十一日迄
分割拂方法――昭和七年十月より昭和八年九月まで毎月二回配
配本――第一回(昭和八年一月) 第二回(同 五月) 第三回(同 九月)
内容見本進呈
東京神田 振替東京五〇一番
冨山房

改裝版發賣
科學画報叢書
第一期十二冊完成・各冊分賣に應ず

1	科學文明の驚異
2	山岳の驚異
3	海の驚異
4	昆虫の驚異
5	顯微鏡下の驚異
6	電氣の驚異
7	動物の驚異
8	航空の驚異
9	最新兵器の驚異
10	續動物の驚異
11	風景の驚異
12	植物の驚異

樂に讀まれて誰にも分かる科學書
各家庭必備の模範的の大衆科學書成る!
何人が讀んでも分かる科學の本はないかとは好く聞く言葉です。處が高遠な科學上の問題を何人にも分からしむる事は困難な事はありません。我等は雜誌「科學畫報」創刊以來是に關し腐心する事十年、其結果之れこそ本當に何人にも分かる科學の本として、十二分の自信を以て提供するを得るに至つたのが本叢書であります。執筆者は各方面の專門家であると共に何れも通俗的記述に堪能な人々のみで、而かも諒解を安からしむるため、弊社獨特の編輯法により各頁に鮮明無比な寫眞を挿入してあるから、何の一編一章を見ても何人にも諒解出來、今日まで何等科學に關心を持ち得なかつた人々にも、其處に初めて油然たる科學的興味を覺えしめずには措きません。而かも今や新装なつて世に出すこと、なりました。速かに來つて酌めども盡きぬ科學の醍醐味を滿喫されん事をお勸めします。

體裁及定價
▼體裁 四六倍大版一冊二百八十頁内外 九ポイント組各冊寫眞三百餘個
▼印刷 本文全部特漉百斤アート紙を使用し、印刷極めて鮮明無比
▼裝幀 弊社獨特の新裝版で背レザー、平クロース、天然色表紙で優雅。
▼定價 各一冊 金壹圓八十錢 全十二冊 金十九圓五十錢
▼送料 各冊内地二十錢 外地二十二錢 二冊以上の申込は右の割合で頂戴します。

現品各書店にあり
豪華な装幀見本附
内容見本 申込次第進呈
東京市神田區錦町一ノ一九
振替東京四三二四〇
新光社
新改裝版の裝容

青寫眞感光紙
製圖用紙
東京市麹町區二番町 井大二郎商店

肺臓及脾臓抽出強力止血劑
トロムボゲン
喀血
「喀血、吐血、出血の治療法」(小冊子進呈)
豫防と處置
日光浴、レントゲン、過度の運動、長時間の談話、解熱劑の連用等は喀血を誘發する。喀血時の處置はトロムボゲン錠を運用すれば容易に止血する。
内服用錠劑
他に皮下注射用・内服用液劑・内服用粉末あり
株式會社 藤澤友吉商店 大阪道修町

新發賣
資生堂 銀座石鹸
一個十錢
東京 資生堂 銀座

タンダンは風の妙藥
發賣元 信生堂藥房
代理店 東京小石川區 大木合名會社
大阪東區淡路町 同支店
▲各藥店ニ販賣ス

乳兒に
大印滋養糖
牛乳やコナミルクで育てる赤ちやんが、兎角育ちの悪いのは、おちゝの成分がお母さんのお乳と違ふためです。煮て消毒したりせねばならないので消化し難い物になるせいです。この二つの重大な缺點を補ふものが大印滋養糖で、おちゝの中に入れて與へられゝば母乳の如く消化し易く好適なさいます。
各藥店にて販賣 大印に御注意
東京神田 和光堂 大阪支店

●頭痛にノーシン●

工事入札公告
[illegible]
總督官房會計課

大阪商船株式會社
近海郵船株式會社
[illegible]

臺灣銀行
[illegible]

父楠田金之丞儀急病にて十月十一日午後十一時三十五分遂に永眠致候茲に生前の御厚誼を拜謝し此段謹告仕候
追而葬儀は十月十三日午後三時自宅出棺[illegible]にて相營可申候
昭和七年十月十二日
男 楠田卓
親戚 平井繁
親戚代 楠田榮次郎
友人 野口敏治
小林三千一
古賀儀一郎
中村三傳
高橋一人
清水義造
阿久澤吉治
親戚總代 日高六太郎
新高合名會社 高木拾郎

[illegible]

國家非常時とファッショ 無批判的な追隨はよくない

一

國家の非常時においてはファッショによる力ある統制が必要であるといふことは、今日では議論を卉離して立派な結論みの事實である。ムッソリーニが伊太利を危ふく社會主義者の手から救つたのは餘りにも有名な話であり、又民族の獨立の如きも[illegible]つれて獨逸ナチスの勢力が加はり今や同國の國家社會黨は議會においても第一黨たるに至つた如き、更に露國又那が日本と事を構へて以來、共同の敵國、夷人國の刺戟等々のため動搖を見た如き……されたものと見るべきである。

二

翻つて今の日本は如何であるか。現在の日本が外の如く國の如くファッショの必要に迫られて居るか否か、第一現在の日本が絶對にファッショ的の強力統制を必要とする時期に事實非常時なりや否やに就ても又人によつて解釋の分れる所である。……向つて動いて居る事は甲へたい事實である。併しいよいよファッショの勢ひを以てファッショ化の傾向……の勢ひを以てファッショ化を見て來る。吾人は此の事實に就て此の現合時に批判を加へやうとするものではないか。ファッショを時代の一流行と考へファッシズムの本質とに依る結果や影響等に一切無頓着で、所謂わつしよ〳〵の雷同的附和に迎る事については大いに反省を加へねばならぬと考へる。

三

何時の時代にもオッポチュニストなる便宜主義者は多いのであるが然し主義とか信念とかいふものは人に依つては身命を賭しても曲げる事を許しない程に尊いものである。でつ飄がられもしてはイザといふ場合に決して役に立つものでなく、メッキや天上ら式の主義では國家の危機を救ふなどいふヒロイックな壯舉は到底望まれないであらう。始めて來るといふ自己の所信ではないか、又は深く……になるなどは餘りにも無定見であらうと思ふ。ファッショは社會の主張や立場で然しながら、此の場合は深く而も吾人の所信の一端を述べ、ファッショは決して一時の流行的な國民運動であつてはならぬといふ趣旨を明かにするに止めたい。

四

ファッシズムに對する所謂的な結論は國家なり社會なりの危機を救ふために志を同うした者が國家し徹底不拔の決心と勇氣を以て政治、經濟、社會等各般に亙つて根本的改革と共に出でんとするものである。從つて此の政治機構の實體には在來の政黨政治を……場合に依つては憲法改正を加へる事もあるであらう。さすれば立派にその一部分的に亦止を見ねばならぬかも知れない。伊太利の如きは其の表面議會政治ありとは言へ既にムッソリーニ系の議員は相率ゐてアベンチノの丘へ登り議會をストライキした後で今日に及んでゐる。然して現在の伊太利は

五

凡てファッショ色に塗り替へられ少數派を代表する言論も其の代表機關も一切是を許さない專制狀態に置かれてゐる。

國家が本當に最大の危機に立ち國人は其の自由や欲求やを暫く犠牲にしてもこれを救はねばならぬといふ時だけに限つてファッショは效果百パーセントである。否ほばめつたに扱かれぬ傳家の寶刀たるべきである。吾人は明治大帝より賜はつた欽定憲法を假令部分的にもせよ停止したり、又明國家の體統たる議會政治を抑壓したりする事が如きことは理論的にも感情的にも欲しないのである。固よりファッショ的勢力の擴大强化は、極左派や全勞系などのギャング共や頽敗なき政黨者流、既は國際聯盟の出様如何等に備へる爲めの國民精神上の用意として消極的の效果は之を認めるものであるが、無批判的にして無自覺的なる追隨は寧ろ排撃すべきであると信ずる。社會主義による政治革命が急激なる社會變化として排されてゐる以上、同じ趣旨に依てファッショの一方的意思による統制政治も亦た社會制度の急激なる變更として出來得る限り避けねばならない。要するにファッショに依る外に國家の急を救ひ得ぬといふ場合以外、此の思想を肯定しジャスチファイする論據はあり得ないことを確言する。

陸軍の最高首腦部 對露對滿方策を密議

今明日中に重要訓令を携へ 武藤軍司令官のもとへ特使

【東京十二日發電通】陸軍は十二日午前九時から最高首腦會議を開き荒木陸相、柳川次官、山岡軍務局長以下參謀本部より眞崎次長、梅津總務部長、古莊第一部長以下出席、今後の對露方針の問題を中心に左の事項に就き協議した

一、今後國民政府の行動並に逆行的態度に對し

三日、露、滿不可侵條約ロシアの滿洲國承認及び日、露、滿三國同盟の空氣に鑑み今後の對露根本方針

に付き協議の上、その細部に亙る方法の研究

一、滿洲里紛擾の對策

一、熱河對策

一、全滿洲國に亙る兵匪及び抗日反滿軍の徹底的討伐のための準備方策

一、滿洲里方面の紛擾對策に伴ふ對露關係に付き重要協議を爲し正午散會、右の結果今明日中に參謀本部或は陸軍省の局長級一名が重要訓令を携へ滿洲に急行し武藤軍司令官以下首腦に重大提議し至急處置を執らしむる事となつた

引續いて非公式 軍事參議官會議

豫算問題其他につき意見交換

【東京十二日發電通】陸軍では十二日午後二時より省內大臣室に非公式軍事參議官會議を開き、荒木陸相、眞崎參謀次長から來年度陸軍豫算及中央國政情勢、滿洲里事件對策、滿洲里小作對策、全國民[illegible]討伐兵備改善と關東軍の問題、最近列國の對日態度、日露不可侵條約問題等を報告、意見を交換し四時散會、滿洲里地方は前然たる滿洲國領土に付き日滿議定書に基き帝國の威信の爲めにも速かに同地方の事態を解決すべきであるとの意見を述べた

八年度末國債總額 八十億圓に達せん

財政の根本的建直しにつき 藏相歸京の上必然的に協議

【東京十二日發電通】滿洲事件費、時局匡救費の必要上當然二十億圓を突破すべしと豫想されてゐる明年度豫算の財源は、公債發行の原則に出づることありとしても限りとして公債に依る方針に變りはないものと見られる。之がため明年度公債の新規發行は當然十億圓に及ぶものと豫想されるが、既に本年三月末に於て六十一億八千七百萬圓の巨額に達した我國の國債は本年度に發行豫定の七億八千萬圓、七年度借替發行額に六年度に於て借入金で支弁したる滿洲事件費の借替公債を加算する時は七年度減債基金に依る償還額三千四百萬圓を控除するも七年度末に於て約七十億圓に達するものと豫想されるから、明年度に於ては新規發行公債を加へ八十億圓に達すると見られる。而……

臺灣の實狀を上奏する爲め

初上京の車中 中川總督語る

中川總督は夫人及び柳山秘書官を同件十二日午後二時二十八分臺北驛發初上京の途に上つたが、驛頭には在北の官民多數の見送りあり石田交通局長、安部殖産局長、總督府文書課長、中瀬臺北州知事等は基隆まで見送つたが、夫人並の見送りも頗る盛んであつた、車中總督は語る

◇

着任以來四ヶ月に亙つて臺灣の實狀を見たから今度の上京は之等の實際の狀況を上奏して親閲に達する事が主なる用向で、その他はほんの雜用に過ぎない、普通の事務のことなら此方からも政府と打合せることはあるが、特に今度打合せるやうな政治上の問題はない、來年度豫算についても自分から特に交渉せねばならぬといふこともない、必要があれば寧ろこの次の時であらう

◇

寄人の問題に付ては自分の見る所では寄狀は概して良好で政府のなす所に信頼し平安なる人民として政府のなす所に服してゐると言つてよろしいと思ふ、併し何分にも未だ我々と頃のもちどころが違ふから時々累れることはあるが、時々さういふことがあつても全體として心配するほどのことはない、而してこれから彼等を自然に良く導くことは我々の努力すべき事柄であると信ずる

◇

自治制の問題は適當なる案があれば誰れでもやり度いのであるが、ただどういふものが適當であるかが問題なのだ、こんなことを何も中央に行つて相談しなくとも適當な案さへ出來れば自分の手でドシ〳〵やつてみせる次で慣例の人事異動問答は元來にない面白いものであつたからその大要を記する

問「總督の上京と總督府の人事異動と何か關聯あるやうに考へてゐるものもあるが如何」

總督「人事の異動なんて言ふことは誤認不足の連中のいふことでいま時そんなことは問題にならぬ」

問「然らば總督は現狀の陣容で滿足であるか」

總督「至極結構である、これよりいいことはないと考へてゐる」

問「併し東京に行つてから心境に變化を來すことはないか」

總督「絶對にそんなことはあるべきでないと信ずる、一體僕は何事でも他力本願ではやらない」

問「總督は今の陣容でうまく行つてゐると思ひますか」

總督「實際何事も今よりうまく行つてゐることはないと思ふよ、うまく行つ……ふ具體的證據があれば知らして貰ひたいね、そんなことがあればうまく行くやうにして見せるから」

問「總督は最初着任した時惡い者は辭めさせると言つたが、すると惡い者はゐないらしいが、總督に依つて匡正されたんですか」

總督「自分が匡正したなんて飛んでもないことだ、最初から皆がいいんだよ。實際今はうまく行きすぎる程うまく行つてゐるのだから何心配無用だ。人事異動なんて過去の問題でいま時そんな問題を考へてゐるんぢや少々古るいよ」

問「それぢや總督は人事異動をやらぬと太鼓判をおしますか」

總督「太鼓判おやまだ足りない。地球のやうに[illegible]押すよ」

總督[illegible]

……かくて大和丸は午後四時基隆を出帆した

海軍第一回 論功行賞

十一日公表さる

【東京十二日發電通】上海事件に於ける海軍側第一回論功行賞は豫報の通り十一日公表された、今回の分は昭和七年一月二十九日以降上海、南京、漢口の三ヶ所の戰鬪で名譽の戰死を遂げた百五十名に對するもので特に陸戰隊の加賀分隊長少佐小谷雄氏以下十二名は殊勳者中の拔群者として殊賞に與つた、尉官以上の殊賞左の如し

功四級旭日五等　加賀分隊長少佐 小谷 進

功四級旭日五等　加賀分隊長少佐 矢部護五郎

功五級旭日五等　加賀分隊長少佐 勝井 實

功五級旭日五等　陸戰隊中隊長少佐 鈴木 與吉

功五級旭日六等　陸戰隊小隊長中尉 近藤源兵衛

功五級旭日六等　陸戰隊小隊長中尉 高田 勝

功五級旭日六等　陸戰隊小隊長大尉 古田 悅造

功五級旭日六等　陸戰隊小隊長中尉 內山 昇

功五級旭日六等　陸戰隊小隊長特務少尉 福島 一雄

功五級旭日六等　陸戰隊小隊長特務少尉 磯崎 秀治

排日不良團體取締 福州で突如布告

蔣十九路軍總司令から

【福州十二日發電通】上海事件で福州に抵抗し福建移駐を命ぜられた十九路軍總司令蔣光鼐は十二日突如排日不良團體取締を布告した之は蔣介石からの嚴命に依るものであるがこの效果は相當期待されてゐる

一切の除奸團の解散を要求

石射總領事から 吳鐵城市長に

【上海十二日發電通】吳鐵城市長は遂に抗日除奸團に解散命令を出したが之には學務公會と學生の除奸團が漏れてゐること發見され本日石射總領事より吳に對し一切の除奸團の解散命令を出す樣要求した

齋藤代理大使 日支紛爭講演

コロンビヤ大學で

【ニューヨーク十一日發電通】駐米代理大使齋藤博氏は十一日コロンビヤ大學の招きで日支紛爭に就き講演をなし、反日誤解の不當なるを說き、日本の特殊地位と門戶開放主義を公約し、結局日本の立場を諒解するに依り世界平和が期……

……ることを希望すべしとの總督の下に左の如く强調した

滿洲は支那本部が內亂に苦しみつつある中に日本の經營、依り沙漠の中におけるオアシスの如き繁榮を實現した、抑々日滿關係は沿革的に關係深くロシアの侵略を國を賭して防止せる沿革に鑑みる時は、日本は滿洲に於ける經濟發展に對しこの當然の權益を主張するに足るを信ずるリットン報告は極東の事態を明みに出す上に貢獻尠くない、而して滿洲の原狀復歸を容認せぬは注目に値ひす、余はリットン

歐洲の對米戰債 棒引に絶對反對

軍費半減せざる限り ボラー氏が演說

【ボイシ十一日發電通】アメリカ上院外交委員長ボラー氏は十一日[illegible]

對米戰債棒引を希望し居る向多いが余は歐洲諸國が軍費を半減せざる限り棒引には絶對反對のなり……と言明したる……

大和丸出港

總督の上京で 官民多數の見送り

【基隆電話】中川總督は既報の如く夫人同伴十二日午後三時二十五分新竹驛着列車で波除大和丸に乘船、基隆は久し振りの降雨であつたが臺北より堀田交通局總長、友部殖産局長、中瀬臺北州知事、能澤事務官、堀田基隆郡守、基隆市尹、顏國年氏其他官民多數の見送りあり、サロンにおいて一同歡談し午後四時豫定通り出港した

張學良が ス長官に電請

九國會議を開催し 日本に制裁せよと

【奉天十二日發電通】確報に依ると張學良は最近スチムソン米國務長官に對し速かに九國條約調印國の會議を開催し日本に制裁せられたしと電請した

羅文幹 近日漢口へ

【南京十二日發電通】羅文幹はリットン報告書に對する支那の態度決定のため今明日中に漢口に行き蔣介石と協議するに決定した、同要人の意見は既に蔣の手許に出揃つてゐるが大體反對論が多い

民政黨の第二期遊說

二十五日から

【東京十二日發電通】民政黨では第一期の遊說を終り若槻總裁は松田源治、中島彌團次氏等を伴れ十月二十五日の京都大會を振出しに第二期遊說に入るに決定した

大橋外交次長入京

【東京十二日發電通】滿洲國外交部次長大橋忠一氏は十一日夜九時二十分東京驛着で入京した

婦人兒童賣買 禁止決議採擇

聯盟總會で

【ゼネバ十一日發聯合】本日の聯盟總會は婦人兒童賣買禁止決議案を採擇した該案要旨は右禁止のため各國は法案を議會に提出すること、犠牲者が自らこれを承諾……

强制勞働の條約案採用

樞府本會議で

【東京十二日發電通】樞密院は第十四回國際勞働會議採擇條約案週理に就き十二日午前十時定例本會議を開き、天皇陛下御親臨の下に强制勞働に關する條約案を採用し商業及び事務所に於ける就業時間の規律に關する條約案は不採用に決定し同五十分散會した

米國軍縮代表 英首相と會談

【ロンドン十一日發電通】五國海軍軍縮會議に付き豫備交渉のため渡英した米國代表ノーマン・デヴィス氏は十一日朝首相官邸に首相マクドナルド氏を訪問一時間に亙り論議した

……してこの情勢を以て推移すれば國債總額百億に達する日も數年を出でずして到來するは明らかである、高橋藏相歸京の上はこの財政狀態に對する根本的建直しに就き閣議間に必然的に協議せらるるものと見られてゐる

借款契約中止を申込む

國民政府に

【南京十一日發電通】國民政府はドイツ對本政と國民政府所借款八千萬弗の契約を結び九月來調印の豫定の所、ドイツ側は[illegible]……銀行が實情を顧慮しつつ[illegible]利用されんことを希望する……なると計畫の性質大規模なる理由に中止を申込んだ

農相が十四日名古屋へ

【東京十二日發電通】後藤農相は自力更生講演のため十四日午後九時四十五分東京驛發名古屋へ向ふこととなつた

基隆商和會が 歲末資金借入交涉

十萬圓を基隆信組に

【基隆電話】基隆商和會では市勸業課の時局匡救資金借入援助の運動に動かされ獨自の立場でこれが借入れをなす事を決議し、基隆信用組合への交渉を開始した、それによれば會員百三十五名を一括して會の名で先づ十萬圓を歲末資金として借入れ、同會の如きものを組織し三ヶ年で償還をなすが償還は會員の月掛貯金によつて行ふと言ふのである、利息は組合側で三錢……

【基隆電話】の場合五厘を讓歩すと、商和會では經濟的に資格を持つから最初から二錢五厘を主張し今の所折れ合はぬ模樣であるが大倉會長は十二日午後發院市尹を訪ねて右の內容を說明し再び信用組合への交渉に赴いた、これが借入れは市の斡旋にまつより外なく結局何れへかに落ちつくであらうが市當局としてはこの商和會の所謂自力更生の覺悟に感服してゐる

臺北愛市會 發會式を擧ぐ

十八日夜榮座で 創立記念講演會

既報臺北愛市會の設立準備は臺北市建成町三丁目三番地元森十岡野才太郎氏他數名の有志に依つて進められ、四回の會合を經て去る十日午後六時より市內蓬萊閣に於いて發會式を行つた結果、岡野氏が主幹者として推薦され、會則其他の決定をみたので、內地人の有する本島唯一の政治結社たる「臺北愛市會」は完全に成立された、同會では來る十八日午後六時頃より市內榮座に於いて臺北愛市會創立記念講演會を開催し入會希望者を募るはずであるが、右に關し主幹者岡野氏は語る

我々は市を愛するのあまり色々の希望や要求を持つてゐるが、各人の要求を統一する機關を持たなかつたのは遺憾である、それを自由な立場から主張し發表する機關として臺北愛市會が生れたわけで、必ずしも政府當局に反對するばかりが能ではない、官吏其他役所關係の事業に從事する者はその方面から拘束されるだらうから餘り期待は持てないが中流階級の健全なる發達に依つて市民としての自覺を促し民論の伸張に貢獻したい、代表者幹事の役員を選舉制任期一ヶ年にし會長制を廢したのもその考へであつた、今言ふべき色色の問題があるが十八日の講演會で申上げるつもりだ

小沼局長大南庄へ

小沼內務局長は本廳土木課長を隨……

臺灣警察協會が 保險代理店

蕃界勤務者などの 便宜を計るために

臺灣警察協會では會員である警察官の便宜を計る爲に生命保險會社の特殊的代理事業を營むことになり、申請き次け本月始めに行つた契約済みの會社は元大會社だけで警察協會としては勿論强制的に勸誘や加入を勸誘せず、希望者だけの分を取扱ひ保險料金を協會で代搬ひし保險加入者からは俸給より月賦で差引くやうに仕組まれてゐる、この仕事を思ひ立つた動機は交通不便の蕃界にある警察官が保險に加入して保險料の拂金に一苦労するので、之等の人達に便宜を計るためで、その大要は左の通りである

一、協會は確實なる大生命保險會社の特殊代理事業を爲す

一、協會は新契約者に對し第一回保險料を立替拂をなし、其次月より一年間に月賦を以て徴收上り差引き回收する

一、第一回以後の保險料に同じくこれを十二回の月賦として俸給より差引き積立おきて毎六月に至り會社に支拂ふ

一、特約代理店として會社より受くる手數料は協會基金中に繰入れる

靜修女學校生 蘭陽修學旅行

靜修女學校三年生九十八名は新莊黑田陽三教諭が引率にて十三日午前八時臺北驛を出發して蘭陽地方及び金瓜石方面の修學旅行をなすが歸北は十五日午後六時一分臺北驛着の列車

臺北州で蔬菜 獎勵の打合會

臺北州では新しい試みとしてうまい野菜其他を作り島內は勿論滿洲國方面にも輸出したいとの申請を實現するため十三日正午から各郡の主任者、臺北、基隆兩市の勸業課長、農會の技術員、內地商工などを招き、これに州當局が加はり會議室において蔬菜獎勵の打合會を開催することとなつた

シナチク

政治季節が近づいて來るにつれて齋藤內閣の運命は一層注目されて來た、危なつ結局つた▲人の噂通り齋藤內閣だけに惡いことは出來もできないが、その代り頭取會で於てバレたやうに更かく無力だとの批評があり現內閣としても此の點を多少氣に病んでゐるらしい、そこで政界通は近く「無任所大臣」說を持出し政治季節を賑はさうとしてゐる▲その言ふところによると現內閣は各政黨の總心と保存に惱まされて無任所大臣制を設け有力な首相級の人物を配して齋藤內閣を退に一時强固なるものにしやうといふのである、大臣病に取りつかれてゐる政黨政治家に取つては正に耳寄な話かも知れぬが果してそんな具合に調整で通すかどうか▲この問題は現に內として齋藤內閣は大藏省の豫算査定に入ると共に相當に風波が荒くなり年末政界の二百十日たる今來月頭にどんな低氣壓が捲き起こらぬとも限らない然し察するより生むが易いともいふから案外無事に行くかも知れぬが時局……

殖田局長出張

大南庄と花蓮港へ

殖田殖產局長は大南庄淵水工事通水式出席のため殖產局長等と同行にて十三日午前八時三十分臺北發で出張する

△十三日朝八・三〇臺北發後二・〇〇大南庄着△十四日前八・二〇同發前一一・〇〇歡入、ロ着大南庄淵水工事通水式出席後五・二二蘇澳發後九・四五臺北着△十五日前八・四六臺北發後一二・二二蘇澳着一二・二〇同發前にて後五・〇〇花蓮港着△十六日十七日花蓮港在東着組合大會出席△十八日前一〇・三〇同發後四・〇〇蘇澳着後四・三〇同發後八・三六臺北着

へ大南庄淵水工事通水式出席のため殖田殖產局長は……水式出席後に花蓮港に開催される產業組合大會出席のため左の日程で出張することとなつた、同行は松岡特產課長、青山技師、新城技師、有馬技手である

督府辭令

臺灣總督府地方法院判官補 福田 義雄

同 管野 尚夫

任臺灣總督府醫院醫官 臺灣總督府醫官七等(內閣)(各通)

臺灣總督府醫院醫官 同

九級俸下賜

臺北醫院勤務を命す(各通)

臺灣總督府法院判官 竹內佐太郎

東京市より東京、大阪、名古屋へ各地の……出張を命ず

東京、京都、兵庫、福岡、長崎……

任臺灣總督府法院判官 高等官七等(內閣) 敍高等官七等

十級俸下賜

補臺南地方法院合議部判官兼臺南地方法院單獨部判官

……を一年間で經過せよといふ方針から政友會の議會一部の不平もあり、政友會の主張たる高橋藏相が主として政友會と反對的態度をとつてゐるので下手をすると政友の仲間割れなども起らずとも限らず豫算案をめぐつて更に內政界の波瀾は平穩ではなく齋藤丸の進路は相當に骨が折れるだらう。

●世界的大發明 大型エスケ式ミシン 定價十二圓 時代ノ寵兒 スル國產品 臺北市本町一ノ三 電話二八一二 發賣元 販賣所 福井商店

外科 皮膚科 梅毒科 本町一丁目 一番瀨醫院 (電七八九)

內科 表町二丁目 殿村醫院 (電話五四四番)

外科 (新築落成) (入院隨意) 京町二丁目 大場醫院 (電話二九八〇番) 大場虎之允

產婦人科 京町 辰馬通り 鶴田醫院 (電話三九七番)

眼科 大和町四丁目(商銀北側) 筒井醫院 (電話一九五番)

眼科專門 (入院隨意) 台北表町二ノ八・電話三三〇三番・鐵道ホテル正門前 塚原眼科醫院 醫學博士 塚原 鎮夫

耳鼻咽喉科 臺北大和町四丁目(商工銀行隣) 長尾醫院 電三六八七番

耳鼻咽喉科 (入院隨意) 本町二丁目(博物館前) 藏田醫院 (電話三八七番)

小兒科 台北市榮町一丁目六番地 松山醫院 電話二五四〇番

齒科 京町一丁目一番地榮町通り 小林醫院 (電話八六二番)

耳鼻咽喉科 榮町一ノ八 天野醫院 (電話二〇七番)

內科 皮膚科 泌尿病科 台北市京町一ノ五三(朝日通り) (入院隨意) 千本醫院 (電四〇九一番)

外科(整形) 本町三丁目 菅沼醫院 (電話九五四番)

出府陳情等で 廳の方針は變更せぬ

陳情の結果に悲觀樂觀論對立

【花蓮港電話】九月出府した吉野村の陳情委員草間、小嶋、勝井、高龍、岡田、天羽、伊藤等七名の一行は十二日夕歸村したが今回の代表出府により同村民等はこれによつて最後の途が立てられることと期待なる

希望 をかけてゐたが同村の一部では土地貸下處分に就つてこれが利權を考慮しての態度であるとの風評を立てるものさへあり、陳情を依頼者の態度を代表するものとも見るわけに行かぬと云ふものもあり折角出府したものの態度通り行かなかつたといつて一行の態度を無にすると惜しむ向もあり、又一方今回の出府によつて刺激された事件が出來るものと見てゐる樂觀者もあるが、勤農より官有地調査のため久しく吉野村の經濟狀態を視察した某氏は到底二十ケ年を三十ケ年に延長した所でその經濟は

僅少 な問題で、窮迫してある現狀を完全に救濟出來るものでないから假令如何に延長は不可能であるとの意見であつたが花蓮港廳としては斯くなる經緯は初めから判りきつてゐるのでこれを未前に防ぐべく對策の行動は廳としても既定方針に何等變更を加ふる要すべき問題でないと說明して居る

嘉義郡三番社を 近く移住せしむ

臺南州理番課で計畫

【臺南電話】臺南州嘉義郡下サビヤ、タクブヤンの三社は同管内阿里山番地にあつて耕作地に乏しく水田など殆ど存せない關係から右三社を合せて三十戸約二百人の番人は財政上に困ることも明かで有るにつき臺南州理番課に於てはこれが番人の移住を計畫中であつたがサビキ附近に所謂水田其他耕作地に富み開墾後開設すれば相當の耕作地も出來る見込がたつたので移住地を同地に定め近く實施せられることとなつてゐる

替玉を使つて 保險金詐欺

大正生命保險監督らが

【臺南電話】臺南市錦町二の四九大正生命保險監督員何悉汐（三七）市内錦町二の二同上保險勸誘員翁靈豹（三）市内西門町一の二四吳氏（二）及び市内錦町二の二三翁錦貞（）の四名は被保險者の替玉を使つて五千圓の保險詐欺を働いた廉で臺南署の蒙田、張兩刑事及び州保安課の大友刑事により檢擧された、元文化協會員で

肺患 に惱み去る六月初め既に全治の見込のない病患なる者を被保險者に仕立て受取人等を被保險者の替玉にして何某に四名が共謀の末五月初被保險金の詐欺を企んだものであるが其筋では落が自殺した頃既に本件の嫌疑を抱いて被保險者の身許を調査中であつた

つた市内本町二丁目臨時保險診査員作成せる陳述書により被保險者の右上大腿が金錢で下の門關から中から折れてゐると云ふ唯一の手掛を得て久しい間捜查の結果遂に何を檢擧して詐欺が判明するに至つたが、右につき監督員たる何悉汐の

前身 を洗へば同人は三年前日清生命保險高雄支所長時代被保險者の掛金約二百圓を橫領して同社を馘首され其後臺灣新聞高雄支局長となつたが詐欺的行爲を働きに一名より數件の掛金として六百五十圓を騙取し又臭人從業に名を借りて突然多額よりの金を捲き上げこれが發覺して本年二月二十五日臺南法院で詐欺罪で懲役十ケ月に處せられ目下執行猶豫中のものである

不成功に終つた 臺中州產業道路

完全したのはホンの一部

臺中州では去る昭和五年に決定した州下產業道路新線の完成を急ぎ築りつつあつたが、今日迄に、その路線延長三百六十萬圓の四分の一か十一萬圓餘を支出して、新道路らしいものとなつたのは

▲彰化—和美間
▲彰化—鹿港間
▲二林—沙鹿間（一部分）
▲田中—北斗間
▲北斗—砂山間（一部分）
▲臺中—豐原間（一部分）
▲東勢—豐里間（一部分）
▲臺中—竹山間（一部分）

等であるがこの外に保甲の手によつて

土盛り（又は切取り等の土工工事を濟まして形丈け道路となつた所も、少くないが形も整はず砂利も入れない道路とて降雨があれば物ちに盛土は押し流されて跡かたもなくなり其所によつては雜草で地方民が困難を蒙込んで困る所などもありこれが爲め地方民中には州當局の道路政策の不徹底に在るかを恨み非難するものもあると云ふ狀態で、州の道路計畫は十年のものが三十年經つても現在の財政狀態では完成は六ケ敷い有樣であるので僅かの如く今回道

臺北州消防會議に就いて

▲官廳消防組の十周年記念式は既報のごとく盛大であつた▲消防記念式に次で第六回の臺北州消防會議が九、十兩日にわたり行はれたが警務部長の臨席と會長、保安課長の高梨諸氏と縣部の森山消防組長が州側の陣容に對し、番外の高山、岩田臺北消防組長、服部基隆消防組長これに宗像宜蘭、山下羅東、須藤蘇澳の三都消防組長と參觀員の横山宜蘭、梅谷羅東、甲木蘇澳の三郡守と小島宜蘭街長ら打ち並んだところへ、會員側として臺北市消防組長代理岡君、副組長戶田、井上の諸君、東陸は佐々木組長、里

見副組長、宜蘭は砂田組長、羅東副組長と常次小頭、蘇澳は袖木組長、野中副組長、基隆は中野組長、板井副組長、高橋小頭の面々、カーキ服とハッピ姿で肩ひあふあたり、消防會議らしい光景であつた▲消防會議のとき默々として一語も發しないが、熱々の眼光を以て議案を睨する的態あつた船越臺北組長の故人となりゐないのは木曾氏の始めて味ふ淋しさであつた▲會議事項のうち、基隆組と蘇澳組が本島人壯丁を消防組に採用してゐることをあげたが、これは他の參考になつたらしい、臺北組の提案たる財源に關する件は與田會長から考慮のことを措置をとつた▲臺北州下防火デー設置の件これは毎年火事季節の十一月と二

月に行ふことにならうとみられてゐる▲宜蘭組の提案になる全島的無火災表彰規定の制定を望むは「臺灣事故を出さない警官に對する表彰規定かないと同様に消防組の無火災努力に對する表彰規定のないのは消防の本質上甚だ手抜かりな事である」と理由を力說しあり、同感々々▲蘇澳組の提案にかかる風水害用器具増備運動の件は中野組長の村落ながら仕業實際的な說明と主張には、殊にゴンドラ事件の生々しい場合だけに頗る強調するところであつた▲蘇澳組もなかなか意見を述べてゐたが、何といつても臺北州下消防の第一人者は臺北市の岡と宜蘭街の砂田の兩君であらう、而も兩君は木曾氏の花形でよく熱し、よく說き、會議上二つの重點とな

つて相當熱和、節水の遂行を圖る老練さは流石に手に入つたものである▲垣田會長の殺事にして指導的な態度ぶりと、高橋幹事の熟練瞭快的な說明ぶりと、これに宜蘭公會堂の出來たての新らしさから來る感じとが一緒になつて、會議は終始和やかに進行した、本會議を終らない内に次の會議は州消防協會の設立者であつた元時の保安課長、今は宜蘭郡守で自ら率先してこそとなつて、會議員一同打揃つて戶田等のとに小島街長から段つた水上、佐々木及び砂田の諸君と盤山氏の両人、戶田、井ときめく横山郡守の記念品贈呈と公會堂の落成記念式とに一役に言葉をして送つたものだ▲秋のよせかたの……（北港記）

自轉車の輪を賣つて 罪跡判明

【屛東電話】屛東街泉町二の三九陳林木（二）は此程屛東市内で富士自轉車の新品を盗まんとする處、臺南州の倉庫刑事に怪しまれ取調に對して同人は前年十一月中旬市臺南州三崁店方の欽水場を敢つて忍び入り十八金時計外現金を竊取したのを手初めに以來同様の犯罪を繰り返して市街に飲前や竊盗の恐れ屛東に就れ込んだものと判つた

二瓶氏令息の葬儀

【臺中電話】臺中の協議會員二瓶源五氏の長男正雄氏は永らく病氣にて療養中の處藥石效なく十月十一日午後三時逝去、十一月午後三時から四時迄の間に南臺中の自宅において佛式により告別式を行つたが會葬者は竹下知事、中田內務部長、其他官民主なるもの在鄉軍人、婦人會員等多數あり、各方面から贈られた花環供物等故人の盛德を所蔵を物語つてをめられ盛儀であつた

急遽

急遽 東門公學校に父兄會役員會を開催し善後策を講じたが林木校氏外三民間委員となり十二日午前十時二十分嘉義市尹を訪問し更に同十時二十分嘉義郡を訪問の際に臺南に赴き州教育課に出頭同校長の留任方を陳情する所があつた

東門公（嘉義）父兄が 岸校長の留任運動

臺南へ榮轉するので

【嘉義電話】嘉義市東門公學校長岸道新氏は就任以來勝に十餘年に亘り同校長の教育をうけた子弟で社會に出てからの成功者は多數に上り父兄會の信頼を一身に集めてゐるが今回臺南州南門小學校長に榮轉するに內定せるため同校父兄は同校長の去るのを非常に惜しみ十二日午後八時

高雄市の體育會

競技は十數種目

【高雄電話】高雄市主催の第三回體育會は來る二十三日西子灣運動場で開催するが出場者は小公學校兒童、青年、學校職員、一般で競技種目は十數種目に上り競技方法は小公學校兒童に商業補習學校生徒、青年の三部に分ち小公學校職員、兒童は各校對抗競技とする筈

臺納庭球大會

【嘉義電話】臺灣嘉義支部庭球部では來る二十八日嘉義神社祭典に際し午前八時より嘉義公會堂コートに於て臺納庭球大會を催すこととなつた

明十一月嘉義關係者それぞれ召喚された

高雄の元老 楠田氏逝去

葬儀はけふ執行

【高雄電話】高雄市の元老として雅致高く高雄州協議會員、高雄信用組合理事、高雄商工會評議員等の公職にあつた楠田金之松氏は十日夜脳溢血にて倒れ既報の醫師を招き手當を加へたが應急手當も甲斐なく十一日午後十一時三十分遂に死亡した、享年六十八、因みに葬儀は十三日午後三時南部寺において執行すると

恩賜診療

新竹州では十一日より開始

新竹州下の施療には昭和七年度恩賜金として下賜された千六百圓に同額の州費補助を得て十月十一日から州下醫師會と提携して施療する事とし、各市街庄在住の公醫又は開業醫四十名に嘱託し施療を行つてゐる施療の範圍從來と違つて實行してゐる施療の實行及び巡回診療と相俟つて其內容を擴充した

簡易農庫を 六ケ所建設

臺南州で補助金三萬圓計上

臺南州では簡易農倉庫の建設奨勵として明年度豫算に補助金三萬圓を計上することに決定した、これは昨年州農會の施設として斗南、後壁の二ケ所に各自所要八十萬斤を收容する簡易倉庫を建設し穀の調製を除く外乾燥、保管、委託販賣、出資の政府保管通販等と同様であるが地方銀行の貯藏額を資金低し又は融通を圓滑にして先物取引や穀商業者との不合理な取引に依つて受ける損害から免れしめる

收容 力あるものとして約一萬圓を要する見込でこれに對して補助金五千圓であるから明年度の補助額は六ケ所の見込である、しかるに建設希望地方が新營、北港、新化、虎尾、斗六、朴子、曾文、新豐の八地方に達してゐる

餘興 等の施設につとめ委員の手元で具體案を取まとめ十四日迄に委員長に回附する事となつて九時散會したが本年は異常に盛大に行ふべく各町內共非常な意氣込である

高雄神社祭餘興の 打合會

【高雄電話】高雄神社祭典の境內餘興打合會は十一日午後七時から公會堂で開催、井上警察課長以下四十名出席、市役所から小林市尹が來臨の下に種々協議をとげた結果、高木氏外七名の委員を選んで各町內の

斗六街でも 魚市手數料引下

十日から斷行す

斗六街當局は魚市場の管理に對する利益を保護すると共に街民一般に魚を供給する意味で手數料の引下を斷行し魚市場業務股の市場處理に取る手數料を二分から九分とせることに決定したので本月十日より手數料の八分を六分に降下したので之により卸手數料も安くなり街民一般に魚を食べることが出來ると喜んでゐる

乞食にものを やるな！

屛東のお孤さん・大弱り

屛東街役場と同社會事業助成會では其の逐を排斥する乞食に物を與へないやうと街住者にビラを配つて宣傳周知を諭つて居る、これは一寸聞くと殘酷のやうではあるが首唱者の日くは高雄慈惠院の永樂が擴張され貧

高雄州國語演習會

來月開催

【高雄電話】高雄州主催の第十三回國語演習會は來る十一月十二日岡山公會堂で開催すると

小公學校長の 學事視察

十二日出發

【花蓮港電話】小公學校長の西部學事視察團の一行は十三日出發と十三日臺中の豫定で大和小學校長山崎校長外四名、文部巡査部長の臺北州下學事視察團七野校長外四名の一行は十七日出發二十二日歸臺の豫定である

性懲りもない 老媼を留置

文山郡深坑庄萬盛字樂子口一六五番地黃氏樂（[illegible]）は郡下きつての無[illegible]

機關

として設置されたのであるが、穀商以來最近までの狀況を見ると籾の調製を行はなくても取引上何等の不便を感じないのみでなく倉庫證券にて時價の七割に相當する金融が容易となり信用組合の金利に比して低利である、即ち證券による金利は最低は日步二錢四厘は二圓二厘程度で籾の貯藏に依つて資金化せられた金額が一、二期米を通じて一圓穀約四萬圓といふ程度である、從つて米產地全部下に簡易倉庫の施設を設置する狀態となつたのであるが州農會の事業としては維持費やその他の

事情

で米產地全部下の簡易倉庫を直營とすることは至難であると

岡山の傷害犯人

九日逮捕さる

既報八日午後四時頃高雄州岡山郡內庄黃新興（二）に對して重傷を負はせて逃走した犯人が九日夜岡山郡路竹庄字[illegible]某で逮捕されたが同人は被害者の傷害事件を加害者の[illegible]と判明した

臺南州中等校 教育研究會

十一日嘉義高女で開催

【嘉義電話】既報第二十回臺南州下中等學校教育研究會は十一日午前八時二十分より嘉義高等女學校に於て開催されたが臺南、高雄兩州下の各中等學校長、國語科擔任教師四十六名參集、文教局より大浦視學官、州より宮尾視學出席

田、鈴木兩教諭擔當の國語授業を行ひ終つて四時半の國語科授業批評をなし終つて協議事項に就いての協議あり三時半より大浦視學官の研究事項に對する批評及び思想問題に關する講話あり午後四時十分解散した

ファンを熱狂さした 高雄軟式野球戰

戰ひ愈々佳境に入る

先頃から開催中の高雄市軟式野球研究會は回を逐うて白熱化し全市ファンの血を沸かせてゐるが、八九の兩日行はれたA組、C組の試合成績は次の通りである

△A組
高港二A一鐵道同好
△C組
紹明一A一警防團
警察三A一二土木
アマチュア四A一三米友
平和二A一一青果

同組合では左記日程によりそれぞれ試合を開く筈

左記

十月二十四日 新港、同二十六日 大興、同二十七日 埠子頭、同三十日 月興、同三十一日 旗北、十一月一日 新南港、同二日 大客、同四日 昭、同五日 吉見、同七日 中洋子、大客

嘉義郡小組合 聯合會の 緊急協議會

【嘉義電話】嘉義郡下實行小組合聯合會では事業統一懇談上緊急事項協議のため十九日午前九時より新港公學校に於て協議會を開くこととなつた、協議事項左の通り

一、昭和八年度事業施行計畫並に本部組織に關する件
一、昭和八年度事業施行計畫並に本部組織に關する件
[illegible]

知事の訓示傳達

【屛東電話】屛東郡役所では十二日午前九時職員一同を會議室に集め武田郡守より都守會議に於ける知事訓示の傳達をした

中壢少年相撲 練習會終了し 大會を催す

新竹州中壢小學校では去る四日より從前公會堂前の道場で少年相撲練習會を八尾宮崎氏が指導の下に同校生徒に於いて一週間練習中の所十一日終了したので同日午後

タロコ宣傳に 大日本觀光會聯合大會へ出席

【花蓮港電話】本月二十一、二の兩日京都市で開催される大日本觀光會第一回聯合大會に出席するため東臺灣協會[illegible]藤田非公氏は十三日朝出發するが大タロコの宣傳につき大いに活躍するなすと

困で扶養義務者もない者や不具廢疾のものは同所へ收容致す事になつたので今後は斯る者は一般の者の救濟を期する目的の下に施設を作つて通常の救濟として施して施すより[illegible]とあるので制定した一つの救濟方

臺南秋期野球大會スケジユール

來る十五日より臺南市野球場で開かれる臺南州下秋季野球大會のスケジユールは左の通り決定した

十五日午後一時三十分開會式
二時試合開始
十六日午前九時、午後一時一回試合
十七日（祭）同上
二十二日午後一時一回試合
二十三日午前九時、午後一時二回試合
二十八日（祭）午後一時決勝戰、終了後閉會式

林業宣傳映畫を 高雄州で

高雄州では林業宣傳の為十日から州下各郡に巡り講演並に活動寫眞の巡回映寫を行つてゐるが講演會講師は中村林業部長並に州山林課高橋技手等で巡回日割は左の如し

△十日岡山郡△十一日鳳山郡△十二日潮州郡△十三日屛東市

他人の阿片を 竊んで密吸

【屛東電話】屛東街六〇番氏金要（）もは七日午前十時半頃同街六〇人陳金方に隱で侵入し何人の阿片を竊み出して同人の阿片を密吸した事が現はれ十二日檢擧された

るので恋の恨みで女の家の附近に待伏せ被害者が女の許に通つて來た所を襲つたものらしい

七時より同校相撲道場に於て少年相撲大會を開催したが二十名の相撲健兒入場、中尾郡守、馬場郡警察課長、西島校長、其他保護者觀衆會長の來賓出席の下に開始されたが先づ江川小學校長より來賓に對し挨拶を述べて直ちに紅白試合、三人拔、五人拔等

種々競技

を行ひ相撲行進、取組行進等があり何れも僅かの一週間の短かい期間によくも兒童は斯く覺えたるに驚く態度で殊に手藝氏の如きは大人も及ばぬ程の技能を有し觀覽者一同を驚かした位で其の進步の早いのに感心した、終つて八尾教師より各人に對し一々批評を加へ中尾郡守より選手一同に對し懇切なる訓解があつて午後九時頃盛會裡に散會した

陳兄弟が 高雄神社へ三百圓寄進

【高雄電話】高雄市苓雅寮の陳啓貞、陳啓峰兩氏は今回各三百圓宛を高雄神社に寄進した

陸上競技會 申込期日は十五日

【臺南】來る十一月三日の臺南陸上競技會參加申込期日は十月十五日と決定した參加希望者にして右期日に遲延したものは今年は斷然受付けないさうである

花蓮港選手 十四日出發

【花蓮港電話】十六、十七の兩日臺北に開催される全島陸上競技大會へ出場の花蓮港代表選手八名は十四日晚行出發する

馬公野球爭覇戰 十六、七日擧行

【馬公電話八日發】澎湖支部主催の秋季軟式野球大會は十六、七の兩日決行の事で目下各チーム共猛練習中である

東港 助役會計役

東港 下は殆ど重任し新任は一名だけ、新職正副役場吏員（新）高雄市陳四、林汝水（以上重任）
[illegible]

水產補習充實

東港水產補習學校は近年就學者增加し漸次內容の充實を圖り將來は州立甲種に昇格せしめんと諸般の設備を加へ今度新進の技術者小林商氏を囑託として一層の充實を計つて居る

苗代組合長會議

は左の日程で開催、苗代檢查規則改正關係事項の審議打合をする

一日東港街、三日林邊庄、四日萬丹庄、五日林邊庄、六日佳冬庄

滿洲慰問袋

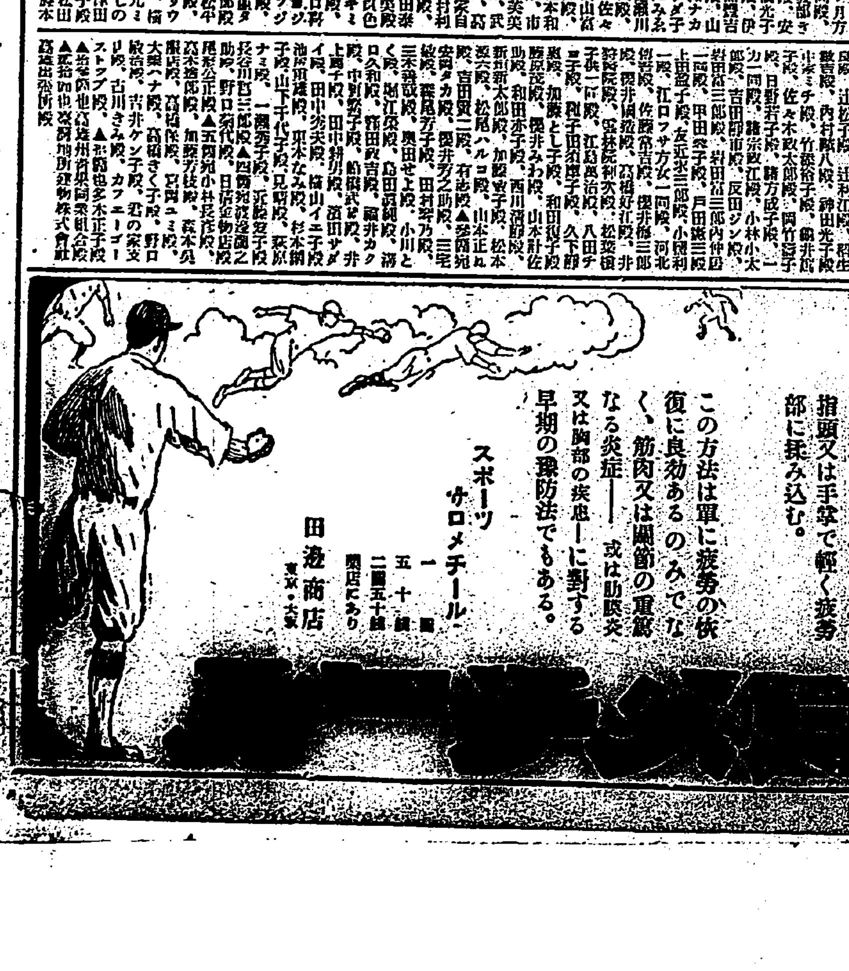
愛國婦人會東港分區の活動に依る本社主催滿洲慰問袋は各方面の盛努多く六百二十六個に達し本社に託送した

人事

▲赤堀督府學務課長　一中水作も一段落をつげたにより十二月午後零時十九分發中壢發臺北した（臺中電話）

慰問袋領收 內譯（五）

愛國婦人會高雄州支部（前日の續き）（一）
井手五三郎殿、荻原俊藏殿、中島
[illegible]



スポーツ藥

疲勞と筋痛とを短時間に解消！

猛練習後の……疲勞と筋痛を……翌朝までに恢復し置くことが、競技のコンディションを良くする捷徑であることは、凡てのスポーツに共通の原則である。

その方法として、肩、腰、腕、脚など硬直又は腫痛腫脹せる部位へ、入浴後のサロメチール塗擦が最も實効的であることも周知の事實である。

入浴は皮膚の氣孔を擴大させるから、そこへ塗擦されたサロメチールはすぐに深部に吸收され、鬱血を去り、蓄積せる疲勞素を走らせ、急速力で炎症を驅逐する。

熱き搾りタオルを以て局部を數分間溫めたる後にサロメチールを塗擦しても亦、入浴後と同效がある。塗擦は三分から五分間、或はそれ以上に亙り指頭又は手掌で輕く疲勞部に揉み込む。

この方法は單に疲勞の恢復に良効あるのみでなく、筋肉又は關節の重篤なる炎症——或は肋膜炎又は胸部の疾患——に對する早期の豫防法でもある。

スポーツ サロメチール
一圓
五十錢
二圓五十錢
藥店にあり
田邊商店
東京・大阪

J・F・A・K 十月十三日(木)

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ、臺北測候所發表
【八・〇〇】全島氣象通報(東京)
【九・三〇】家庭百科問答△素人で出來る皮のなめし方△銘仙衣服のしまひ方
【一〇・一〇】家庭料理獻立△芝海老のシチュー
【一一・〇〇】日用品小賣値段、臺北市內門市場發表、臺南市西門市場發表

午後の部

【一二・五九】正午の時報、氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表
【〇・一〇】放送局相場ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード演奏)臺灣音樂一、桑園寄子 二、連環套 王又辰 三、金馬門 四、馬鞍山 時鼓 五、路遙知馬力 林尚森
【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表
【一・一五】運動競技(野球)(東京)東京六大學リーグ戰試合狀況
【五・〇〇】子供の時間(東京)「未定」
【五・二〇】子供の新聞(東京)圓居五十二
【五・二五】山林講座(臺北)第四講「臺灣の營林事業について」營林所經營課長 佐治孝德
【五・五五】カレント・トピックス(東京)ハロルド・パーマー
【六・〇〇】子供の時間(臺北のみ)連續童話「西遊記物語」
【六・〇〇】ハーモニカ合奏(臺南のみ)臺南商業俱樂部ハーモニカ部 一、四重奏、四部曲「メリー・ウイドウ」(レハール作曲)(陳啓宗、賈金福、林金山、陳啓成)二、二重奏、行進曲「ブーランゲル將軍」(陳啓宗、林金山)三、四重奏、歌劇「お蝶夫人」拔萃曲(プッチーニ作曲)四、二重奏、歌劇「詩人と農夫」序曲(スッペ作曲)(陳啓成、賈金福)五、四重奏スペインのセレナード(ビゼー作曲)

夜間の部

【六・三〇】講演(大阪)「未定」
【七・〇〇】義太夫(東京)(臺北のみ)「未定」
【七・〇〇】清元(臺南のみ)尾花末露會我菊 清元延家滿
【七・三五】うた澤(名古屋)曲目「未定」歌澤芝〆田外
【七・五〇】連續講談(東京)第二席 田邊南龍
【八・三〇】臺灣講古(臺北)嶺南逸史 趙鴻嬌
【九・〇〇】長唄「たぬき」唄 高橋たか代、三味線 坂本末子、同 坂本□子
【九・二〇】時報、氣象通報(臺北測候所發表)臺日ニュース(臺北のみ)放送局相場ニュース(臺北のみ)臺南新報ニュース(臺南のみ)公示事項、明日のプログラム發表

ながうた 臺北【午後九時より】

▽▽▽たぬき△△△

唄 高橋たか代
三味線 坂本末子
三味線 坂本□子

夫傳へ聞く茂林寺の、文福茶釜のその由來、あやしくもまた面白き、昔々そのむかし、鎧くつた狐が雅井、縁の下屋の番までも、團尾の尻の運でば、のびた鼻毛を頬かむり、細長家を、まけろ〜オオそり節、山で眠る時ャ木の根が枕、梁をしよつたら氣を附けろ、火の用心さつしやりましよ、オヤ狸さん、何處へ穴つぺいりをしておいでだえ、もしちよつとお寄りナ、ロセひどいことをするナ、まだ宵の中のすけどかなほられえア、お氣毒ここに狸のあんぽん丹、容んでくだまく二エたうまくさまんだばらんさん、狸にござる法印さん、自問われらは田舍のうまれ、月に浮かれて腹鼓、打つやうつつの夢の世を、狸親人りかアアあら不思議や、八疊敷の睾丸にかけし、衣裝しつぽをオヤオヤオヤ、ふりたて狸ぽやしの音につれて、或はかるわざ綱わたり、さて〜〜さて、この夜のかるわざは、綱渡りこれをなづけてたん〜狸の夢の枕やおもしろ狸の角兵衛獅子、神變不思議の方便は、治まる御代のはなしぐさ、今もその名や殘るらん、今もその名や殘るらん

山林講座

【午後五時二十五分】(臺北)

第四講「臺灣の營林事業について」

營林所經營課長 佐治孝德

本島に於ける營林事業といへば、第一に其の大半は官營事業であつて、ここでは主として阿里山、八仙山、太平山の三事業地に於ける伐行斫伐及びその搬出材の販賣の梗概より現在における狀況について述べ、次で本島森林の現況からして一般島內木材の需給關係及び內地ならびに本島に於ける木材一般の市況を說き本島營林事業の經營に就いての意義、經營の實質及び用途について述べられる

清元(臺南のみ)【午後七時より】

尾花末露會我菊 清元延家滿

此の曲は、河竹默阿彌の作で、明治廿年の還曲、尼法師の名になつた大阪の鹿か、二世と云ひかは……した師匠の群を集めたところへ尋ねて來て、里の翁から師匠、時致が夜討ちの物語りを聽くといふ筋である。師家綱師は、高雄で清元の師匠をしてゐる方である

臺灣講古

【午後八時三十分】(臺北)

▲嶺南逸史 趙鴻嬌

晝間娛樂時間

【午後零時二十分】(臺北)

▲臺灣音樂 一、桑園寄子 二、連環套 王又辰

連續講談

【午後七時五十分】(東京)

▲第二席 田邊南龍

家庭百科問答

【午前九時三十分】(臺北)

▲素人で出來る皮のなめし方
▲銘仙衣服のしまひ方

家庭料理獻立

【午前十時十分】(臺北)

伊地知たづ發表

▲芝海老のシチュー
小海老 三十尾位
玉葱 大一個
馬鈴薯 大三個
青豆 小一皿
バター、メリケン粉、鹽、胡椒、味の素、トマト・ソース少量

▼西遊記物語【午後六時より】

西遊記物語

深谷信一

きのふの續きで、相變らず悟空や八戒、悟淨等が素晴らしい働きをして、いろ〜の化け物を退治して三藏法師を救つて、旅路を重ねて參ります。さあ今晩はどんな恐ろしい化け物が現はれるでせうか、そして悟空がどんな活躍を致すでせうか。

─臺南のみ─【午後六時より】

▼ハーモニカ合奏 臺南商業俱樂部ハーモニカ部

一、四重奏……陳啓宗、賈金福、林金山、陳啓成 四部曲「メリー・ウイドウ」(レハール作曲)
歌劇として最も有名なもので、作者レハールはハンガリーの人で後にオーストリーの軍樂長やウイーン劇場の指揮者であつた。此の曲は此の喜歌劇の中の四部曲だけをとつたものである

二、二重奏(陳啓宗、林金山)行進曲「ブーランゲル將軍」
朗かしい堂々たる感じの行進曲である

三、四重奏、歌劇「お蝶夫人」拔萃曲(プッチーニ作曲)
伊太利の作曲者プッチーニの代表的傑作である。日本を題材にしたもので餘りにもよく知られてゐる曲、その歌劇の主な旋律を集めたものである

四、二重奏(陳啓成、賈金福)歌劇「詩人と農夫」序曲(スッペ作曲)
騎兵隊やスペードの女王で知られたスッペの作、なごやかな旋律の中に活々とした美しい調子のいい曲

五、四重奏、スペインのセレナード(ビゼー作曲)
カルメンで知られたビゼーの作で南歐の香り高い曲

十三夜の月(上)

栗名月は我國で始まった

─見元了─

春といはず夏といはず、秋に限らず冬にも限らず、お月さまの出た晩はほんによいものであります。淋しいやうな夜の世界にただ一痕の月が照らしてゐたならば、如何に地上の風物は淡化せられ、如何に人間の心は寂靜せらるるでありませう。月を觀賞することは四季折々につけて

風情 のあるもので、或人は春の夜のおぼろ月夜にしくものはないと云ひ、或人は五月雨に洗ひ出された夏の月が膽駄の裂手で照らすのがよいと喜びました。然し私共はやはり月を眺めるには、空高く澄み渡つて飛ぶ鳥の數さへ讀まるる秋の頃がよいと思はれます。普通に名月といへば陰曆八月の十五夜であることは誰でも知つてゐる所でありまして、仲秋の月とか、三五の月とか、良宵の月などと云つて、詩人雅客のみならず一般人士の月を賞する晩といふことになつてをります。その仲秋の名月に次いでの

月見 の晩は、それから二十八日過ぎた陰曆九月十三日の夜でありまして、これを後の名月と云ひ、昔から月を賞するならはしであります。先月の十五夜に月見をしておいて、この十三夜に月見をしないのを片月見と申します。仲秋の十五夜は俗に芋名月といつて、芋をもつて月をまつり、また芋を食べて打ち興ずるのでありますが、それに對して十三夜の名月を栗名月と唱へ、栗を供へて月をまつりまた人々も栗を食べて面白い話をすることになつてゐるのであります。仲秋の名月は支那から傳來した

慣習 によるのであります、十三夜の月を賞することは、全く我日本に始まつたものであります。いつ頃からどうして始まつたかと申しますれば、今を去ること約一千年の昔、醍醐天皇の延喜十九年九月十三日の夜に、內裏清涼殿の前に於て月見の宴を催されたといふのがその始まりのやうであります。或書物には村上天皇の天曆七年に、八月の十五夜が先帝崩御の御忌日で、その晩に月見が出來ずして一ケ月後らしたのであると傳へられてゐます。なるほど村上帝の先帝朱雀天皇は其前年の

天曆 六年の八月十五日に崩御あらせられたので、翌年の仲秋が恰度先帝の一周忌に當る所から、御遠慮あそばされて九月十三夜にしたのであらうといふことも思はれますが、その天曆七年に始まつたとしてもそれは九百八十年の昔であります。一ケ月後らして月見をするのに、同じ十五夜にせずして十三夜にするといふことについては、二つの理由があると思はれます。これを天象から考へて見ますれば、お月さまの出る位置は每晩變つて、一晩每に天の東の方へ移つて行く

所謂 二十八宿と申しまして、昔の人が天の周圍を二十八に區切りをしてゐますが、月はそれを一日每に移つて行つて、二十九日目にはまたもとの所に出ることになるのでありますから、月が八月の十五日に出てゐた所にまた次にくるのは九月十三日でなくてはなりません。丁度今晩の月は先月の十五夜に出てゐた位置にあるのであります、この位置は天上の最も清明な場所であるから、此時が月を賞するによろしいと云ひ傳へられてをります。また一つには、仲秋の名月の頃には殘りの暑さも消えない時であるから

老若 男女打ち集うて夜のふけるまで眺めてゐるのも面白いことで、隨分おそくまで打ち興ずる人もあるが、今頃になると漸く晩秋の季節となつて、寒さも漸く身に浸みるので久しく眺めることが出來ません、それで十五夜より早い時間に東に昇つてゐる十三夜の月を、宵のうちに心ゆくばかり眺めやうといふところから、新しい日に定まつたのであらうと思はれるのであります(つづく)

日月 鹽谷壽石

新刊紹介

△塔影(九月號)月刊の美術、それも繪畫の雜誌である、表紙繪及題字は福山大觀の筆である、全く豪氣なものである、だが此の大觀の表紙繪と定價一圓二十錢で、內容は既に推察できやうと云ふものである、だから「偏見」「獨斷」だと云ふ者があるかも知れない、それだけに一方にまた「爲好」「法悅」を發見える者もあるだらう、今號は「院展特輯號」であるが、寫眞版多く、作者の感想を附記した揭載は嬉しい、愛翫の記事も「塔影」らしい「大森さんと茶器」を具へてゐる(一部一圓二十錢東京市麴町區下六番町塔影社發行)

△實業の日本(十月一日號)本號は三十五周年記念特大號にしてオール經濟界の公開に主力を注いで居り、附錄として「經濟動期の新利殖讀本(東京株式取引所取引員名簿つき)」が附いて居る。本誌には時局的實戰的讀物に經濟自慰を收めたグラビヤがあり、主要記事としては實業道の忠道(□□□之助)國民生活經濟の新軌道(永井柳太郎)恐慌する人と經濟する經濟法(增田義一)我に恐慌の恐慌(本間俊平)新恐慌の恐慌は何か(膝原銀次郎)自力更生第一主義(馬場鍈一)滿洲問題、財界展望、新人評判記、自力更生實話、新案貯金術、雜貨政治の政新治經法、公開聽眼を增進する食物と病氣を治す食物……の外附錄の新利殖讀本は經濟變動期と投資物の選定(佐伯叔作)公債投資法(太田收)社債投資法(福田浩)勸業債券利殖(野村貞雄)株式投資法(吉野臣三)土地建物投資(矢部浩)貯金、預金信託(編輯局)の外新利殖指針四表、有價證券一覽、公債、社債仲買表を網羅二百餘頁の立派な單行本である(定價附錄共六十錢發行所東京市京橋區銀座實業之日本社)

▲萬なかだち
求職一件一回 其他一回 名倍 登錄五拾錢 登錄七拾錢

狩野音次郎 氏急用あり至急御住所を 本町三ノ一 電三六二六 志村

電話 商品債券 賣買並ニ金融 榮天地 電三六二六 合資會社三成社

恩給月壹分 より長期 臺北市下奎府町一丁目 天主教堂前 信託社出張所

讓店 商店向誰作付 京町 御用の方 川村社行 大稻

和服裁縫 男女見習 募集 臺北市京町四の七 和服裁縫所

男女 サック
女子專用珍具 男子專用珍具
精力性慾の惱み
特約店大募集
あか玉精進堂藥院

●頭痛にノーシン●

胃腸病の治療には
田口博士の胃腸藥
イノール

10─3

十二日より四日間 全島稅務會議
督府會議室に開かる

全島稅務會議は既報の如く四日間の豫定を以て十二日午前九時から督府會議室に第一日を開いたが、內務局長出席の都合で日程を變更し今日は內務局所管事項の諮問並に協議となし、小濱局長席につき開會を宣し次いで殖產局長代理の訓辭あり、終つて諮問四項州に特別稅設定を認めるの可否につき意見を聽取し午後は同じく內務局所管の協議事項を討議した、なほ十三日よりは財務局長席につき財務局關係の諮問事項から順次日程を進めることになつてゐる

總務長官訓示

(前略)本島の經濟界は打續く世界的不況の影響に依りまして尙依然として不振の狀態に在りまして未だ其の前途に回復の曙光を認むることが出來ませぬのは甚だ遺憾に堪へない次第であります、然るに斯かる際に於て島民の利害休戚に直接至大なる關係を有する稅務行政の執行に就きましては一段と種々困難なる事情と多大の心勞があることと思ふのであります、諸君に於かれましては此の間に處して能く其の宜しきを得稅務行政の適正圓滑なる執行に努力せられまして不況時にも拘らず大體に於て良好なる成績を擧げられつつありますることは國家の爲に欣幸とする所でありまして此の機會に於きまして深く其の勞を多として謝意を表したいと思ふのであります、御承知の如く內地に於きましては農漁山村並に中小商工業の疲弊困憊は殊の外著しきものがありまするので夙に之れが匡救の爲に臨時議會が開會されたのでありまするが本島に於きましても內地に比して程度の差こそあれ不況の齎す影響は相當深刻なるものがありますので時局匡救に關し各般に亙つて事業を計畫實施することとなり既に本月始より島內各地に於て一齊に其の實施に着手したのであります、此の秋に當り稅務行政の執行上に於きまして此の難局に善處し國民經濟の實情に卽すると共に一面財政上の需要に應ずる爲に種々考慮を要すべき點が多からうと考へますので諮問事項として之れに關する事項を提出致しまして地方の實情を精知せらるる諸君の答申を煩はしまして

稅務行政の運用上適當なきを期したいと存ずるのであります、諸君に於かれましては深く此の際に處せらるる不況時對策に關し一段の考慮を拂はれんことを希望して已まぬのであります、次に財政の節約經濟に因りまして他の一般行政方面と同じく稅務方面の人員と經費は相當減少したのにも拘らず事務の分量は逐年遞增の傾向に在りまして執行の第一線に活動せらるる諸君に對しましては更に氣の毒に存ずるのであり

運用が政治の上に至大の關係を有することは改めて申す迄もありませんが其の要諦とする所は深く社會の實情を洞察して克く國民負擔の實相に輪へ確實に國民の擔稅能力を捕捉して公正適切に徵稅の實を擧ぐるのでありますから諸君、其の職責の重大なることを自覺せられまして常に緊張したる研究的態度を持して調查研究を怠らず事務の刷新改善を策するは固より產業及經濟の趨勢に通じ國家及地方公共團體の財政の消長を究むる等以て本島稅務行政の進展に最善の努力を傾注せられんことを望む次第であります

官規の振肅に就ては從來屢々示達せられた所でありまして平素深甚なる注意を拂つて居らるることと思ひまするが稅務官吏は常に職務上民衆に接觸する機會が多いのでありまするから平素部下職員を戒め其の職責の重大なることを自覺せしめまして常に恭謙己を持し溫容以て人に接すると共に一面志操を堅固にして苟くも公人たるの本分に悖るが如き所爲なからしむる樣充分なる指導監督に努められんことを冀望に堪へないのであります(後略)

利下げは覿面！ 郵貯の減退著し
十日間で一千萬圓の減少
一番困るは預金部

【大阪十二日發本社特電】郵便貯金は八月末現在を以て三千億圓の突破と傳へられてゐたが、十一月一日から利率三分に引下る旨發表して以來預金漸減を示し八月中に二千三百萬圓、九月中に二千百萬圓と各減少し九月末現在に於ては遂に二十八億五十八百萬圓に過ぎず、殊に十月に入つてはまた利下の影響が現實に現はれ僅か十日に既に一千萬圓近くの減少となり、利下發表以來五千四百萬圓の大減少を來すに至つた、從つて大藏省預金部としては郵貯の增加を見込んで計畫を樹てて來たわけで、預金部にとつても非常な難局に直面してゐる

(前略)初め減債公共團體事業として認められ毎年當期的に融通して來てゐるものに對し、全部當期的に融通し得ない事情に立至つた、依つて今後の融通については充分の査定を行ふ筈で相當窮屈になるものと見られる

基隆新岸壁倉庫 戸前貸の料金決定
倉庫會社としては
誰にでも公平に貸す方針

基隆新岸壁倉庫の內臺灣倉庫會社に貸付けられた部分の戸前貸料金に就ては豫て鐵道部に於て倉庫會社や運送業者の意向を參酌の上審議中のところ今回料金を次の如く

査定し 十一日各汽船會社及び各運送店に公表し倉庫會社に對しては書面を以て指令を發した

三階	坪一ヶ月	七十五錢
二階	同	九十錢
一階	同	一圓二十錢

三階は天井低く勞力が一、二階より少い上にエレベーターを要するので

料金も 一番安くなつてゐる、右三、二、一階を平均して坪九十五錢となるが、此の戸前貸料は附近の倉庫借貸及鐵道部が倉庫會社以外に貸してゐる料金に比しても別に安いので之を使用する運送業者に不平はなく三階の如きは一ヶ月一圓以上でも眼借からみて高いものではないと云つてゐる倉庫會社として右決定の料金に對しては當然服從しなければならぬが、借入が誰であつても之に

差別を 設けないのみならず壓迫も制限も絕對にしないで公平に貸すことになつてゐるが、同社が借りてゐる倉庫の內十四、十五號の二階と三階とは米、砂糖、肥料、フスマ、肥料其他の貨物で殆ど詰まつて居り十六號の三階は鐵道部で使用してゐるから倉庫會社が先般新に貸下げを受けたる十七號の三階千四百坪と十八號の三階半分七百四坪が明いてゐるだけである、併し同社としては貸下げを受けたる倉庫は借入がなければどれでも戸

前貸を 爲さねばならぬが現所要に就ては實際問題として無理のないところで解決し成るべく融通の出來るやうにし借入が使用後明き次第早く戻して貰ふやうにし倉社の採算は相當苦しいながらも種々努力奔走したいと云つてゐる

大連汽船が本島に航路を開く
十一月から月三回二隻で 大連、基隆、高雄を結ぶ

大連汽船會社では從來大連より本島へ豆粕大豆石炭輸送の爲め配船し成は商船の下請となつて內地行砂糖を積取つたこともあるが、□…滿洲と臺灣との交易關係は年々に密接となり殊に滿洲國の成立後滿洲國と我國との國際ブロック結成の必要なことは互ひに認めてゐるので本島滿洲間の交易は今後一層親密になるものとみられ大連本島間に定期配船の必要且つ有望なことに着眼した同社は十一月から山東丸、山西丸の二隻を以て月三回の□…定期航路を開始することに決定した、同航路は大連より基隆に直航し高雄から折返しで基隆に寄港の上大連に直航するもので場合によつては大連から天津に寄港することとなるやも知れず取敢へず十一月上旬大連と高雄雙方から開始することとなるかも知れない、山西丸、山東丸、河南丸は何れも三千三百二十三噸の姉妹船で積力三千三百噸を出し得るので

ロ…**普通貨物船** の九噸からみると可なり速い方で大連基隆間に三日を要するに過ぎないから滿洲臺灣間の旅客の爲めにも便利であるが、貨物としては大連より豆粕、硫安、大豆、セメント、林檎をもたらし本島からは砂糖、芭蕉、柑橘、鮮魚等を積出し得べく滿洲國の開發に連れ砂糖の消費量は益々增加する傾向があるので過剩糖の

ロ…**販路開拓** の爲めにも時宜に適してゐるし又大連近海は冬季に時化る關係上鮮魚類に缺乏し內地に補給を求める狀態であるが、赤身の鮮魚は同近海でとれないので之を本島に求めんとする希望もあり青果類に芭蕉、柑橘の輸出も有望であるから同航路の前途は輸出入共に促進せらるるであらうと大に期待されてゐる、因に本航路は內地と何等關係なく又さきに同社が金瓜石の鑛石搬取りの爲め配船してゐるものとも全然無交涉であると本島の代理店は丸一組である

產地賣崩して 七圓關門危ふし
關東畑糯より割安

【神戸十二日發本社特電】二期丸糯は四期待も產地の賣崩しに愈々實現しさうであるが十一月七圓〇五錢と七圓に近い整つ閉いては昔に思つてゐたものが些か尻込み向安値見送りの有様、卽ち今朝三井がメ五錢を賣つて以來一般に見送りで東京より代禮野あたりから七圓買ひが出て居り手合出來る模樣、現在丸糯は關東畑糯に比し割安の爲賣總進は愼重である、蓬萊米は古米の賤狠から今の所買氣少ないが唯だ諸算に比し割安の爲稍とり的に買つてゐる位で賣物買ひ少なし

臺中米價(十二日)

蓬萊米五、九〇錢、丸糯米六、七〇錢、在來米七、九〇錢(包袋)、長糯米五、八〇錢、出來高蓬萊米七、九四四袋(臺中取引所)

兩組合役員聯合會で 產米協會を設置
愈々準備に著手

既報、全島米穀商同業組合、米穀利用組合の役員聯合會は十二日午前定刻より一時五十分遲れて十時五十分より江山樓四階に於て開催臺北州組合から黃金生氏、黃水沛氏外三名、新竹州組合から邪炳鉛氏外二名、臺中州組合から吳渭淦氏外十一名、臺南州組合から陳勤決氏外一名、高雄州組合からは蔡崑長氏外四名出席、監督官廳では臺北州から高石國が出席參與とし黃純青氏が列席した、臺北州米穀商同業組合長黃純青氏立つて開會を宣して議長席に著き次いで同組合理事黃水沛氏より打合議案

一、移出米運賃引下運動に關する件

一、臺灣產米協會設置に關する件

一、米穀統制案に關する件

に就て大體の說明をなし、次いで議事に入るや先づ米穀統制案に關し全島產米協會設置に關する件を討議することに決し議長の希望により高雄州米穀商組合長陳大江氏立つて臺灣米移入制限上京陳情中に於ける見聞より米穀統制案の大綱を說明し意見の交換に移れて

高雄州米穀利用組合では數年來直移出をなしてゐるが直移出に何等困難不利はない蓬萊組合法によつても先物契約は出來、金融の點にしてもお少しも心配はない、要は全島の組合の團結如何である、協力一致して當るならば

米專賣に對する 調查研究會
四、五日中に決定せん

【大阪十一日發本社特電】米の專賣案に對して全國米穀取引所並びに取引員組合側は先般の聯合大會でも對の氣勢を舉げたが一方名古屋の米穀大會での專賣調查會を開くべしとの決議に基き大日本米穀會はその調查研究會を十一月頃開き學者十餘名を招聘して公平なる立場から討議することになつた、このため米穀會幹部は東京丸ノ內工業クラブで準備を進めてゐたが漸く統計や參考資料の各種も一段落となり學者との交涉も終つたので四、五日中には具體的決定をなすこととなつた

產米改善のため 面白い制裁法
大甲改善協會の試み

大甲米穀改善協會では三月役員會を開催し第二期米に對する對策として左の如き有要なる協定をなした

一、丸糯一石は九十六斤以上とし一斤を缺く每に四十斤につき一圓の罰引をする、蓬萊、在來等の米を混入すべからず、若し農家がこの混入米を持參するときは籾千斤につき五圓の罰引とする

二、蓬萊一九十八斤以上を以て一石とし缺斤の場合は丸糯と同格の罰引をなす、一期蓬萊に混入すべからず、一期米を混じたものは千斤につき三圓の罰引をなし又蛇二號その他の劣等品種を混合したものは二期のものでも一期米同樣の價格を以て取引する、早刈の籾の混入あるものは五圓の罰引とす

以上は申合せとしては甚だ結構であるが之を實行しなければ新米の改良は期せられないとあつて農家に其の趣旨を徹底せしむべく十一日から十九日に亙り淸水、大甲、大安、苑裡、通霄、外埔等に於て講演會を開催し更に宣傳ビラをも配布し尚又優秀農家百十名に對し夫々表彰を行ふ筈である

北樺太石油會社の 對露石油交涉成立
稻石氏露政府と交涉
更に本邦業界恐慌

松方幸次郞氏のソビエット石油輸入問題は異常なるセンセイションを捲き起し、本邦內外石油會社に大恐慌を來してゐるが今回更に之に匹敵する大契約をソビエット露國と北樺太石油會社間に進捗中である、卽ち北樺太石油會社は北樺太に採掘權を有する北樺太は油質に於て從來米國に輸出されてゐた海路パクー油は契約期間終了と共に再契約の値段折り合はず途に米國がその購入を破棄するに至つたので露國から米國に代る市場として我國に輸出すべく北樺太石油會社に內交涉があつた爲め同社では國防上から見るも大いに歡迎すべきであるとして目下社員稻石氏をモスクワに派し露政府當局と契約交涉中である而して現在の所未だ價段の點に於て難色ある模樣であるが北樺太石油は之を海軍に供給する關係上恐らく兩者間に於て讓步し折合ふ事は確實と見られてゐるので正式契約成立の曉には又も米國資本筋を相當刺戟するものと見られてゐる

臺北簡易信組 申請書提出

既報一般大衆を相手に金融の潤滑化を圖るべく大稻埕區吳昌才氏の斡旋陣前哨戰、北區保甲協會長許智貴兩氏等により企畫された臺北簡易信用組合はその後申請書式一

波瀾續きの 鳳梨罐詰統制問題
結局自由販賣時代に歸るか
近く臨時總會開催されん

【高雄電話】野口高雄州知事は家村勸業課長を隨へ九日午後八時三十六分發列車で出府したが陳非凡氏鳳梨罐詰同業組合組長も同列車で出北した、野口知事は上京の中川總督の見送を兼ね例の鳳梨罐詰問題で督府關係當局との打合に關する用務をおびての出府らしく、右總會は先般來波瀾を續けて來た鳳梨統制問題の後を受けて特例組の強硬論者が大同側と提携して協同販組をはりかくて組合規約中の製品協同販賣の拘束を脫して元の自由販賣時代に逆らんとするもので知事今回の出府によつて臨時總會は近日中に開催の運となるものと見られてゐる

直移出は決して難事でないことを述べ、黃純青氏も立つて筍浦局長、商工課長を訪問して意見の交換をなした經過及び自分の腹案(十二日附本紙參照)を說明して贊成を求めたが意見百出で一致に至らず、次いで臺北州組合黃水沛

臺北州	黃水沛、加納留吉、莊木治次郞
新竹州	邪炳鉛、范添添
臺中州	吳渭淦、陳茂松
臺南州	陳賴天、柯顯
高雄州	陳大江、陳秋金

更に午後一時三十分より再開、移出米運賃引上運動に關する件を議題となし、近日中に具體的對策をたてて運動を總續することに可決して三時四十分散會延に散會した

高雄州の 二期作 作柄良好

【高雄電話】高雄州下第二期作附植面積は第一回收穫豫想高は作附甲數五萬九千八百十三甲收穫豫想高七十八萬三百五十石で本年は天候順調病蟲害の發生少く作柄頗る良好でこの內譯は左の如し

在來梗粳米四三、五〇四甲五八七、三〇〇石蓬萊米一、五九九甲二八、八〇〇石丸糯三、〇五四甲四二、七五〇石長糯三、一二八甲四〇、五〇〇石粳米八、四四〇甲八〇、二〇〇石糯米八五甲八〇〇石

因に作附甲數を前年同期に比すれば千九百四十六甲の增加である

支那品の密輸に 滿洲國が取締

【大阪十一日發本社特電】十日奉天發大阪市產業部入電によれば滿洲國では關稅獨立の結果九月二十五日以降滿洲國へ輸入される支那商品に對し輸入稅の徵收開始したので奉天に於ける滿洲人側の雜貨商及び吳服商等は支那商品に輸入稅を徵收されては到底採算がとれぬので同日以降は全く注文を見合せてゐたが遂に品切となり販賣上顧客に對し多大の不便を感じさせ又商店の信用にかかるので巧妙なる密輸入を案出し汽車の機關士又は列車ボーイ鐵路警備員と圖り北平及び天津より各種小間物、日用雜貨品、藥品其他の密輸をなしてゐるのが最近增加したので當局は警戒を嚴にしてゐる

上海の建築業協會が 日本セメント排斥

【大阪十一日發本社特電】十日上海發大阪市產業部着電によれば當地支那人建築業協會は今回國際セメント業者と聯合會議を開き日本セメントの使用拒否を申合せ日本品排斥が困難なる場合は第一何等の關係でありは何へ困窮なるは第一締結した係でありしても値上しなければ排斥は可能であるとし業者間に價格協定を締結した

移出米商組合 役員會

移出米商組合では十二日午後三時より同組合事務所に於て左記の議題につき役員會を開催した

一、貨物規約の改正

二、臥使用の可否

南庄庄營の 製茶工場
近く設置

新竹州竹南郡南庄の茶は從前三萬三千六百七圓にして米に亞ぐ重要物產であり之が改善の成否は直に庄勢興上多大の影響を及ぼすを以て同庄にては本年植蘇會、具林の二ヶ所に於て製茶講習會、揃茶展技會を開催した所成績頗るよく從來十二、三圓の茶が一躍四、五十四の優良茶を製造し得る程となつた之に鑑み南庄、具林の二十場の外更に北戸當の共同製茶工場を南庄に設置し製茶技術は勿論農家茶園をも經營し一般當業者を指導援助すべく張庄長は十日午前九時から南庄公會堂に當業者五十餘名を招き打合會を開催したが茶業不況打開策として當を得たる施設と大に賛意を表した近日中に實現を見る由

切の準備を完了したので州市、設立に關する意見を伺ふ意味で十二日陣、許兩氏が市役所へ中村勸業課長を訪れ右申請書を非公式的に提出した

東西南北

金瓜石の鑛石年十萬噸を臺北から十五錢の差で大連汽船に奪はれ國技後から鉱船と山下汽船とが大に口惜しがつたのはまだツヒ先頃の事だ▲大連汽船がマサカ之を機緣に內臺航路に割込むやうなことはあるまいと云はれてゐたが、內臺航路でなくて大連本島間に十一月から正式に航路を開いて山東丸と山西丸を配船することにきまつた▲大連本島間には商船も定期航路を持つてゐるが、商船のは支那各地に寄港し、大連汽船は直航であるのが違つた點だ▲先月下旬大連汽船の社員加藤信逸氏が來臺した之は航路開設下調査の爲めであつたが、歸連の上決定する筈のところ既に十一月に大連本社から航路開設決定の報が來たので加藤氏は改いて高雄から來北した、當分滯在するさうな▲滿洲國が成立したので內地よりの滿洲輸出貨物は昨年の四倍以上に激增し支那の排貨で勝つてゐた大阪の梅川鮮貨商など大に助かつてゐるが、右直航路の開設で今後滿洲國に對し本島物產の販路は大に開拓されるに相違ない▲商船には多少影響するだらうが本島滿洲相互に取つて利益であることは疑ひない▲本島米の株出はその後次第に發展して現在では全島一萬甲以上に達してゐるがその結果に就ては出穀不整、蕃米混入その他兎角の非難があることは事實である、併し之は株出米の全部が粗惡であるといふのでなく中に品質劣等なものが出來た場合之を救はんがために優良品質のものと混合するから株出米全體の聲價を墜すのである▲その實證として株出の本場たる彰化に於ける二期株出の成績に就て見れば右は本月十八、九日頃から出廻る筈であるがその六割までは新植のものに比し何等遜色なく立派な出米ぶりを示して居り殘りの四割は稍や香ばしくないとのこと▲若し彰化株出米の聲價向上を圖らんとするならば右の上出米のものと不成績のものとは明に分別し劣等品は劣惡品として市場に出す樣努力しなければならぬ、茲に於てか當局の指導、改良協會の活動が望ましいわけだ。

商況(十二日)

紐育株況 反騰氣勢

【ニューヨーク十一日發聯合】本日のニューヨーク株式市場は前日の低落の後を受けて反騰し諸株急旋回を見せ大體前日の低落を取り戾した引値スチール一弗二分一高の三十六弗、アナコンダ一弗二分一高の九弗二分一其他主要株分數乃至三弗高であつた

米況

臺米現物相場

基隆在庫米(十二日現在)

(正米市場調)

南部	一期在來米	五、一五
北部	一期蓬萊米	五、六一、五
中部	一期蓬萊米	五、九五
南部	一期蓬萊米	五、一〇
北部	一期丸糯米	六、四五
南部	長糯米	五、五五

(東京、神田川二十錢安、深川十錢安、神戸十錢安 前日對比 一三安 一〇安 一〇安 五安 五安)

高雄在庫米(十二日現在)

(正米市場調)

一期蓬萊米	三、四袋
一二期蓬萊白米	三二、〇三三袋
一期丸糯米	三、一七八
一二期丸糯白米	一、八九
一期長糯米	二八
一二期長糯白米	五
一、二期在來白米	八四
合計	三六、四〇九袋
到着米	八十五車(一、〇七〇噸)

正米市況(後場)

一期蓬萊米	二二、一九二袋
二期丸糯米	二、八〇三
一期在來米	三、〇七六

▲一期蓬萊米 當限 五、六三 中限 五、六三 先限 六、〇八

▲二期丸糯米 當限 六、二一 中限 六、〇〇七

▲一期丸糯米 十二月二十五日限 六、四五 四六 四七

一期蓬萊米は前場崩落の氣先後場期米引直し好天氣と株安を移して不昧に見送られて當限五圓六二錢と一丁安に甫り六三錢と小戾して止め十三車、中限五圓六三錢と同事に一本二車、二期丸糯は中限六圓〇八錢と二丁安に甫り〇七錢と小甘く止め二十四車、一期丸糯は當限相變らず氣薄で出來不中、二期丸糯十二月二十五日限は六圓四五錢と二丁安に甫り上向いて四七錢と小戾りに止め四車出來ず後場を終る

大阪期米

▲後場 當 中 先

節	當	中	先
一	二〇二七	二〇七五	二〇一六
二	二〇二〇	二〇七三	二一一一
三	二〇一六	二〇七二	二一一一
四	二〇一九	二〇七四	二一〇〇
五	二〇一七	二〇七一	二〇九〇
六	二〇一六	二〇六六	二〇七一

東京期米

寄	二〇一七	二〇六六	二一一三
止	二〇一一	二〇六五	二一〇九
高	二〇一七	二〇六六	二一一三
安	二〇〇九	二〇六〇	二一〇四

神戸期米

寄	二〇四六	二〇八六	二一二四
止	二〇四六	二〇七九	二一一七
高	二〇四六	二〇八九	二一二七
安	二〇四一	二〇七九	二一一五

各地期米引跡氣配

大阪	二四〇七、九錢	
東京	二四〇七、九錢	
神戸	二四一七、九錢	見當

各地正米

大阪 中の島 二二十錢安 二一、二十錢安

株式

東京短期

▲後場 寄 引

	寄	引
東新	一六一、三〇	一六三、〇〇
日郵新	一八、〇〇	二七、九〇
明糖	七七、三〇	七七、〇〇
日産	三九、四〇	三九、四〇
日石	四三、〇〇	四三、一〇

東京長期

	寄	引
富士紡	四二、〇〇	八三、四〇
日糖	五七、二〇	二七、〇〇
新鐘新	九〇、二〇	三、五〇
鐘紡	四四、四〇	
新高糖	四九、一〇	三四、七
明糖	七八、五〇	二七、七
日本水	一八、五〇	三四、三
石油	五五、八〇	四八、四
日石	四三、〇〇	一六、三

大阪短期

▲後場 寄 引

	寄	引
鐘紡	一〇七、三〇	二〇七、一〇
同新	九二、六〇	九二、〇〇
東新	一六一、一〇	一六一、六〇
大新	六一、九〇	六一、一〇
南新	二七、〇〇	二七、六〇
日糖	五〇、二〇	五〇、三〇
日魯	三八、二〇	三八、二〇
淺野新	二二、五〇	二二、五〇
日石	三九、六〇	三九、六〇
日毛	三〇、〇〇	三〇、四〇
東株新	一〇四、八〇	一〇六、九〇

堂島米況後場

【大阪十二日發聯合】各地總らず寄合一般材料に氣乘薄く朝鮮筋買に對し神戸筋賣で二十一圓四十六錢と變らずに寄り東京が由來深川筋賣で低落した爲め十一錢と落しその後商內に乏しく前場は續いたが買氣薄く〇九錢とダレ込み當、中限物共に先も〇七錢と新値に大引、本日の出來高二六一、五〇〇石

大阪中の島正米市場標準相場

臺灣蓬萊米	六、八〇 同丸糯七、一五

堂島前場先限主なる手筋

東京 神田川二十錢安、深川十錢安、神戸十錢安

賣方 東京筋の乘替(福嶋、小河)、神戸筋投賣(鷲崎)、正米筋(寺村、綿谷)、賣乘替(福田、田中)、買方 水藤、橫山

堂島前場先限兩建控除主なる手振

賣方 朝鮮筋利喰(筋農、文新)地場乘替(林傳、潮見)神戸筋利喰(北川、梁野、伏見、岡米)地場押目買(會堂、橫山、林賢)

堂島兩建控除俵合

當限	賣方 北川以下十二店	三八、〇〇〇石
中限	賣方 菅野以下十六店	一〇一、二〇〇石
先限	賣方 福富以下七店	三七、九〇〇石

大阪長期

▲後場 寄 引

	寄	引
大株	六七、七〇	六七、五〇
同新	六一、八〇	六二、〇〇
鐘紡	二〇九、七〇	二〇九、七〇
同新	九二、七〇	九三、〇〇
日糖		五六、〇〇
商船	三九、八〇	二七、三〇
郵船	一、二〇	
日魯	三七、九〇	
同新	八、〇〇	
東新	一六二、三〇	一六二、四〇

東京銀行實株

日銀	四八、六〇	同新 三三、〇〇
正金	一五一、一〇	同新 三三、〇〇
興銀	五三、三〇	同新 一七、六〇
勸銀	六九、二〇	
鮮銀	五五、五〇	同新 一三、〇〇

紐育株式

スチール株 三六弗二分一

アナコンダ株 九弗二分一

公債

東京國債

甲號五分利	九七、一〇
第三五分利	九四、二五
二十二年四分	八八、〇〇
二十八年物	八六、九〇
佛貨公債	一四一、二〇
國債出來高	一六四、九五〇圓

爲替

外國爲替相場

米貨爲替 三二弗七五仙

英貨クロス 三弗四四仙四分

神戸日米爲替

電信	二二弗八分五
一覽	二二弗八分二分五
電替	二二弗八分二分一

銀塊

倫敦現物	一七片一六分の一	
同先物	一七片一六分の三	
紐育現物	二七仙八	
同先物	二八仙二	

穀肥

シカゴ小麥

現物 四八仙八分三

十二月物 四九仙八分五

五月物 五五仙八分三

出來高 三千萬ブッセル

神戸豆粕

▲前場 一節 二節 三節

十二限	三、五〇	三、四八	三、四八
一限	三、五〇	三、四八	三、四八

▲後場 一節 二節

十二限	三、四八	三、四八
一限	三、四九	三、四九

神戸市中相場

豆粕現物一、六八、同先物三、六〇、硫安內國物二、六五、同外國物七〇、過燐酸15%一、二五、同19%五、〇小麥內地物六、四五、同米國物五、三〇、麥粉鶴合三、五〇、同上海物二、九〇、滿洲物二、九〇、天津物二、九〇錢

大連特產

▲前場 寄 引

大豆 現物	五、三〇	五、二七
十一月物	五、二三	五、一九
十二月物	五、一三	五、一八
豆粕 現物	四、九一	四、九六
十一月物	四、九九	四、九〇
十二月物	四、九〇	四、九一
一月物	四、九五	四、九六
豆油 現物	一六、一〇	一六、〇五
十一月物	一六、四〇	一六、一〇
十二月物	一六、五〇	一六、一〇
一月物	一六、五〇	一六、〇〇
豆粕 現物	三、五〇	三、五〇
十一月物	三、〇五	三、〇〇
十二月物	三、〇〇	三、〇〇
一月物	三、〇〇	三、〇五

肥

大連現物

大連現物	九六、五〇	九六、四〇
同先物	九七、〇〇	九六、九五

砂糖

大阪現物

三温(MSB)	二六、七〇	
分蜜(MB)	二四、二〇	
精製(特)	二三、八〇	
同(□)	二六、〇〇	
耕地白糖(KB)	二三、二〇	

大阪清算

▲前場

十二月限	一六、八〇	一六、八九
一月限	一六、八〇	一六、九〇
二月限	一七、〇二	一六、九〇
三月限	一七、一〇	一七、〇〇

絲況

大阪綿絲

十八番手 八十八圓 一圓安

大阪棉花

十二限	一六五、〇〇	一六九、三〇
一限	一四五、〇〇	一四五、五〇
三限	一五五、〇〇	

橫濱生絲

十二限	八二〇	八二〇
三限	八三、〇	八三六〇

靑物卸相場表(十二日)

(臺北市中央卸賣市場)

品名	高	安
大根	[illegible]	[illegible]
蕪	[illegible]	[illegible]
牛蒡	[illegible]	[illegible]
甘藷	[illegible]	[illegible]
蓮根	[illegible]	[illegible]
馬鈴薯	[illegible]	[illegible]
里芋	[illegible]	[illegible]
水芋	[illegible]	[illegible]
山葵	[illegible]	[illegible]
玉葱	[illegible]	[illegible]
葱	[illegible]	[illegible]
太白	[illegible]	[illegible]
ニラ	[illegible]	[illegible]
ウド	[illegible]	[illegible]
ワサビ	[illegible]	[illegible]
椎茸	[illegible]	[illegible]
胡瓜	[illegible]	[illegible]
冬瓜	[illegible]	[illegible]
越瓜	[illegible]	[illegible]
茄子	[illegible]	[illegible]
青椒	[illegible]	[illegible]
筍	[illegible]	[illegible]
隱元豆	[illegible]	[illegible]
枝豆	[illegible]	[illegible]
麻竹筍	[illegible]	[illegible]
綠竹筍	[illegible]	[illegible]
高麗菜	[illegible]	[illegible]
シンギク	[illegible]	[illegible]
甘藍	[illegible]	[illegible]
白菜	[illegible]	[illegible]
菠薐草	[illegible]	[illegible]
芥菜	[illegible]	[illegible]
芹菜	[illegible]	[illegible]
水菜	[illegible]	[illegible]
芥藍	[illegible]	[illegible]
甘藍	[illegible]	[illegible]
松茸	[illegible]	[illegible]
紅柿	[illegible]	[illegible]
芭蕉實	[illegible]	[illegible]
柿	[illegible]	[illegible]
鳳梨	[illegible]	[illegible]
木瓜	[illegible]	[illegible]
椪柑	[illegible]	[illegible]
斗柚	[illegible]	[illegible]
文旦	[illegible]	[illegible]
果物	[illegible]	[illegible]
銀杏	[illegible]	[illegible]
人蔘	[illegible]	[illegible]
總計	四、〇五四圓八二錢	

曙光 (130)

生方敏郎作　中野修二畫

民（五）

春田は、傲岸懶惰たる辻の論理に攻め立てられ、まりとて町子との紛糾も今日で何等披露はなし、止むなく辻との婚約を承諾して辻に暇を告げて出たが。

（なあに、口で言ひにくいことも手紙でなら何でも勝手に書けるから。町子と自分との關係を詳細に告白して、辻の人情に訴へてやりさへしたら、辻だつて悪鬼の何物たるかを心得ぬ六法全書のお化けやあるまい。さう何時迄も町子の正體を僕に隠すこともあるまい。殊に町子のことは、僕が愚いにはちがひないけれども、之は苦縁の至りとして宥して呉れて大方承諾することになるだらう。要するに、これは僕が町子との關係を何とも打明けてないから起つた誤解なんだから、それを早速手紙で明瞭に言つてやらう。さうだそれに限る。さうと極まれば、少しも心配するには當らない。）

さう考へて、春田は辻に斷然婚約の承認を與へたことを、今更後悔やみもせず、辻の家を辭した足で、直ぐに町子を訪れた。

春田が玄關から聲をかけたが、家内は例によりヒッソリ閑として一つの物音も聞こえなかつたが、やがてスリッパーで廊下を靜かに踏む人の氣配がして、そこに姿を現はしたのは、笑枝子だつた。

「町ちやんは？」

と、春田は、聞くところなく、すぐ訊いた。

「まあ、先生！妹はお宅へ伺つたんですけれど……」

と、春田の目と目を合はせて。

「おや、行き違ひになつたかしら？まあ、先生、お上りなさいまし。」

「ええ、有りがたう。」

と、答へて、春田はそのまま土間に立つてゐた。

「今日は、僕の方から上がる約束だつた筈ですが……」

「あら、さう。道理で、妹も今日あたり先生いらつしやるかしら？なんていつてましたが……」

「いつ頃、おでかけでした？町ちやんは。」

「さあ、もう二時間くらゐ前かと思ひますけど……先生、ちよつとお上りになつて、お茶でも召し上りません？その中に、屹度妹も歸つて來ますわよ。」

春田は突つ立つたまま。

「さうですね。」

と、躊躇してゐると、笑枝子は更に、

「今お歸りになつて、また行きちがひになつたら、つまりませんわ。」

「それもさうですが……」

「まあ、上つてお待ちなさいましよ。町ちやんは、まあ、なんて人でせう。先生と御約束して置きながら……」

春田は靴をぬぎ、笑枝子の後から廊下を歩みながら、

「僕がもつと早く上ればよかつたんですけれど、さつき出やうとしてゐると他處から電話が來たもんだから、其處へ廻つて、今その歸りなんです。」

笑枝子は春田を例の奥の間へ通して置いて、自分は茶の間へ入り、茶など入れ、柿をむいて盆にのせて來た。そして、それを春田にすすめてから、

「何うしたんでせう？町子はこの頃ほんとうに我儘になつて、私手古摺つてますのよ。今日も朝つからダダをこねつづけなんですもの。」

「笑枝姉さん一人だから、甘えるんですよ。」

「それもさうですけれど、この頃ぢやあ、いやに怒りつぽいのよ。私ばかりいぢめて、本當に憎らしくなることがあるわ。」

「怒るのは、困りますね。家へなんか來ては、別と變つた樣子もないが……」

「私には無理ばつかり言つてますの。かと思ふと、急に優しいことを言つてみたり、私にやあの人の心持がわからなくなつてよ。」

この笑枝子の言葉が、切れるか切れないに、表の格子戸をガタガタ明ける音がした。笑枝子は、ききつけて、

「先生、歸つて參りましたわ。町子？」

「ええ、私よ。姉さん、何方かお客さま？」

と、向ふからも、町子が元氣のいい聲で訊き返した。

マラリア學界の偉動者 ロナルド・ロスを憶ふ

─森下薫─

マラリアがアノフエレス蚊に依つて傳播されると云ふロスの發見がなかつたなら、恐らく世界の物質文明は何處迄世紀かを逆行した狀態にあつたことであらう。何故ならば現代の物質文明を形づける殆ど多くの資料は熱帶地の產物であり、又かくも容易に熱帶地の物資を取り出すためには、其の地の猖獗の阻礙であるマラリアを征服することが極めて必要であることを思へば、われの言は自ら首肯することと思ふ。此處にロスの偉勳が炳として輝く。此の學的英雄的存在であるロスと、彼の遺跡として同學に志す若人とが、痛切な天職を自で問て一も勳心ついて晚年かを同時代に生きたことは喜ばしい幻想であつた。其のロスは去る九月十六日、七十六歲の天壽を全うして逝いた。學術界の劃期的發見者が現世との因縁を絶つて、追ひ追ひ歷史上の人となり行く時代に、殊にロスの死は我らに一種の淋しい感を與へる。

◇

ロスは一八五七年五月十三日、印度ヒマラヤ山麓の附園アルモラで、當時印度駐在のキャム・ベル・グレイ・グラント・ロスの息として生れた。後英本國に歸り、一八七九年軍醫となり、一時船醫をして居たが、一八八一年印度駐劄の軍醫として輝かしい生れ故郷に歸した。これが彼の今日の榮譽を得る約束することになつた。作地の駐在を經て一八九〇年にバンガローアに歸任した時は、恰もラヴエランがマラリア原蟲の顯微鏡的發見後丁度十年で、誰も其の原蟲を追跡しやうと努力したが不思議にも何れも無益に終つた。一八九四年に家族と共に英本國に歸り、此國に當時熱帶病の最高權威と謳はれたパトリック・マンソンと邂逅する機會を與へられた。マンソンは各種のマラリア原蟲を顯微鏡下に示した後、彼の學で推懷して居たイデーであるマラリア蚊媒說を說いた。り、研究の價値あることを說いた。當時マラリア問題に異狀の關心を持つて居た熱血兒ロスが此の說に全身の血を沸かさない筈はない。彼は必ず此の說を實證すべくマンソンと決心に誓つた。

◇

一八九五年一巻の旅行用顯微鏡を携へた彼は單身、三度印度に現はれた時に彼は三十八歲、爾來彼の努力はすばらしいものであつた。間もなくラヴエランの云ふ樣なマラリア原蟲を正確に容易に發見することが出來る樣になつた。各種の蚊を以つてする實驗は滿續後同じ道に取りかかられた。當時蚊族に關する知見が備はつて居なかつたので、實驗に供した蚊の種類は色々で今日から云へば可成りの無駄もあつた理である。各種の努力の結果が酬いられなければ酬いられない程彼は益々勵まされて行つた。此の間彼は蚊が患者を吸血することに依り、其の蚊がマラリアの病原を保有するのであつて、從來考へられて居る樣な沼澤の水から病毒を持つて來るのではないらしいといふ說の實證へ進むと共に、病毒を媒介する蚊は或特殊なもので、何れの種類もそれをするのでないらしいと云ふ事實に來想し、其の究明に邁進した。けれども久しく彼を滿足せしめる何ものをも掴み得なかつた。彼が長歎息をしたのも一さいではなかつた

◇

然し遂に其の日は來た。それはセクンデラバッドに於てであつた。一八九七年八月十五日、助手は一疋の蚊の孑孑を採集して來た。翌日それから羽化した成蚊は翅に斑紋のある大形褐色のものであつた。これ間違ひもなくアノフエレスで恐らく今日のア・ステフエンシであつたらうと考へられて居る。ロスは同日此の蚊を以て半月體（熱帶熱マラリア）を多數に持つて居る一患者から吸血させた所、その十羽のみが吸血した。彼は直ちに其の一羽を解剖したが半月體が球形に變じて居る事實の他何も新しいことを認めなかつた。同月十七日には二羽が死んだ。同日他の二羽を檢したが得る所がなかつた。二十日になつて漸く二羽のみが生きて居た。彼は此の最後の二羽に限り望みを嘱することが出來なかつた。所が此の殘された蚊に於て彼の見たものは實に胃壁に發育したマラリア原蟲の囊體であつた。彼の驚喜は想像に餘りがある。かくて何人も知らなかつた二つの重要なる事實―マラリアは蚊に依り傳播すること、アノフエレス屬內に於ける原蟲の發育箇所とその形態―を闡明した

◇

爾來八月二十日を以つて「モスキート・デー」とし彼の生涯中最も記念すべき日とした。九月二十二日此の發見の顚末を詳細にマンソンに書き送つた彼の文字には得意さが充ちて居た。同年十二月發行の大英醫學雜誌に彼は始めて此の光輝ある業績を發表した。併しこれで萬事が終つたのではない。今日から云へばマラリア傳播問題の第一段の解決でしかなかつたのである。彼の努力はカルカッタに於て更に續けられ、人間實驗の困難さから、遂に鳥類マラリアに依つて眞理の究明を志し、蚊の體腔の囊體の中に鎌狀芽が形成せられ、これが無數になることを明かにすると共に、それは唾腺に集ることを知り、蚊が動物體を吸ふ際、此の病芽が送り込まれることの確信を得た

◇

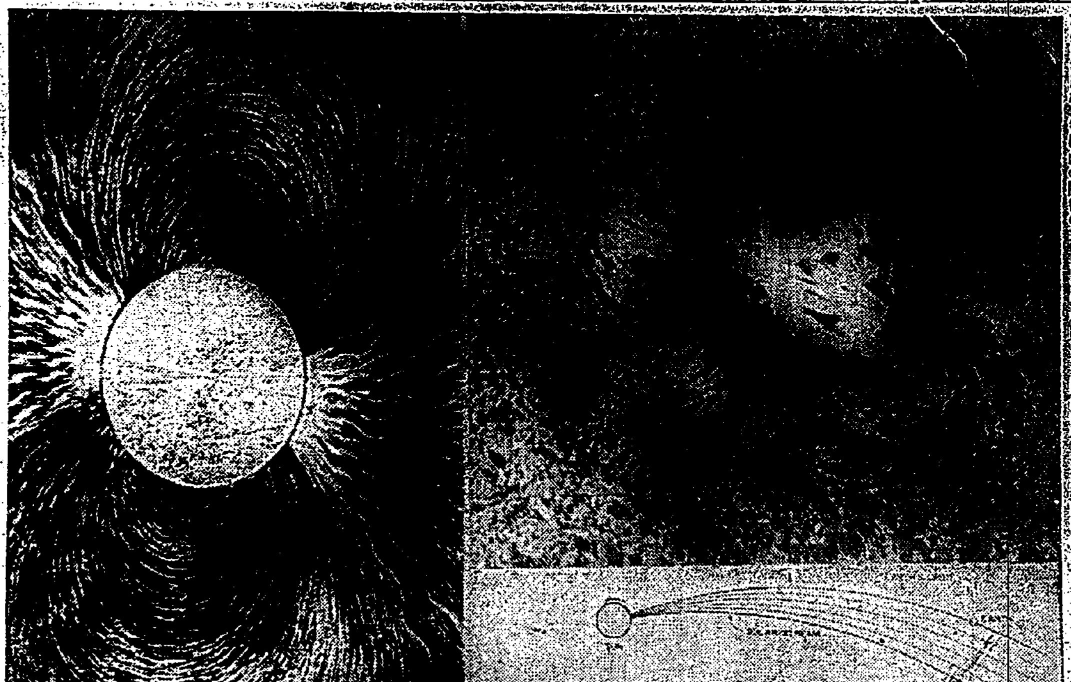
此等の知見はその後續々各地で追認せられて終に今日の域を形成したのである。彼は更に人體實驗を志したのであつたが、古くから問題となつて居たカラ・アザール病の研究を課せられ、アッサムに赴任すべきを命ぜられた。此の時彼は長年の努力に身も心も疲れ果て新方面の開拓に從事することが出來なかつたので、終に一八九九年永久に印度を去ることになり本國に歸還した。歸還後新たなる力を得た彼はアフリカのシエラレオンに於て同地產のアノフエレスを以て見事なる人體實驗に成功し愈々自らの確信を堅くした。爾來熱帶地方に於ける英國植民地に活躍し、自らの發見した眞理―アノフエレスの撲滅をモットーとし猛惡なるマラリア退治に從事し、昨日迄の猖獗の地をして樂園と化せしめた所も少なくない

◇

ロスの發見が爾來世界人類の幸福をもたらしたことは何の位か知れない。世界の凡そ十六億の人間の住居する地帶にマラリヤがあつて、其の何百萬人もが年々そのために死んで行つて居るが、ロスの業績に依つて救はれてゐる人の數は恐らくまたすばらしいものがあるに相違ない。此れを思ふ時ロスの偉業は眞なる研究上の一大出來事としてのみでなく人類のための偉大なる貢獻として我らの心を打つ。一九〇二年此の功績に依りノーベル賞を獲得した。彼が生涯中有力なる學會の名譽會員に推薦せられた數は二十七の多きに昇り、受賞又は稱號を送られたことは二十五に達して居る

◇

此處に特に我らの興味を惹く點は、ロスが偉大なる科學者であると共に詩人として一家をなして居たことである。彼には多數の詩作があり劇作がある。實に醫學者になる前には文學を志したのであつた。ロスの晚年は經濟的には幸ひではなかつたが、一九二六年創立のロス研究所及熱帶病病院の長として社會的には頗る榮譽を擔つて居た。當然の歸結と云ふべきである。ロスの逝去に當つて、ロスを想ふ心の切なるものがあると共にそのマラリア學界に於ける偉勳と而して研究の人類にもたらす利益の底知れないことの再認識をしたい（完）（寫眞はロナルド・ロス氏）



平山博士が發見した新ガスの發生狀態

今度東京帝大の平山博士が發見した、新ガスの發生狀態を描いたもので、世界の科學界に一大センセーションを起して居ります

南洋工藝品の印象（上）

─臺灣南洋博を終へて─

殖産局商工課　鹿又光雄

去る九月三日より二十六日迄東京上野松坂屋にて臺灣總督府後援の下に臺灣と南洋博覽會が開催された、この會場には臺灣並に南洋の工藝品が數多く蒐集せられ好事家のみならず多くの專門家に相當な好資料を提供した、幸ひ私は督府の出張員として常に其等の品物のみならず好事家專門家の感想を聞くに接したので、不文門外漢なるを顧ず其の大體を記して諸賢の御參考に供する次第である

「極北の藝術と南洋のそれとの間には多くの類似性がある」とは多くの藝術家に依つて云ひ盡されてゐるところであるが、南洋

……「原始人」……の彫刻した偶像と彼の極北アラスカ土人のトーテムと如何に共通性に富んでゐるかは確かに妙である。南洋と云へば所謂マレイジアと稱する地方で比律賓、モルッカ、セレベス、ボルネオ、スマトラ、ジャワ、チモール其他の諸島の總稱であつて住民は馬來民族であり、今日では歐米人に紳士を稱はれ、本當に土人と云ふ語に依つて代表され得る民族であるが嘗ては高度の文化に浴した民族であることは既に御承知のことであらうし、ジャワと關聯して常に紹介されるボロボドル或はバリー島の佛跡の如きは、全く南洋民族の

……「藝術を」……示す大金字塔であらう。既に二千年前如斯大藝術を創造した爪哇と密接な關係にある諸島は、何故藝術的記念物に乏しいのであらうか。和蘭人の壓に迫はるる貧頃の土人の製作品すら立派な藝術品であり、バッサルに並べられる土人の細工品は何れも珍重な工藝品であると云ふ、即ち岡田三郎助畫伯は本博出陳品に對して曰く

彼のボロボドルの佛寺に限らず彼等の武器に於てさへ古代文明の痕跡を示してゐるのでありす、彼の蒼蛇の舌の如き火焔の如き刀身を持つクリスやウエゾンの鍛へと柄の彫刻は、確かに

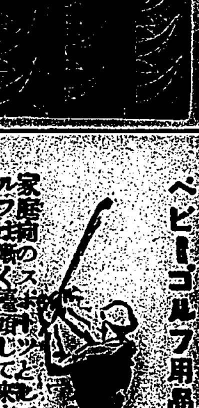
……「藝術的」……だといへます之を佩かず無暇にて外出する人に稱讃されたといふ事であります、常夏の國南洋の天地は餘りにも自然に惠まれてをります彼等は勞せずして食を得るべく甚だ容易であり、若し悪鍋なる物質を得る事あれば親戚知友と共にこれを浪費して悔まぬ明日の日をも考へざる樂天的民族でありす。從つて歌舞音曲に興味を持つ一般的に堪能であります、或はワイヤン即ち劇によつて傳說的な演出を試むるものもあるべく、或は又椰子檳榔樹の葉蔭に絃歌とチャンチンとを用ゐてバチック即ち

……「龜裂染」……に長い十日を費す婦人の優れた技巧もあります、其他竹細工、椰子細工、玩具籐中細工、皮細工等何れも工藝的價値を多分にもつてるもののみであつて國では我工藝家の良き參考資料となるべき性質をもつものだと信じます、環境が藝術を支配することはいふまでもないが、團扎なき彼等の生活から遊離した質樸とした工藝を生むことが出來たのであります

……「優雅な」……曲線的彫刻で先づ木彫神佛像の內、裏鍛の佛像は何れも劇的な點に於て、我國の古寺に秘藏せらるる金佛像と大差なく何れも變化の少ないあり各所に貿行場の發掘せるところは印度佛或は南方支那佛と共通してゐる、バリー島の古い神像は全く怪奇的である神秘夢幻的な構圖に從つて感覺的な印象を無駄なく充分に發揮してゐる點、確かに神像としての趣味を示してゐる又同地方の新作品は古代物の彫刻と比較的に進んだ現代式のものとに分れるが前者は古代物の持つ深味或は感覺を缺き、後者は洋趣を採り入れて却つて我の藝術味を失つた憾が感ぜられる。又何れの彫刻も充分に趣味のある事も殆ど

……「原色に」……近い濃厚な彩料を以て彩色されてゐるのであるが、時代の古きものは神秘味が多く彩形と相俟つて我の趣味を與へてゐる。當業門家に質ねたところ新しきものの色は總々にして俗化し其の感じを全く取り毀して仕舞ふことがあるが、古代物は今に於てすら立派な色を示して居り其の材料は全く昔々の想像も寄かないと答へられた

世界唯一
婦人良藥
中將湯（ちゆうじやうたう）
中將湯
服んだ其の日は
重い頭もズーッとして
四ッも五ッも、肉體的にも
精神的にも若返つて參ります
婦人病のため泣き出したい
やうな辛さを忍んで居られる方は
直ぐ御愛用を
事實に優る雄辯はありません
常用は病氣を
未然に防ぎます
各藥店にあり
主効
子宮病、ヒステリー（血の道）、産前産後、肥胖不妊、頭痛眩暈、逆上、腰痛冷え、下腹膨満、痛み、こしけ、血暈、冷え症、痔
7—9A
CHUJOTO
本店　津村順天堂



ベビーゴルフ用品
家庭向のスポーツとしてベビーゴルフは漸く擡頭して來ました
臺日運動用品部

早稻田中學講義
第一號出づ
早稻田大學五十周年記念秋季校外生大募集
家庭で仕事の傍ら中學卒業の實力を得て出世したい人は、本講義を讀むに限る。内容は豐富で、しかも卒業が早い。殊に今回の入學者には、近く母校五十周年記念品を贈呈すべく手配中である。即時入學あれ。
毎月一回發行・學費月一圓・前期中學一二年後期三四五年各一ケ年修了
他にない大特典
五十周年記念品贈呈
早稻田大學への特別入學
成績優等者への學費給與
早大圖書館の無料閲覽
地方講演會の自由聽講
雜誌地圖讀本無代配布
奬學金の提供
商業講義　女學講義　見本進呈
内容見本進呈
ハガキで中込次第
東京牛込　早稻田大學出版部

武界の第一隧道崩潰
二十四名生埋となる
今朝八時までには救出見込み
一名は卽死した模樣

【埔里電話】電力工事武界第一號隧道は十二日午後四時三十分頃入口より約四十間の地點に於て約三間崩潰した、之がために坑内に埋沒された工夫は内地人十八名蕃人六名計二十四名にして内一名は卽死したものと見られてゐる、右隧道崩潰の原因はコンクリート工事を始めるため支柱を三、四本拔きとつたことに在るらしく、この椿事突發するや直ちにカンタバン及武界駐在所に即報されたので鹿島組下請浦井組では時を移さず人夫約百五十名を派し尙其他の應援を受けて發掘に從事しつゝある、依つて坑内にある者は十三日朝八時頃までには全部救出される見込みであり能高郡からは齋藤警部以下現場に急行した

型枠組立中の箇所が崩潰した模樣
救出は出來ると思ふ
電力會社側で語る

武界における隧道崩潰の報は直ちに電力本社にも報告が入つたが會社側ではその状況を左の如く語つてゐる
隧道は比較的軟かな土砂層で包まれてゐるのでこれを完全な隧道とするには内部に型枠を組立てそれからコンクリートで固めねばならぬ、斯うしておかねば外部からの壓力で坑内に土砂が崩壊するのであるが丁度右の型枠組立中の大工が一人ゐる地點で隧道が崩れたのであらう、その地點は坑口から約四十間の所であり崩れた部分は五、六間との事である、幸に崩潰した時間が交代時であつたので約四十名は食事のため坑外に出てゐたので内部には二十數名が殘つて居るものと思はれる、併し右の大工一人の生命は氣遣はれるけれども他の者は崩潰地點より奥の方に居り且つ崩潰場所も人間一人位通行出來る程度の餘地があるので生命には別條なく救出作業も案外樂に運ぶであらう

大刀會匪の根據地を
人見○隊完全に占領
輝南で激戰一時間の後

【奉天十二日發電通】東邊道匪賊討伐の人見○隊は朝陽鎭南方二里半の地點で約一千の匪賊を邀撃し、夫より輝南に進撃、激戰一時間にして大刀會匪の根據地を完全に占領した我損害戰死一、負傷橋本中尉以下四名、敵の死傷百二十五名、鹵獲小銃四十挺、軍刀二十口槍五十本

東邊道の匪賊討伐
朝鮮軍も共同動作
朝鮮軍司令部で發表

【京城十二日發電通】朝鮮軍司令部の發表 東邊道匪賊討伐中の關東軍に朝鮮軍も共同動作を開始せり

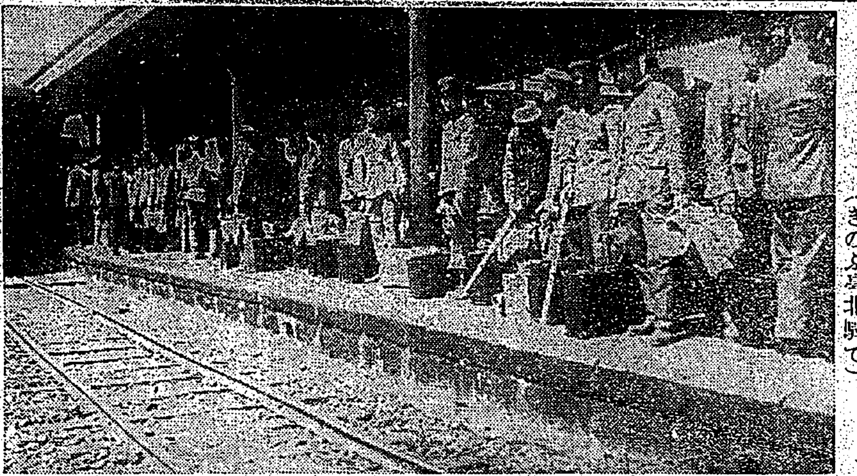
最後の切札も
遂に空彈に終る
運送、船會社側會見
基隆署は岸壁警戒

【基隆電話】艀取の貨取手數料引上實施がいよ〳〵十三日に迫つた、十二日荷主側運送業者側は最後の切札として午前十一時田尻、大阪郵船の支店長を訪ね代表者となつて郵船樓上にて郵船側井、商船奥村兩支店長と會見し
一、十三日よりの實施を延期して貰ひたし
二、延期が出來なければ運送業者を以て一つの貨取組合を組織し貨取することを許可されたし
の二項目を擧げて懇願したが一向諾かず、强て松井近郵支店長に督責を求め前記二項目の外更に
一、貨取五十噸を十噸まで引下げられたし
一、噸十圓の貨取手數料を廢止されたし
の二項目を加へ都合四項目を極力懇願に及んだ、然し總本支店長もこれは既に協定四社の本社に於て決定され實施するばかりになつてゐることとて我々としては何とも返答するわけには行かぬが、第二項の貨取組合については別に考慮して見てもよいと述べ、十二時近く物別れとなり、運送業者側の最後の切札も遂に空彈に終つてしまつた、所で會見不調に終つた運送業者側は同日夕刻より全組合員を召集いよ〳〵最後的の緊急臨時總會を開催したが、實施も十三日に迫り運送店

一部從業員の中には直接パンの問題として過激な言動をなすものもあるので警察でも捨て置くわけには行かずとあつて午後より署部長、宗藤高等主任、清水刑事主任、西山外勤監督等がより〳〵協議を重ねた結果、高等、刑事、外勤から若干の人員を岸壁に派遣して警戒することとなつた

ホッケー
選手權大會
十一月十二日
臺北で開催

臺灣體育協會主催第四回ホッケー選手權大會は十一月十二日午後一時及同十三日午前九時から兩日に亘つて臺北新公園に於て開催せられることとなつたが成年部及中等部の二部に分つて選手權が爭はれる、成年、中等兩部共參加チーム三組以下の時はリーグ戰とし、四組以上の時は決勝法で行はれる、試合時間は成年部三十五分宛、中休五分、中等部三十分宛、中休五分、組合せは抽籤による、出場者はチームは參加料一チーム金五圓を添へ、監督、主將、選手氏名及通信先記載の上十一月五日迄に臺北高等學校樋口氏宛申込のこと、臺北市以外の選手は臺北驛着日時及宿泊所を添記せられたいとのことである



除隊兵の臺北出發（きのふ臺北驛で）

全島中等學校
相撲大會
十一月六日
臺中で開催

臺灣體育協會主催第六回全島中等學校相撲大會は十一月六日臺中市臺灣神社... 土俵に於て擧行されることとなつた

二十二日から
臺北大會開かる
軟式野球協會役員會で協議

臺北軟式野球協會では十一日午後五時より新高喫茶店に於て役員會を開催し、第四回臺北大會及び十一月中旬臺南市に於て開催さるる全島都市對抗軟式野球大會へ參加の件を協議したが臺北大會は左の如く決定した
△大會期日 十月二十二日（土）より毎土曜、日曜
△場所 新公園、建成小學校、樺山町其他
△試合方法 A組・B組の二組に分ち敗退戰に依る
△參加選手制限 學生を除き年齡は自由とし現役選手（昭和六年十月二十一日以降硬球選手たりしもの）の出場を認めず
△參加申込 十月十八日限り登日

楊佐三郎氏の
出品入選
巴里のサロン
ドオトンヌに

社内湯川幹事宛申込の事
△番組抽籤 十月二十日午後四時半登日新報樓上にて各團代表者集合擧行

本島出身の新進洋畫家として今春臺北でも個展を開き好評を博した楊佐三郎氏は目下パリにあつて研究中であるが十二日サロン、ドオトンヌにパリの郊外が入選した旨入電があつた

エロ寫眞關係者の
處罰された者九名
第二の事件關係者の
意見書を檢察局に送付

世間を騷がした第一回春畫事件に關し臺北地方法院から略式命令で處罰を受けたのは九名で罰金は二十圓が一名、後は全部科料で最高十五圓最低十圓であるが、この中一名の本島人の他は全部内地人で鐵道部員は驛長補佐員以下四、五名、臺北帝大は片倉助手以下一、二名である第二回の分は九月中に發覺せんとしたものもあり四十名位は或は略式にならうか... 北署から意見書を送付... 二名、中央研究所二、六名、驛材三十二名、鐵道部は驛員二名、計十名位に達するが愈々最後の意見書を檢察局へ送付したが中にはその職を辭任して移民された者もあり十九日...れる模樣である

特高、刑事總動員
五箇所を襲ふ
共産黨ギャング一味を檢擧
證據品も多數押收

【東京十二日發電通】川崎第百銀行大森支店の共産黨ギャング事件は取調べの進展に連れ恐怖すべき共産黨の秘密が暴露すると共に、黨員全部は資金調達のため如何なる非常手段に訴へるも止むを得ぬと決議し、今まで判らなかつた武器購入保管部なる

機關が判明したので警視廳は十二日午前一時特高、刑事兩部を總動員し、午前五時一齊に市内五ヶ所を襲ひ、有力な證據を確保した、卽ち一隊は品川區大井町一八九七土木請負業小坂彥太郎（二三）方を襲ひ小坂を逮捕しピストル十八挺實包五千發を押收した、小坂はギャング事件の關係者で共産黨員にして武器購入部員として働き、自宅を武器保管所に充てゝゐた、押收ピストル十八挺は今

殺が既報の事件のピストルで購入したものであつた、この外密賣團の一味伊藤から、某所に隱してあつた...官隊一隊は新宿驛前...ピストル... 隊の一部を襲ひ、今度が犯行の際着てゐたパーバリーコート、黑ソフト帽子一個、鑛製黑色眼鏡等外事件後他に露見して逃亡中の黨員の番號「一五二七八」が發見された、この番號は符て被關係者と目されてゐたトラックのもので今度の際何時か之を盜み、必要時の用意として持つてゐたものである、尙一隊は東鶴町西小柳三の七三川合鐵業研究所事務員北澤次（こ）と今泉の犯行の際に共同して買取したものを逮捕し、其他市内二ヶ所から關係者男一名女三名を檢擧した

被害銀行の
出納係がシンパ
某々大銀行内にも
シンパ網張らる

【東京十二日發電通】川崎第百銀行大森支店出納係熊坂久平は共産黨シンパの嫌疑で警視廳の取調べを受けた結果我金融界の中樞某々大銀行内にもシンパ網の存する事が判明した

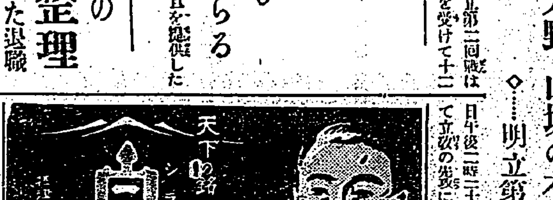
【東京十二日發電通】大森支店出納係熊坂久平はシンパサイザーとして今次の犯行に便宜を提供した旨自白した

東京市電の
人員整理
募つた退職
希望者七百

【東京十二日發電報電】 東京市電氣局では經費節減のため約千六百名の人員整理を發表したが、その後第二次案を作製し一千名以内に減少し、職員從業員中より定年に達した退職希望者を募つてゐた所、十一日に職員百四十二名、從業員五百四十名の希望者を得たので更に十二月五十歲以上の事務員と、四十七歲以上で四十五歲以上の服員一百名の整理人員を發表することとなつてゐるが、これで殘員の從業員の淘汰數は八百八十二名となり豫定の約二千名は減少から見て市當局はこれによつて更生節の安は實はたと見てゐる

11—5
立大雪辱す
矢野、山城の本壘打
◇…明立第二回戰

東京六大學リーグ戰明立第二回戰は十二日明大先勝のあとを受けて十二日午後二時二十八分神宮球場に於て立教の先攻に開始された、球審



三谷氏、藝藤田、森田、長澤の三氏、試合は打撃戰に終始し明大矢野の本シーズン最初の本壘打について立大山城の本壘打、杉田、宗谷、宇田村、松井、矢野の二壘打等安打は立教は十六本、明治は八本と云ふ淋しさであつたが明大投手陣の總崩れも立教の打撃を招じ得ず十一對五をもつて立教快勝して雪辱なる（時間四時五十一分）

明	0	1	0	1	1	0	0	0	2	5
立	0	0	0	0	1	2	2	6	0	11

△立教 高國投手は投手陣を率ゐ出してチャンスを作りながら得點を逸したが、第七回に入り四回からまた代つた八十川に對して立大勢の連續安打、四の四球、宇田村、山城の內野

市內小公學校の
聯合運動會
十一月一、二日開催

島都における年中行事の一つである市內小公學校の聯合運動會は來る十一月一日小學校、二日公學校の順で盛大に開催することに決定した、尙右運動會には附屬小、公學校も参加する

全島乘馬大會
競技本位として開催
參加者は百名以上

既報全島乘馬大會は目下準備中で主催者たる武德會馬術部は軍部の應援を得て目下其準備に大童となつてゐる、本島に於ける乘馬大會はこれ迄小規模のものは武德會馬術部のみで時々行はれたが全島大會は大正十一年に行はれた限りで今年は丁度十年目に當り尙今回は萬國オリンピック大會等の刺戟を受けて競技本位として行はれ、中央の日本乘馬協會からも優勝カップの寄贈あり本島としてはこれ程の大會は先づ嚆矢と云つてもよからう

參加者
は武德會馬術部員、軍部將校、下士兵、學生、地方乘馬愛好者百名以上に達する見込である、又十六日に行はれる七十餘騎を竝べて行進する市内騎乘山隊隊員等十六騎による新公園に於ける華やかな障碍飛越は昨年馬術部人士の目を樂ませるべく當日の盛會が思はれる

臺北工業學校で
記念展開催
本年は滿二十周年で盛大に
十五日から三日間

臺北工業學校は明治四十五年總督府立工業講習所として現在の地に創立されてより幾多の變遷を經て今日に至つたが此間卒業生を社會に送り出すこと千五百名の多數に上り生徒數も現在七百名を算するといふ發展をなし來つたが本年を以て滿二十周年に達したので之を記念し且つ一般工業思念の普及に資せんが爲め來る十五、六、七の三日間大規模の展覽會を開催し、卽賣の生徒製作品等も本年は特に勵奬に準備して市役所職業課の斡旋により市內商店約五十軒の賣店も參加し一般の來場を歡迎する事となつた、因みに展覽會中は賣店特設し「趣味臺北」と云ふ「のし」を臺北市內各所より搬送する

明治 一回第一打者宗谷四球に出る好機を逸したが二回矢野左翼に本壘打して一點、四回矢野の二壘打、河野の三塁、八十川の一飛失で矢野還つて一點、五回宗谷四球に出で松井の左翼二壘打で一點五回までに二點をリードしたが以後得點なく九回後の攻撃も菊谷に代つてマウンドに立つた石澤から三つの四球と二本の右前安打に三點を返して勝負を決す

立教 一回二打者... 二回四球に出で杉田の三壘打で一點、七回宗谷に終る攻撃より始まつて菊谷の二壘打をきつかけに山城の本壘打、杉田の二壘打、內田の單打に四球を交へて六點を奪ひ勝敗を決す

△立教 宗谷、松井、矢野の二壘打等…

打	安	振	四	犧	失

試合時間 二時間二十三分
本壘打 矢野、山城
二壘打 菊谷、宇田村、杉田、松井、矢野
失策 立教二、明治一

煙草は赤字
酒は黑字
正月用の樽酒註文
前年より増加か

酒の賣行きは一般景氣のバロメーターとして注目されてゐるが本島においても都會地附近では各種の時局匡救事業などが行はれ、農村では米の價段が引續き好値を維持してゐることなどの關係から景氣も漸次立直り酒の賣行きも次第によくなり專賣局酒課の調査によると七月初めから九月末までの成績は前年に比し一分六厘方の賣上增加を示し、煙草は赤字であるのに酒のみは黑字を示すに至つたこの狀態なら正月用の樽酒として賣出す瑞穗樽一斗入、一斗樽、四斗樽の三種の樽酒も前年に比し著しく增加する見込みでこれが申込みは地方は十五日臺北は二十日を以て締切り醸造元に註文を發することになつてゐる

茲一週間に
政情に變化
龜井代議士語る
瑞穗丸神戸を出帆

【神戸十二日發本社特電】瑞穗丸は定時出帆したが代議士龜井貫一郎、鈴木商事社長武藤、結城豐太郎、小澤秋成諸氏夫々令息を始め大藏省の關係者等も駈けつけ珍しく賑やかな出帆であつた、龜井代議士は
奏滿は初めてゞある、別に取立てた用事もないがまあ臺灣の狀況を見て來たいと思ふ、臺灣には一緒に來た南洋まで行くことになつてゐる、目下の政情は此處一週間が山である、一週間のうちに宇垣氏は朝鮮總督を辭め政界に一役を演ぜやう、來年度には陸軍が膨大な豫算を要求してゐるからそれは必然である、さらに云へば
軍部に
オペラカしてゐるやうに見えるかもしらないが我國の一部は既に重工業から移行工業へと轉換期にある、我國の一般民衆は大いに發展しなければならないが、來年度にやらんとする所は恐らくこれで尙且工は勿論一般民衆者もこれにより助かるわけだ、我國の特製工業は決して他國に比して劣つてゐないが今これを大いに奬勵しなければならないがあるが、私は五・一五事件で革命は既に成つたと思つてゐる資本主義と云ふも三井、三菱を以てしても
最早や
どうにもならない、產業組合の貸付金は十一億にも達してゐるからネ、我國を動かすものは資本閥ではなく今後は一般民衆のオピニオンによるわけだ
と郷下の情勢を縷々と述べ賑かに出帆した、結城氏は臺灣の發展を見てからと思つたがそれでは發展に間に合はないとせき立てられるまゝに行く、臺灣は初めてだし、素材の豐

失業暴動
勃發す
アイルランドで
死傷約五十名

【ベルファスト十二日發電通】織物工業不振から十一日アイルランドベルファストに失業者暴動が起り終日警官隊と衝突し死者三名、重傷九名、輕傷三十五名を出した、暴徒は夜間戒嚴令を布き警官二千と駐屯軍隊を配置したが、時々人家から狙撃し凄慘な光景を呈した

募集中の
市民歌
百通を突破

臺北市で募集中の市民歌は締切期日迫ると共に應募者非常に增加し十一日には十二通、十二日には二十通の應募あり應募の分を合せて百通を突破するに至つたがこの調子なら恐らく百五十通を突破するものとみられてゐる、市役所では十一日午後三時から鐵道ホテルに於て第一回の審査員會を開き種々打合せをなすところあつたが應募數は二十日を以て締切り二十一日應募歌全部を取纏めて審査員に廻して二十四日審査員から市役所に届け二十五日鐵道ホテルに於て審査會を開き二十八日發表といふ段取りであるが目下の所では市民歌として推賞するに足る作品なく審查員も意外の感に打たれてゐる位標準は高く寄せ懸賞の應出を希望してゐる

救護員の
點呼召集
日本赤十字社で

日本赤十字社では三年毎に全國を通して救護員の點呼召集を行つてゐるが本年は丁度其の施行の年に當るので臺灣支部では來る十五日擧行のことに決定した由、因みに召集を受くる救護員は救護醫長二名、救護看護婦九十七名であると

陸軍墓地供養
二十三日執行

四山陸軍墓地の供養は來る二十三日午前九時より淸水軍參謀長が祭典委員長として同所に於て營むと

臺北州で
記念植樹
山林會の依囑で

臺北州では臺灣山林會の委囑を受け十周年記念行事として來る十七日臺灣神社、基隆臺灣寺、宜蘭神社

大阪商船の
大連航路船
門司税關岸壁に横付け

【大阪十二日發本社特電】大阪商船大連航路船を門司税關岸壁に横付けすることについては從來税關と商船との間に研究中であつたが航路に當るブイ四個の位置を變更することとなり港務部も準備しつつあるので來月四日門司入港の吉林丸から實施となる管

新聞記念事業に際しキャナヤードの記念植樹をなすことゝなつた、但しこの植樹は目下同神社は工事中であるから追つて植樹をなす筈

などと聞いてゐるが何かものしたいと思ふ
とて何處となしエキゾチックな紳士振りをデッキの上から發揮してゐた

乃木講演會

乃木講演會は十三日午後七時より臺北體育會館に於て開催、講演及び餘興がある
一、滿洲の事變の一般に現はれたる我が國民性　臺北高等商業學校教授　山口
一、餘興　筑前琵琶　京鼎

臺灣山林會の
活寫と講話

臺灣山林會では十周年記念行事の一つとして先づ臺北州を振り出しに來る十日から活動寫眞を映寫し山林講話を行つてゐるが臺灣所は十林、新莊、七堵、新竹、水湳の各地で來る十五日を以て終了の豫定である各地とも山會のことゝて活動寫眞など振りみてゐないので人出が多く非常の盛況を示してゐる

滿洲對岸將兵に
慰問金寄附
京和會から

臺北市京和會總代高橋達之助氏から本年度の慰問金として秋の大會で醵出した滿洲及び對岸將兵慰問金として金二百四十圓を臺北市役所へ中山市長に寄附があつたので市役所では直ちに陸軍大臣に送附の手續をなした

本社工場參觀

十二日、臺南市旭公學校兒童七名、臺南州新營郡內地公學校見習六十八名本社工場を參觀した

特別廣告
內科花柳病
本町一丁目（新起町）電話二七番
山本醫院

急告！みなさん
ピカ一岡田靜江の主演
女優 奈々子の裁判
十四日夜ヨリ
2世界へ

會葬御禮
熊谷春朗

明日より
雲深き北海道にロケした傳明の代表作品
熊の出る開墾地（十卷）
芳乃館

田中絹代、早川雪洲、大谷英子主演
太陽は東より
新世界館

漢文 臺灣日日新報

軍部對增稅提唱說 荒木陸相已表明態度

十二日東京電。軍部增稅提唱所關。對明年度陸軍豫算。荒木陸相之態度。殊爲注目。而陸相之態度已表明如左。

一、余未嘗提唱增稅。單于前日閣議散會後。對三土藏相。以明年度陸軍豫算五三億圓。一時的增稅爲不得已。而以非公式陳述。

一、又若增稅。當對有擔稅力之富者階級。較爲當然。

一、若財政當局。欲藉公債。則不強爲增稅。尤明年度豫算越五億。明後年度減。十年後將減爲本年度程度。

天皇陛下御親臨 樞府定例本會議

十二日東京電。樞密院。就第十四回國際勞働會議採擇條約案處理。十二日午前十時。開定例本會議。天皇陛下御親臨。採用強制勞働所關條約案。而商業及事務所就業時間規律所關條約案。決定不採用。同五十分散會。

陸相與俄使會談 以滿洲國承認爲中心

十二日東京電。駐日勞農大使數日前。于市內某處。與荒木陸相。非公式會見。陸相照大使希望梅耶。大使以蘇俄于滿洲國承認問題爲中心。關日滿俄三國間之將來。爲重要提言。且言及三國不可侵條約。在滿蘇俄既得權益。三國經濟提攜。並日滿俄三國同盟說等。而俄國大使之活躍。殊堪注目。

中外要電

第一回論功行賞

關上海事件。海軍一遂第一回論功行賞。經仰御裁可。十一日公表。此回行賞者。對一月二十九日以後。在上海、南京、滿洲等處激戰。名譽戰死之百五十名。殊如立偉勳之加賀分隊長小佐。小谷進氏以下十三名。爲殊勳者中之拔群。授與優賞。尉官以上之恩賞如左。

加賀分隊長少佐 小谷進
功四級旭日五等 加賀分隊長少佐 大部讓五郎
功五級旭日五等 加賀分隊長少佐 藤井齊
功五級旭日五等 陸戰隊中隊長少佐 倉木興吉
功五級旭日五等 陸戰隊小隊長大尉 高田勝
功五級旭日六等 陸戰隊小隊長中尉 近藤忠兵衛
功五級旭日六等 陸戰隊小隊長中尉 內山昇
功五級旭日六等 陸戰隊小隊長特務少尉 古畑悅造
功五級單光旭日 陸戰隊小隊長特務少尉 福島一雄
功五級單光旭日 陸戰隊小隊長特務少尉 鹽崎秀治
功五級旭日六等

大橋忠一氏入京

滿洲國外交部次長大橋忠一氏。十二日夜九時二十分。抵東京驛入京。

訪滿飛行抵新京

所澤陸軍八八式輕爆擊機九臺。十一日午後四時十五分。併翼翔到新京。

中山枝隊殲兵匪

去八九兩日。東鐵西部線富拉爾基方面。我中山枝隊。與兵匪二千五百名大激戰。敵匪約四十時間。以猛烈砲擊。頑強抵抗。我死傷有相當多數。

謝氏陳情報告 順開慰勞會

臺灣米移入制限反對期成同盟會高雄州支部之謝大江氏。日前爲陳情委員上京。月六日歸高雄。同支部於十一日午前十一時起。在市公會堂。開同氏之陳情顛末報告會。後在高雄樓。爲同氏張慰勞會。

陸軍最高首腦 協議對滿方策

十二日東京電。陸軍于十二日午前九時。開最高首腦會議。荒木陸相。柳川次官。山岡軍務局長以下及參謀本部眞崎次長。梅津總務部長。古莊第一部長以下出席。就左記三項。

一、軍部以後。對滿方針之重點。置于何處乎。

二、今後關東軍之行動並遂行上之設備。

三、日、俄、滿不可侵條約。蘇俄承認滿洲國。及俄予日俄滿三國同盟至氣。今後對俄根本方針。

協議結果。當面問題。

一、滿洲匪紛援對策。一、熱河對策。

一、及全滿洲國。爲兵匪及抗日反滿軍徹底的討伐準備方策。一、滿洲里方面紛援對策所關對俄關係。爲重要案議。正午散會。此結果于今明日中。參謀本部或陸軍省之局長級一名。攜此重要訓令。急赴滿洲對武藤軍司令官以下首腦。重大提議。爲至急處置。

靜觀滿洲國將來 聯盟自重論擡頭 被我強硬論刺戟

十二日東京電。對律敦報告書。日本之強硬論反響。更鑒于歐洲諸國之輿論。最近聯盟內。對滿洲國之將來。靜觀自重論擡頭。綜合本論々據。

一、適用律敦報告。徒爲刺戟日本感情。以致事態紛糾。殊非聯盟之方針。

一、律敦報告中。因指摘不公平認識不足之點甚多。故難得絕對信用。

川端馬場町 代表訪市尹 懇設法防水害

臺北市川端町馬場町附近及馬場町一部住民代表。若林利吉。堀部助三郎。等々力喜惠太三氏。去十二日訪西澤市尹。提出住民百十名連署陳情書。及懇請急爲施設防止水害。該陳情主旨。略謂去八月二十四日暴風雨時。當地一帶浸水。原因爲排水路狹隘。致生汎濫。希市當局速爲設法也。

瀛社例會 訂來二十三日

瀛社擊鉢例會。本期輪值傳秋。子楨。自新。菊如四氏。本訂來十六日開會。因是日値宜蘭郡頭圍登瀛吟社主開臺北州聯吟大會。翌十七日。復開宜蘭方面吟友。乘機欲開招待會。社友多欲參加。故特延期於來二十三日々曜日午後二時。會場假萬華三仙樓。希望社友多數出席云。

自動車營業認可監督等 改正官制移交通局 籌交通機關圓滑

從來警務局主管之陸運認可及監督權。自交通行政上觀之。宜移管于交通局。故今回特改正交通局官制。前月九日。公布勅命第二百四十號。該權悉移管于交通局。去十一日。由該局總務課。發表如左。

關自動車營業。及取締監督事。從前因警察行政關係。歸警務局主管。顧本島自動車事業。因近年開鑿道路。及改修橋梁進步著爲發展。占陸上交通機關重要地位。一面與鐵交通機關之鐵道及軌道。或同業者間。生出種々復雜問題。此事固非本島。如歐美諸國。及內地關係者亦感苦痛。本島昨今。對自動車事業監督及助成等。宜更進一步。互相考慮各種利害關係。圖統制調和均衡。在交通行政上交通圓滑。今欲期達右記目的。關各種交通機關取締及監督。歸同一官廳辦理。較爲利便。故今回改正官制。該移管事務。係從前地方長官許可之一于前記事業。今回交通局僅辦理右記認可及監督事務而已。對是等將來監督事務。及據交通政策制定法則。並助成斯業發達其他事項。總務課。現努力調查中也。

乘合自動車 在水底寮路上 轢傷行人

九日午後五時頃。高雄州潮州郡。南雅自動車合社所有行潮州恆春間乘合自動車。由運轉手李德修。年二十五操縱。自恆春向潮州進行中。駛至同郡林寮庄水底寮縱貫道路之際。轢倒通行中之水底寮人黃漏陶。年五十八。右肩後部。負長十一糎。廣七糎深達骨膜之裂傷。其他六處。負擦過傷。陷于人事不省。隨昇往高雄醫院。治療中。

時評

○本邦公債。七年度可七十億。八年度可八十億。不出數年。或到百億。國計如此。民生艱難。可知也。

○再主張增稅。施行與否。關係甚大。藏相恐陷德國窮籍。聲明反對。豈非爲此乎。

○陸軍省。與大藏省。交涉豫算。要求全額承認。如不如意。另用手段。只使富者增稅。固亦變通之一法矣。

○但探陸相表明。如大藏當路。主努公債接濟。已亦不強主增稅。然則問題前途。可從而料之。

○俄使訪問陸相。密商承認滿洲國。訂不侵略條約。維持既得權益。提攜經濟。以及同盟。可謂善活動矣。

○個人之意乎。俄廷之命乎。原非所知。稍識東亞大勢者。在所必籌。殆有可能性哉。

○且中國態度。漸變觀望。日滿俄。果提攜同盟。英國專使。雖謂歐洲無一國欲正式承認。無關焉。

○王正廷君。力主整頓內帝根本爲論也。捨此不爲。徒在海外。密辦排日教科書。何其不智也。

○郭廷俊。黃純青兩君。均主張產業組合之力。解決米穀問題。然人心渙散之島人。能統之以和協團結。何解決不易之患爲。

○黃君昨今之所言。不過如福岡縣下田島產業組合之小者。擴而大之耳。模太廣大。尤恐能久相應乎。

○先試之一庄。繼之一郡。繼之一州。又繼之全島。以次聯合。休貪速化。求必成。後效可期矣。

○臺中一中學生。及傷同學數人。高雄青年學子。出入溫柔鄉。皆不良子弟。勿論要懲處。爲其師長者。亦深自責如何。

新竹中華會館 雙十節祝賀式

十月十日。適值中華國慶之雙十節日。是日下午二時起。由竹市及新竹郡下僑民八十餘名。集于竹市南門會館。與祝賀式郗主席以下常務委員先後祝辭後。開祝賀宴。盡歡散會。

一產兩男 妻破傷風死去 其夫告訴產婆

羅東郡利澤簡大。張火金業木匠。其妻林氏阿魚。年三十三。於去六日午前零時半頃。急欲生產。火金往請產婆吳林氏雪梅。年二十三。雪梅云非我切自動車不可。不肯乘輕便車。火金不在之中。阿魚產下男兒一名。因出血過多。頗爲苦悶。隣人不忍坐視。爲延林公醫。應急治療。後再產下男兒一名均健全。阿魚卒患破傷風於午前三時頃死去。火金憤慨產婆不守業務。致產婦死。去十一日。向宜蘭檢察局。提出告訴狀。其成行如何。一般頗爲注目云。

敗賭一任催促 觀戲歸被毆

高雄市北野町三丁目黃靜。年二十六。去八日午後十時頃。與二三無賴漢伏在工友鐵工所的黑闇。用棍棒毆打往三塊厝觀戲歸途中之鹽埕町人呂明月胸部其他數處。負治療要三四週間重傷。後逃走不知去向。至九日夜。被山越周黃三刑事。探知其潛伏在北野町三丁目林某宅。即往捕住。原因三個月前。被害者在加害者家開場賭博之際。被害者敗七十錢。後加害者再三催促。皆被拒絕不與云。

太魯閣峽 寫眞展覽會

市內勝山寫眞館主開。東臺灣勝地宣傳協會。及東臺灣新報社後援。訂來二十一日起三日間。假本社三階開太魯閣峽紹介寫眞大展覽會。陳列自然色六十五點。花蓮港廳地宣傳協會。出陳太魯閣模型等。又同協會在會場。發賣同閣原色版及臨海道路雜誌。

陸軍省內大臣室 非公式軍事會議

十二日東京電。陸軍于十二日午後二時。在省內大臣室。開非公式軍事參議官會議。荒木陸相眞崎參謀次長。報告來年度陸軍豫算。就中兵備改善費。律敦報告書對策。滿洲匪賊討伐。兵備改善及關東軍關係。最近列國對日態度。日滿俄不可侵條約問題。交換意見。四時散會。又席上參議官一致以滿洲里地方。純然爲滿洲國領土。基于日滿議定書。爲帝國威信。宜速解決同地方事態。陳述意見。

籌降運賃設產米協會 統制案對策直出內地 全島米商米倉組合役員 假江山樓開聯合會決議

全島米穀商同業組合。米穀倉庫利用組合。既如所報。去十二日午前十時五十分。於江山樓旗亭四階。開役員聯合會。出席者。臺北黃金生。黃水沛兩氏外三名。新竹馮乾裕氏外二名。臺中吳澗沂氏十一名。臺南關赳夫氏。外一名。而監督官廳臨場者。有臺北州高石屬。黃純青。亦列席。黃金生氏。就議長席。起述開會。黃水沛氏。提出議案如左。

一、移出米運賃減下運動所關件。

一、臺灣產米協會設置所關件。

一、米穀統制案所關對策件。

就此爲大體說明。次入議事。先討論米穀統制所關對策。並臺灣產米協會設置所關件。時照議長希望。高雄州米穀商組長謝大江氏。起就臺灣米移入制限。于晉京陳情中見聞。次及于米穀統制案。說明大要。然後及于直移出問題。高雄州米庫利用組合。自數年來。經行直移出。依迄今所經驗。山組合直移出。不發何等困難。臺灣米欲售內地。不得不以先物契約。縱依產業組合法。先物可得契約。在金融之點。亦無何等困難。在販路之點。亦因高雄組合。十分擔張之故。決非難事。要之。蓋依乎全島組合之團結如何耳。若協力一致。則直移出決無難事。次高雄州米庫利用組合長蔡眞氏起立。對謝氏之右敘述。認爲有力。引證之後。黃純青氏起立。說明自已意見。並訪問殖產局長。商工課長意見。互爲交換之經過。及自已腹案。諮問一般之贊否(可參照十二日本紙)。對此臺中吳澗沂氏。述其意見。議論百出。至午後一時。尙不能一致。乃依臺北州

答禮使謝外交總長 十二日發新京赴日

十二日新京電。特派日本爲答禮使之外交總長謝介石氏。十二日朝九時發新京。首途赴日本訪問。謝總長十一日午後五時。發聲明如左。

此次之大命。乃爲此日本。對我國承認。傳我執政閣下官民衷心感謝之意。上奉日本皇帝陛下。且接日本政府官民。[illegible]不負此大任。希望以達[illegible]。

跳舞場許可兩處 羽衣會館與同聲俱樂部

島都之臺北跳舞場。依臺北州令之取締規則發布。一時全部陷于閉鎖狀態。其後州當局。對臺北市內出願者。照規則。愼重調查研究中。至十二日。對左記兩處許可。

▲臺北市西門町清住儀平氏經營之羽衣會館。

▲臺北市新町許章氏外三名經營之同聲俱樂部。

僅限兩處 許可理由 奧田警務部長談

就跳舞場之許可。奧田臺北州警務部長談曰。此次許可西門町羽衣會館。與日新町同聲俱樂部兩處。羽衣會館。發以與吉田病院距離關係。受不許可之處分。然因其後構造設備改善。更行出願。故再愼重調查結果。由發音調之處測定。與規定之距離適合。是以許可。同聲俱樂部。別無問題。唯同方面出願者。別有一名。因該俱樂部提出。暫時之間。從此足觀之。爰許可同聲俱樂部。一面不許可。至是臺北市內。即木署管內一處。北署管內。亦一處。由來跳舞場許可。就其是非。各人見解自異。跳舞爲現代社會的要求。認要存在。取締規則制定之今日。自然無礙。不得拒絕。同時故爲靜觀將來。暫時之間市內別不許可。而對已許可之同聲俱樂部。羽衣會館。則依取締規則制定之趣旨。務使之不釀成各種弊害。嚴重取締。自勿待言矣。

圓山林家 盜犯就捕

臺北市圓山町八十六番地林柏壽氏宅。及柯秋江氏宅外一軒。去八月七日午前一時半。有盜賊潛入。竊去物品一節。已如當時所報。北署刑事係。清水刑事主任。指揮刑事。互相二個月間。暗中搜查結果。至最近耳聞。有市內大直八十七番地前科一犯黃森記。年四十一。無職而濫開賭。來賭吸煙外。且蓄妾。生活奢侈。乃於去九日午後九時。包圍其妾宅。檢舉之。嚴詰之下。果爲圓山町盜賊。自白自本年一月州下各地。臺南。高雄州下。亦常於夜間。行竊計百五十餘次。被害額六千餘圓。現正詳查餘罪。

姑媳兩名自殺未遂 原因爲悲觀身世

基隆市高砂町一丁目四十五番地銀治屋謝阿慶後妻謝杜氏慈。年三十一。去十一日午前十時。與其媳婦謝杜氏蕋某。年二十五。互因悲觀身世。決意自殺。兩人盛裝之後。蕋某在自宅。服猫鼠藥多量。而婆則出門不歸。同十一時。由朝日橋左側岸壁投水。幸被艇夫發見而婆某。至同日午後。亦被其家族發見。爲昇入基隆醫院。應急治療。俱得不死。詳其原因。謝杜氏因其次男馬要。屬精神病。曾受愛々寮治療不癒。其後遷居在自宅療養。且因生計不裕。父已爲謝後妻之人。甚不能如意。而蕋某。亦因其夫精神病。悲嘆境遇。致各萌短見云。

無賴漢 大鬧旗亭 更截途毆人

大甲郡內埔庄墩子脚料理店樂天園。去十日有張鵰及諸運轉手六七名。正在開懷暢飲。歡迎友人之際。會同庄無賴漢鄭地芳外七八名亦來遊。即向運轉手辱罵。大鬧一場。毆傷某甲。十分沉重。然後逃去。其後張鵰將被害者帶回。行至中途。復自暗處躍出。將兩人大毆一場。兩人負傷後。即告其事於墩子脚派出所。[illegible]被捕人各暫受訊拘留。[illegible]

翰墨因緣

▲頭圍登瀛吟社第五期徵詩揭曉。共得詩二百四十首。經托陳槐澄氏選五十首。二十名內列左。一頭圍吳春醺。二同蕭文振。三北港黃投塍。四集々張雲川。五樹蔡劉獻地。六同人。七宜蘭陳秋長。八頭圍蕭文德。九嘉義陳文石。十頭圍莊芳池。十一蘇澳趙雲啟。十二蘇澳蔡南淵。十三宜蘭吳蔭培。十四頭圍莊芳池。十五中壢渠盛文。十六臺中蔡南淵。十七頭圍莊芳池。十八蘇澳竹翁元驤。十九頭圍陳琴。二十斗六劉陵彬。

▲嘉義詩學研究會第七期課題鶴詩。七絕支韵。得詩一百首。經許浪遊修。曾劍泉二氏選。取二十名列左。左一右十三吳德頓。右一林榮同。左二右十吳飯頭。左三右十四吳[illegible]。[illegible]

崖崩壓斃勞工

竹東郡蕃地[illegible]之三男李[illegible]。年十九。現爲[illegible]工。去十一日上午十時。[illegible]

羅東

相思苗木

臺北州農會羅東郡支會。去十一日。爲周旋購入相思樹苗木。以文書移牒各街庄。而販賣元即宜蘭郡造林庄組合。二年生之樹苗。萬本爲十圓。一年生九圓。中等八圓。希望者可向各街庄役場處申請之也。

柑實預想

羅東郡下本期椪柑。及桶柑雪柑三者。據最近調查。各推想收穫。然郡下柑類栽培數。有三萬五千餘株。其中。陽陽名產之椪柑。占七成餘。即二萬六千餘株。桶柑六千三百餘株。雪柑千五百餘株。以上柑類。本期推想收額。凡三十九萬餘斤。比客年。增收四成。百斤九圓云。

開運動會

羅東郡利澤簡公學校。秋季運動會。于去十一日午前九時。開于同校內。出演部二十六回。午前之部。三十六回。午後之部。二千餘人。出演者學校兒童兩外。有青年團員。是日天氣晴朗。又值日曜日。往觀者多。

瑞芳

晚稻佳績

瑞芳庄下。本期晚稻。因氣候順調。不遇暴風雨。且無遇害。而蓬萊種及在來種。質丸肥稻。大概出穗。依庄勸業係視察者往年。成績均好。今後若無變遷。可望豐收云。

生產調查

瑞芳庄土地生產調查。去入日由北州調技手。及同郡蘇屏來瑞開實地調查。即全庄內田甲類計四〇九甲。園三六七甲。而田每年有收穫六千石。園計有十五萬圓。其中本年春茶產造五萬斤。爲價格慘落。僅售四千餘圓。故庄當局對此擬講方面。更一層獎勵中云。

海山

秋季運動

海山郡鶯歌公學校及男女青年團。壯丁團。會社員聯合秋季運動會。訂來十六日午前九時起。假在該校々庭舉行。開本年度。由鶯歌實業會社發起。因期望必更加熱鬧云。

保護者會

海山郡板橋公學校。自創立迄今三十有餘年。尙未組織保護者後援機關。[illegible]乃學校家庭聯絡機關。近開張鴻鑛氏。有能及此。訂本十三日午後二時起。邀集保護者一同。在板橋公學校。開保護者會。設立所關之諸商會云。

壯圖行事

海山郡下各壯丁團。訂二十三日。在板橋記念運動場。舉行[illegible]。

事務監查

海山郡役所。由松野郡守。偕各係主任。訂來十八、十九日二日間。監查土城庄役場事務。二十四、二十五、二十六日三日間。監查中和庄役場。三十一日、十一月一日、二日三日間。監查板橋街役場。

東石

陸續出發

東石郡下[illegible]耕作組合員。一行三百五十一名。以同庄前區長[illegible]。[illegible]花蓮港移住。決定于十二、三、四、五日間。陸續出發。或由枋寮路。或由基隆。[illegible]

觀察漁況

東石郡役所勸業課長。於去十一日。由東石港。乘發動機船。引率布袋東石漁人。視察澎湖漁況。行程按五日間歸郡。

斗六

降手數料

斗六街當局。因漁市場業務規程改正。申請于郡當局之認可。即自本月十日。起施行。爲其漁市場手數料之八分者。降爲六分。

觀祭團來

此回有舍。文部下庶務課長視學街長莊助役。區委員。指莊及役員。爲組織之視察團。五十餘名。于月之十二、十三兩日。來斗觀察模範部落指導狀況。萬梁狀態。及栴部落之地肥舍。氏之州指定模範柑橘園。

舉發會式

斗六街海豐崙模範部落。自前月一日起。開始國語講習。入學生男女合計。定員七十名。訂來十二日實已超過十數名。就舉發會式。

臺南

大會出席

將開於花蓮港之全島產組大會。臺南出席者。爲市勸業係長與市內各信組聯合會長。及信組局決定帖佐市勸業係長。[illegible]

寄附協議

帝國鄉軍臺南分會。此番爲購入器附金拼集方法所關事項。去十二晚七時。假市公會堂洋間。開班長會議。協議一切方法。

工事落札

臺南市億載金城趾附近。將付開鑿道路。委託州。市兩土木當局。以種々計劃。至去十日午前十時。於州會計課。付諸指名開負人入札。結局以七千七百七十八圓。歸大宮町揚永泉氏落札云。

兩祭催物

關於臺南神社。及招魂兩祭典之催物。祭典委員長森萬吉氏。去十一日。特以公文屬諸市內三十六町委員。還其各提供一種。以壯觀瞻云。

嘉義

商組現況

嘉義小商工組合。昨年十一月間開業。刻下組合員八百十一名。出資二千四百七十九口。一萬二千三百九十五圓。貯金四萬五千五百六十七圓一錢。貸出五萬一千百九十五圓。成績很良云。

鷗社大會

市內鷗社。每年開大會一次。本年定來十六日午後一時。假弘仁醫院開催。同日行事。開會後。會務報告。次入議事。協議來年十週年紀念開催所關。一同攝影。吟詩。然後開宴閉會云。

秋季競馬

嘉義齋馬會。定十六七兩日。及二十二三兩日。計四日間。在堀川競馬場。開秋季競馬會。出場馬數。約六十餘匹。目下籌備中云。

盜案檢證

新竹署祭落相凡。佐藤兩刑事押一內地人來嘉。得嘉義警察署中畑刑事應援。於法院官舍檢證被害狀況。其人本籍加奈川縣。現住所不定。姓椎野名德平。年三十三。自本年五月起。至今在宜蘭。臺北。新竹。臺中。嘉義。臺南。各地官舍專門行竊。計被害凡二十六處。金額三千餘圓云。

同業組合

嘉義市自動車業者。今回因市當局低利資金融資融通關係。去十日午後七時。同業者何於文明樓。磋商大要。決議委任津久井。春田。菲啓輝。林抱朱顯貞五氏。爲起草委員。組織自動車業者同業組合云。

觀祭農場

嘉義郡竹崎[illegible]。香路。兩庄[illegible]

詩壇

閒窓偶興 李少庵

臥聽芭蕉滴雨音。半牀秋味睡魔侵。覺來探首開窓看。水漲空庭一尺深。

翠竹陰濃暑氣分。柴門歸燕閉斜曛。爐煙不逐風飛去。自結窓前獨硯雲。

漢文臺日案內

醫院 許章內科醫院 臺北市太平町三丁目

雜件 團服地毛兒羅紗

廣告

入院隨意 內科、呼吸器病 小兒科 淺井病院 臺北市京町